

長崎歴史文化博物館

年 報

令和6年度（2024年度）



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

長崎歴史文化博物館 年報

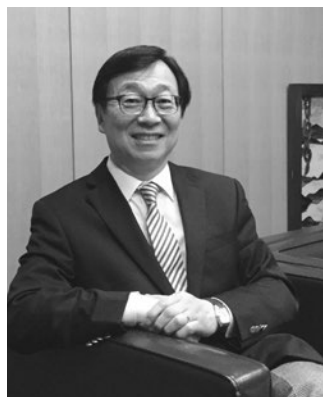
令和6年度（2024年度）

目 次

ごあいさつ	
1. 沿革	4
2. 基本理念	6
3. 事業方針	7
4. 展示企画事業	9
(1) 企画展	9
(2) 常設展	14
5. 調査研究事業	33
(1) 調査研究	33
(2) 調査研究活動	35
(3) 資料修理修復事業	37
(4) 資料の管理	40
(5) 資料公開事業	43
6. 長崎学・生涯学習支援事業	44
(1) 事業概要	44
(2) 一般向け事業	44
(3) 学校向け事業	46
(4) こども向け事業	49
(5) レファレンス事業	51
(6) 博物館実習	52
(7) 研修の受け入れ	53
(8) 伝統工芸体験工房	53
(9) その他の普及活動	54
7. 地域連携事業	56
(1) 事業概要	56
(2) イベント実施	56
(3) ボランティア活動	60
8. 広報マーケティング	62
(1) 広報ツール	62
(2) 営業活動	77
9. 利用状況	79
(1) 来館者統計	79
(2) 主な出来事と来館者	80
(3) 貸館・貸室	81
10. 収支	82
11. 組織	84
(1) 職員	84
(2) 友の会	87
12. 施設概要	89
(1) 長崎歴史文化博物館	89
(2) 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／ 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	91
13. 関連法規	92
14. 利用案内	133

ごあいさつ

令和6年度(2024年度)年報にあたって



学而不思則罔，思而不学則殆

(学して思わざればくらし、思いて学ばざればあやうし)。『論語』より

学ぶことだけでは理解が浅く、考えることだけでは危うい。論語のこの教えは、知識と探求心のバランスの重要性を示しています。これは、私たち博物館の仕事にも当てはまるものです。

令和6年度も長崎歴史文化博物館は、長崎の歴史と文化を深く理解し、未来へ継承するための活動を続けてまいりました。開館以来積み重ねてきた知識と経験を活かし、より多くの方々に歴史の魅力を伝えることを目指してきました。

長崎の国際交流史をテーマとした常設展示の解説や、地域文化を学ぶ教育プログラムの充実に努め、来館者の皆様に新たな発見と学びの場を提供することは、私たちにとっても成長の機会となる重要な業務です。

教育活動においては、子どもから大人まで幅広い世代を対象としたプログラムを展開しました。「長崎学講座」、古文書の読み方を学ぶ講座、「文化財セミナー」、古文書の保存修復ワークショップなど、長崎の歴史や文化について深く学ぶ機会を提供し、伝統工芸の体験イベントを実施しました。こうした実践的な学びを通じて、歴史をより身近に感じることができるよう努めました。また、地域の学校との連携を強化し、子どもたちが博物館を活用しやすい環境を整えたことも大きな成果の一つです。

さて、この年報が刊行される令和7年は、開館20周年に向けていろいろな事業に携わっていることでしょう。長崎歴史文化博物館は次の20年を見据えて、さらなる進化を遂げます。論語の教えの通り、学ぶことだけでなく、その知識を深く考え活用することで、真の理解が生まれます。これまで積み重ねてきた知識と経験を活かしながら、来館者の皆さまとともに歴史を学び、未来へとつなげる場を創り出していきます。新たな展示や教育プログラムを充実させるとともに、地域社会との連携をさらに強化し、長崎の歴史と文化をより広く、深く伝えていきます。これからも皆様とともに学び、考えながら歴史を継承し、文化を未来へ紡ぐ博物館として発展してまいります。今後とも長崎歴史文化博物館をどうぞよろしくお願いいたします。

長崎歴史文化博物館
館長 水嶋 英治

沿革

平成10年(1998)

11月18日 政策創造会議「諏訪の森部会」設置

平成11年(1999)

12月15日 「諏訪の森部会」最終提言

平成12年(2000)

11月30日 諏訪の森の再整備について(基本方針)
公表

平成13年(2001)

1月15日 歴史文化博物館(仮称)基本構想専門
家会議設置(3月報告書提出)

11月14日 県・市間で建設・管理運営等に関する
覚書締結

11月16日 歴史文化博物館(仮称)基本構想(案)
公表

12月27日 歴史文化博物館(仮称)基本構想策定

平成14年(2002)

2月22日 (株)乃村工藝社と展示設計業務委託契
約締結

2月28日 黒川紀章建築都市設計事務所と建設工
事設計業務委託締結

平成15年(2003)

7月19日 起工式

平成16年(2004)

10月15日 長崎歴史文化博物館条例公布

平成17年(2005)

4月1日 (株)乃村工藝社を指定管理者として指
定

5月 博物館仮事務所開設

7月1日 大堀哲(日本ミュージアム・マネー
ジメント学会会長)初代館長に就任

7月5日 長崎歴史文化博物館事業発表会

8月30～31日 建設工事、展示工事竣工

9月1日 博物館事務所開設式

11月3日 開館記念式典
開館記念特別展「長崎大万華鏡」開催(11
月3日～1月9日)

12月12日 入場者数10万人突破

平成18年(2006)

8月14日 入場者数50万人達成

10月20日 開館1周年記念式典

10月21日 開館1周年記念特別展「ローマを夢み
た美少年」開催(～12月13日)

平成19年(2007)

6月23日 入場者数100万人達成

平成20年(2008)

8月7日 入場者数150万人達成

10月31日 開館3周年記念式典

11月1日 列福式関連特別企画展「バチカンの名
宝とキリシタン文化」開催(～1月12日)

平成21年(2009)

7月8日 指定管理者選定委員会

8月14日 入場者数200万人達成

10月5日 行啓 皇太子殿下

平成22年(2010)

5月2日 入場者数250万人達成

10月11日 入場者数300万人達成

11月3日 開館5周年

11月15日 中国福建博物院と友好館協定締結

11月18日 開館5周年記念式典

11月19日 開館5周年記念特別展「岩崎彌太郎」
開催(～1月10日)

平成23年(2011)

7月8日 入場者数350万人達成

10月1日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第1回 館長サ
ミット in 長崎開催(会場:出島交流会館)
日中国交正常化40周年、長崎県・上海
市友好交流関係樹立15周年記念特別展
「孫文・梅屋庄吉と長崎」開催(～3月
25日)

平成24年(2012)

4月1日 常設展示リニューアルオープン

9月12日 入館者数400万人達成

10月6日 日中国交正常化40周年 長崎県・福建
省友好県省締結30周年記念「中国福建
博物院展」開催(～11月30日)

平成25年(2013)

3月22日 中国湖北省3館(辛亥革命武昌起義記念
館、辛亥革命博物館、中山艦博物館)と
の友好交流協定締結

3月30日 長崎外国語大学・長崎歴史文化博物館
社会連携協定締結

7月31日 御成 秋篠宮殿下・眞子内親王殿下

10月17日 入場者数450万人達成

平成26年(2014)

3月21日 東日本大震災復興祈念 福島桜「絆
千年桜」植樹

3月25日 韓国釜山博物館との交流協定締結

4月26日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュー
ジウム開館

11月3日 長崎大学・長崎歴史文化博物館 包括
連携協定締結

12月10日 入館者数500万人達成

平成27年(2015)

9月18日 開館10周年記念式典

11月3日 開館10周年

平成28年(2016)

2月27日 入館者数550万人達成

11月3日 大堀館長瑞宝小綬章受章

12月6日 御成 秋篠宮同妃両殿下並びに悠仁親王殿下

平成29年(2017)

4月24日 入館者数600万人達成

8月4日 大堀哲館長 死去

9月19日 故・大堀哲館長を偲ぶ会開催

12月28日 入館者数650万人達成

平成30年(2018)

4月1日 水嶋英治（日本ミュージアム・マネジメント学会会長）2代目館長に就任

平成31年、令和元年(2019)

4月30日 入館者数700万人達成

令和2年(2020)

3月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種行事の中止、ボランティア活動の休止

4月10日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（～5月24日）
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムも併せて臨時休館（～5月31日）

10月1日 キャンパスメンバーズ認定式

11月3日 開館15周年

11月14日 開館15周年記念講演・シンポジウム開催

令和3年(2021)

4月24日 特別展「長崎開港450周年記念展」（～6月6日）

5月17日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～5月31日）

7月28日 入館者数750万人達成

令和4年(2022)

10月15日 特別展「長崎の黄檗－隠元禅師と唐寺をめぐる物語－」（～11月27日）

令和5年(2023)

8月9日 台風接近のため臨時休館（～8月10日午前）

9月30日 企画展「シーボルト来日200周年記念大シーボルト展」（～11月12日）

令和6年(2024)

1月22日 入館者数800万人達成

2

基本理念

- (1) 海外交流史の博物館
海外との貿易を通して繁栄し、多彩な文化を誇った、近世長崎に関する海外交流史を中心とする博物館活動を推進する。
- (2) 長崎学調査研究の拠点となる博物館
県内をはじめ国内はもとより、海外に散在する長崎学に関する資料や情報の収集・保存・研究・活用を図るため、拠点組織の設置を検討し、調査研究の深化と、地域・学会等での発信還元をめざす。また県や市と連携し講習や講師派遣等、地域との協同学習を推進する。そのほか、世界遺産をテーマにした研究・講座を実施し、調査研究とその成果の情報発信を行う。
- (3) 体験と発見の博物館
生涯学習の場として、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることができる、常に新たな発見のある事業や参加体験を通して楽しく長崎の歴史発見ができる事業を推進する。
- (4) 地域づくりに貢献する博物館
地域の個性や特色を生かした、地域づくりに貢献できる博物館活動を推進する。また、県民・市民や観光客などが県内の史跡等の情報を一覧できて、長崎の歴史と文化を知る出発点となり、観光的魅力を併せ持つとともに、長崎の歴史に育まれた伝統工芸の紹介と振興にも寄与する博物館活動を行う。
- (5) 連携する博物館
長崎県や長崎市との連携のほか、県内はもとより国内および海外の博物館・資料館、学校や大学、研究機関、歴史団体、地域自治会、教育文化団体、博物館関連学会との連携を推進する。とりわけ中国の福建博物院、湖北省武漢市辛亥革命博物館、武漢市武昌起義記念館、武漢市中山艦博物館との交流の充実を継続する。
- (6) 開かれた博物館
子供から高齢者まで、県民・市民の誰もが気軽に利用でき、長崎の歴史や文化に触れることのできる開かれた施設とする。また、多くの県民・市民やボランティアなどが参加できる開かれた運営を実践する。

行動指針

- (1) これまでの実績を基に、①高い専門能力を活かし長崎学の研究を進め、その成果を具体的に地域に還元することによる地域文化の振興、②多くの方々への鑑賞・学習・体験の機会の提供、外国人向けサービスや観光情報の発信を強化することによる交流人口の拡大に資する運営に努め、さらに、③日々変化する運営に関する課題や行政・地域のニーズを捉え、新たな客層の獲得に向けた対策を検討し、地域課題の解決に向けた運営に反映させる。
- (2) 調査研究活動の充実強化を図るため、研究グループを中心とした研究体制の充実・発展を図る。このことを通して資料の収集整理、文化財保存学、そのマネジメント等について、県・市学芸員、教員、外来研究員と当館研究員との共同研究を実施し成果を挙げる。
- (3) 魅力ある展覧会の開催、教育普及事業、大学や他の博物館との連携事業の推進はもちろんのこと、積極的な営業活動の推進、効率的な組織運営など、総合的視点からのマネジメントを行う。また友の会個人会員、賛助会員の特典の拡充を図り、会員増強を積極的に進める。
- (4) 博物館施設の有効活用やミュージアムショップ・レストラン銀嶺等の附帯施設への誘客の工夫を図り、安定的な利用者の確保に伴う収益力向上を図る。

（１）進化する博物館のための多彩なプログラムの計画と実施

①展示事業の創意工夫とその広報、普及の徹底

常設展示の展示替えや、タイムリーで地域のニーズをおさえつつ、魅力ある企画展示、長崎ゆかりの展覧会を実施するとともに、学芸員による長崎学講座等の多彩な教育普及プログラムを充実し、広報を早期に実施することにより、リピーターの増加を図る。

②施設の有効活用と新規プログラムの開発

親子で楽しめるワークショップやコンサート等の多彩なイベント実施によるホールや立山亭等の施設について、館主催による行事の工夫も含めた積極的な有効活用を図る。また、学校や福祉施設等対象の移動博物館のさらなる充実した企画運営を行う。

③調査研究体制の強化と研究成果の創出・情報発信

長崎学の調査研究の充実を図るため、当館学芸員、県市学芸員、共同研究員等との柔軟でかつ機能的な共同研究体制の充実を図り、長崎の歴史文化に関わる学術的研究成果の創出とその情報発信に努める。

④長崎大学との包括協定及び、長崎外国語大学、長崎純心大学との連携協定に基づく、教育研究事業の具体的な計画・実施を図る。

（２）博物館の目的・使命に沿った取組みの推進

①学校教育利用の推進

学校教育の博物館活用に資するため、パートナーズプログラム、研修会などを通して、教師の博物館理解を深め、児童生徒の博物館利用リテラシーの向上を図ることに努める。また、収蔵資料の複製品等の教育利用貸出しなどを通じて、学校教育の充実に寄与する。とくに県内児童生徒に対する長崎の歴史・文化への理解を深めるため、学校等へのオンラインを含めた出前授業や遠隔授業について充実を図る。

②地域活性化への貢献

県・市の文化政策との連携を図りながら、地域の観光、経済及び文化の活性化に寄与すべく、集客の増加に努める。また、さらに「祭」行事などに関する地域住民とのリレーションシップ、信頼関係を構築し、地域の人々の生涯学習支援を強化するとともに、地域文化力の向上に寄与する。

（３）博物館職員としての実力の養成

博物館の管理運営（マネジメント）については効果的・効率的に、また教育研究については実践的で実績の伴う活動を、さらにその情報発信を広報・営業活動を通じて行うべく、職員の研修を強化し、知識技術の習得並びに職員の規律ある行動の遵守に努める。ボランティアに対しては、ボランティア自身の生涯学習につながる環境づくりに努めるとともに、何よりも利用者に対する“サービス”が中心であることを理解した活動の定着化に努める。

（４）県内の中核博物館としての取組み

長崎県博物館協会、九州博物館協議会、日本ミュージアムマネジメント学会、日本博物館協会等との連携、ネットワークを活用し情報交換や職員研修を推進するとともに、県内の中核博物館として、県内博物館のレベルアップに努める。さらに、県内の世界遺産と関係の深い博物館等との交流の可能性について検討する。

（５）指定管理者制度における博物館運営のモデルづくり

指定管理者制度下の博物館運営の在り方、事業内容、組織としての効率的な取り組み方等を含め、課題、問題を明確にし、その解決方策を探りつつ、全ての面について実践的、かつ研究的にさらなるモデル構築に努める。さらにこれまでの運営の在り方を絶えずチェックしつつ、意欲的に取り組む。

（６）コンプライアンスの徹底

職員へのコンプライアンスおよびリスクマネジメント研修を実施するとともに、事業計画に基づいたモニタリングを四半期ごとに実施し、また年1回の内部監査を実施することで内部牽制システムを導入し、期限厳守と適切な管理体制を構築する。

（７）集客目標

新型コロナウイルス感染拡大以降の、博物館への誘客が厳しくなっている状況を鑑み、38万人を目標と設定する。来館数の目標内訳は、県内外の修学旅行や学校団体、その他団体旅行、個人旅行等の取り込みで集客を図り、常設展示室への入館者7.7万人、展覧会・企画展への入館者2.3万人、生涯学習支援事業への参加者は3万人、その他利用者は25万人とし、有料率の向上を図っていくことで、収益性を高める。

（８）経営評価

利用者分析やアンケート、目安箱などを参考に、事業ごとの評価を行ない、県市の政策評価の指標となる事業報告書の作成を実施する。博物館運営や経営の課題を解決するためのテーマを設定し、そのテーマに関連する外部有識者、メディアや教育関係者等との意見交換の場を設置し、それらの外部評価をもとに経営改善へつなげていく。

4 展示企画事業

1 企画展

浦上コレクション 北斎漫画 驚異の眼・驚異の筆

1. 展示概要

江戸時代の浮世絵師葛飾北斎の代表作の一つである『北斎漫画』は活き活きとした人物表現、ユーモアに満ちた内容、独自の視点に基づいた構図などで江戸時代に絶大な人気を博し、当時のベストセラーと知られています。本展では、世界一の量と質と評価される浦上満氏の『北斎漫画』コレクションより、北斎の驚くべき眼力、画力が凝縮された作品を約200点紹介した。

会 期：令和6年4月6日(土)～5月26日(日)
48日間

休 館 日：4/15(月)、5/7(月)、5/20(月)

会 場：長崎歴史文化博物館 3F企画展示室

主 催：長崎歴史文化博物館

共 催：NCC長崎文化放送

監 修：浦上満氏(浦上蒼穹堂代表)

企画協力：山形美術館、株式会社アートワン

後 援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、KTNテレビ長崎、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観

光コンベンション協会

開館時間：9:30～18:00(最終入場は30分前まで)

観 覧 料：一般[大学生以上]1,000円(800円) 高校生500円(400円)

※()内は前売・団体料金

※中学生以下、長崎れきぶん友の会会員、キャンパスメンバーズ無料

※15名以上の団体、身体障害者手帳等、特定医療費(難病指定)医療受給者証保持者は前売・団体料金

総入館者数：6,181人

2. 展示構成

北斎漫画 初編～十五編

3. 関連行事

(1) 講演会

オープニング講演会

「世界を驚かせた北斎と『北斎漫画』」

日 時：4月6日(土)14:00～15:30

場 所：1階ホール

講 師：浦上満氏(本展監修者 浦上蒼穹堂代表)

定 員：140人

聴 講 料：無料

参 加 者：53人



(2) ワークショップ

・「北斎漫画でオリジナルの変顔カードづくり」

日 時：4月13日(土)13:30～16:30

場 所：1階エントランス

参 加 費：100円

対 象：どなたでも

参 加 者：8人



・「北斎漫画の釣りゲームをつくろう」

日 時：4月28日(日)、5月4日(土祝)

14:00～15:00

場 所：1階エントランス(5月4日は3階ロビー)

参 加 費：300円

対 象：小中学生

定 員：各日先着20名

参 加 者：10人、5人



・「重ね絵で北斎漫画を描いてみよう」

日 時：5月18日(土)13:30～16:30

場 所：1階エントランス

参 加 費：200円

対 象：どなたでも

参 加 者：20人



(3) イベント

・「みんなの釣り広場」

日 時：4月27日(土)～5月6日(月祝)

場 所：1階エントランス

参 加 費：無料

参 加 者：3,213人

・「ティーチャーズデー」

学校教育向けの解説会及び展示見学。

日 時：4月21日(日)11:00～

場 所：1階講座室

対 象：長崎県内小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員

定 員：30名 要事前申込

参 加 費：無料

参 加 者：5人

(4) ワークシート

・「北斎漫画を楽しむガイド」 配布枚数：3081枚

・「HOKUSAI MANGA ENGLISH GUIDE」

配布枚数：519枚

(5) その他

「この画像で一言コーナー」

参加者：311人

4. 展示リスト

北斎漫画 初編～十五編

No.	作品名	材質・技法
北斎漫画 初編～十五編		
001	お坊さん	墨摺、淡彩摺
002	海の暮らし	墨摺、淡彩摺
003	仕事様々	墨摺、淡彩摺
004	人物百態Ⅰ	墨摺、淡彩摺
005	人物百態Ⅱ	墨摺、淡彩摺
006	人物百態Ⅲ	墨摺、淡彩摺
007	人物百態Ⅳ	墨摺、淡彩摺
008	人物百態Ⅴ	墨摺、淡彩摺
009	人物百態Ⅵ	墨摺、淡彩摺
010	人物百態Ⅶ	墨摺、淡彩摺
011	雨降り	墨摺、淡彩摺
012	動物たち	墨摺、淡彩摺
013	鳥たち	墨摺、淡彩摺
014	昆虫・蛙ほか	墨摺、淡彩摺

No.	作品名	材質・技法
015	昆虫・蛇ほか	墨摺、淡彩摺
016	野の草花	墨摺、淡彩摺
017	魚・鳥賊ほか	墨摺、淡彩摺
018	魚介類・亀	墨摺、淡彩摺
019	山のいろいろ	墨摺、淡彩摺
020	水の流れ	墨摺、淡彩摺
二編 文化12(1815)年 三編と同時刊行		
021	水車	墨摺、淡彩摺
022	お正月Ⅰ	墨摺、淡彩摺
023	お正月Ⅱ	墨摺、淡彩摺
024	お面のいろいろⅠ	墨摺、淡彩摺
025	お面のいろいろⅡ	墨摺、淡彩摺
026	岩のかたちⅠ	墨摺、淡彩摺
027	岩のかたちⅡ	墨摺、淡彩摺
028	海景二題	墨摺、淡彩摺

No.	作品名	材質・技法
029	菊の花	墨摺、淡彩摺
030	金魚・メダカほか	墨摺、淡彩摺
031	アンコウ・鯢ほか	墨摺、淡彩摺
032	鯨・鮫ほか	墨摺、淡彩摺
033	寄せる波・引く波	墨摺、淡彩摺
034	ムササビ・蝙蝠ほか	墨摺、淡彩摺
035	夢を食う猿	墨摺、淡彩摺
三編 文化12(1815)年 二編と同時刊行		
036	村の仕事	墨摺、淡彩摺
037	相撲四十八手	墨摺、淡彩摺
038	雀踊り	墨摺、淡彩摺
039	三ツわりの法と崑崙坊Ⅰ	墨摺、淡彩摺
040	三ツわりの法と崑崙坊Ⅱ	墨摺、淡彩摺
041	略画の手本	墨摺、淡彩摺
042	雷神	墨摺、淡彩摺
043	風神	墨摺、淡彩摺
044	天狗・ヒヒ	墨摺、淡彩摺
045	幽霊と山姥	墨摺、淡彩摺
046	船鬼	墨摺、淡彩摺
047	人魚・河童ほか	墨摺、淡彩摺
048	紋様尽しⅠ	墨摺、淡彩摺
049	紋様尽しⅡ	墨摺、淡彩摺
050	鷹・鷲ほか	墨摺、淡彩摺
051	鬼の塊り	墨摺、淡彩摺
四編 文化13(1816)年 五編と同時刊行		
052	鬼は外	墨摺、淡彩摺
053	妖術・妖怪	墨摺、淡彩摺
054	鳥たち	墨摺、淡彩摺
055	水鳥たち	墨摺、淡彩摺
056	満月	墨摺、淡彩摺
057	十二支	墨摺、淡彩摺
058	橋のいろいろ	墨摺、淡彩摺
059	夜桜	墨摺、淡彩摺
060	船のいろいろ	墨摺、淡彩摺
061	浮腹巻と水中遊泳	墨摺、淡彩摺
062	潜水瓶と水中遊泳	墨摺、淡彩摺
063	火渡りの術ほか	墨摺、淡彩摺
五編 文化13(1816)年 四編と同時刊行		
064	鳥居	墨摺、淡彩摺
065	鐘楼	墨摺、淡彩摺
066	輪藏の内	墨摺、淡彩摺
067	輪藏の屋根	墨摺、淡彩摺
068	寺の門	墨摺、淡彩摺
069	安倍仲磨	墨摺、淡彩摺
070	中納言行平	墨摺、淡彩摺
071	富士と三保の松原	墨摺、淡彩摺
072	猿田彦太神	墨摺、淡彩摺
073	天白女命	墨摺、淡彩摺
074	三尊窟	墨摺、淡彩摺
六編 文化14(1817)年 七編と同時刊行		
075	弓術	墨摺、淡彩摺
076	馬檻尊神	墨摺、淡彩摺
077	調馬と馬繕い	墨摺、淡彩摺
078	神馬と略画	墨摺、淡彩摺
079	馬五様	墨摺、淡彩摺
080	摩利支尊天	墨摺、淡彩摺

No.	作品名	材質・技法
081	武道具	墨摺、淡彩摺
082	槍術	墨摺、淡彩摺
083	棒と剣	墨摺、淡彩摺
084	種ヶ島に鉄砲伝来	墨摺、淡彩摺
085	鉄砲術	墨摺、淡彩摺
086	逮捕術Ⅰ	墨摺、淡彩摺
087	逮捕術Ⅱと忍者	墨摺、淡彩摺
088	関節技	墨摺、淡彩摺
七編 文化14(1817)年 六編と同時刊行		
089	芭蕉之像	墨摺、淡彩摺
090	尾張桜田の鶴	墨摺、淡彩摺
091	常陸筑波の積雪	墨摺、淡彩摺
092	阿波の鳴門	墨摺、淡彩摺
093	下総関屋の里夕立	墨摺、淡彩摺
094	肥後五箇の庄	墨摺、淡彩摺
095	相模走り水	墨摺、淡彩摺
096	信濃小野の滝	墨摺、淡彩摺
097	出羽秋田の蓑	墨摺、淡彩摺
098	総州胎内潜り	墨摺、淡彩摺
099	上毛榛名	墨摺、淡彩摺
100	奥州外ヶ浜	墨摺、淡彩摺
101	甲州三島越	墨摺、淡彩摺
102	武蔵狭山が池	墨摺、淡彩摺
八編 文政元(1818)年、あるいは文化14(1817)年か		
103	天邪鬼・瑞獣	墨摺、淡彩摺
104	無礼講Ⅰ	墨摺、淡彩摺
105	無礼講Ⅱ	墨摺、淡彩摺
106	無礼講Ⅲ	墨摺、淡彩摺
107	群盲象を撫でる	墨摺、淡彩摺
108	盲人百態	墨摺、淡彩摺
109	狂画葛飾振おでぶちゃんⅠ	墨摺、淡彩摺
110	狂画葛飾振おでぶちゃんⅡ	墨摺、淡彩摺
111	狂画葛飾振おでぶちゃんⅢ	墨摺、淡彩摺
112	狂画葛飾振おでぶちゃんⅣ	墨摺、淡彩摺
113	狂画葛飾振やせっぽちⅠ	墨摺、淡彩摺
114	狂画葛飾振やせっぽちⅡ	墨摺、淡彩摺
115	狂画葛飾振やせっぽちⅢ	墨摺、淡彩摺
116	狂画葛飾振やせっぽちⅣ	墨摺、淡彩摺
117	植物図譜の描きかた	墨摺、淡彩摺
九編 文政2(1819)年		
118	八艘飛之図	墨摺、淡彩摺
119	傀儡女金子の力量	墨摺、淡彩摺
120	烽火台	墨摺、淡彩摺
121	野見宿祢・当磨蹶速	墨摺、淡彩摺
122	士卒英気養図	墨摺、淡彩摺
123	出陣勇勢之図	墨摺、淡彩摺
124	仏御前嵯峨野に妓王妓女を問う	墨摺、淡彩摺
125	寡女大井子怪力	墨摺、淡彩摺
126	狼煙の合図	墨摺、淡彩摺
127	狼煙のいろいろⅠ	墨摺、淡彩摺
128	狼煙のいろいろⅡ	墨摺、淡彩摺
129	炮礮	墨摺、淡彩摺
130	大爆発	墨摺、淡彩摺
131	粘土積み	墨摺、淡彩摺
132	騎馬武者の合戦	墨摺、淡彩摺

No.	作品名	材質・技法
133	桓公老馬に随い国に帰る	墨摺、淡彩摺
134	大豊作・万民戯楽	墨摺、淡彩摺
十編 文政2(1819)年		
135	孫悟空・殷の妲妃	墨摺、淡彩摺
136	奇術のいろいろ	墨摺、淡彩摺
137	累の怨霊と祐天和尚	墨摺、淡彩摺
138	百面相・八艘飛	墨摺、淡彩摺
139	鬼の買い物	墨摺、淡彩摺
140	人物略画・手踊り	墨摺、淡彩摺
141	隠し芸・無芸大食	墨摺、淡彩摺
142	鼠の隠れ里	墨摺、淡彩摺
十一編 刊行年不詳(文政7<1824>年~天保4<1833>年頃)		
143	鶏犬の声に吉凶を知る	墨摺、淡彩摺
144	諺のいろいろ	墨摺、淡彩摺
145	影…夕暮れの往来	墨摺、淡彩摺
146	仁王の色あげ	墨摺、淡彩摺
147	下部のおくびょう・玉手箱のまちがい	墨摺、淡彩摺
148	尻相撲・座相撲・足相撲	墨摺、淡彩摺
149	羅漢舞	墨摺、淡彩摺
150	伐木溪を下す	墨摺、淡彩摺
151	海魔・狩人と大鳥	墨摺、淡彩摺
152	西洋砲で海魔を撃つ	墨摺、淡彩摺
153	短銃の図面	墨摺、淡彩摺
十二編 天保5(1834)年		
154	笑う門に福来る	墨摺
155	公時遊興	墨摺
156	大囊	墨摺
157	風のいたずら	墨摺
158	素麺・付け鬢	墨摺
159	天眼鏡ほか	墨摺
160	千人切	墨摺
161	ろくろ首・三つ目の眼鏡	墨摺
162	釣りの名人	墨摺
163	河童を釣るの法	墨摺
164	縦・横	墨摺
165	お供はつらいよ	墨摺
166	鰻登り	墨摺
167	風呂屋	墨摺
参考資料	豊年(彫工 江川留吉)	墨摺
十三編 嘉永2(1849)年		
168	俱利伽羅不動	墨摺、淡彩摺
169	和気清磨	墨摺、淡彩摺
170	風景四題	墨摺、淡彩摺
171	人物略画	墨摺、淡彩摺
172	略筆	墨摺、淡彩摺
173	箆の渡	墨摺、淡彩摺
174	魚籃観世音	墨摺、淡彩摺
175	象の手入れ	墨摺、淡彩摺
176	虎の水浴び	墨摺、淡彩摺
177	走る虎	墨摺、淡彩摺
178	石川と深川	墨摺、淡彩摺
179	甲州に干瓢を製す	墨摺、淡彩摺
180	猿	墨摺、淡彩摺
十四編 刊行年不詳		
181	水生木	墨摺、淡彩摺
182	清水之井	墨摺、淡彩摺

No.	作品名	材質・技法
183	雪中	墨摺、淡彩摺
184	田舎ノ橋	墨摺、淡彩摺
185	山と水	墨摺、淡彩摺
186	栗鼠	墨摺、淡彩摺
187	猫	墨摺、淡彩摺
188	狐	墨摺、淡彩摺
189	唐犬	墨摺、淡彩摺
190	猪	墨摺、淡彩摺
191	熊	墨摺、淡彩摺
192	飛び上がらんとする獅子	墨摺、淡彩摺
193	野馬	墨摺、淡彩摺
十五編 明治11(1878)年		
194	狂画の編	墨摺、淡彩摺
195	兎	墨摺、淡彩摺
196	野豚	墨摺、淡彩摺
197	猩々舞・蛸	墨摺、淡彩摺
198	子供の戯れほか	墨摺、淡彩摺
199	アサガオほか	墨摺、淡彩摺
200	東坡赤壁	墨摺、淡彩摺

北斎漫画版本 初編～十五編

No.	作品名	材質・技法
1	北斎漫画 初編	墨摺、淡彩摺
2	北斎漫画 二編	墨摺、淡彩摺
3	北斎漫画 三編	墨摺、淡彩摺
4	北斎漫画 四編	墨摺、淡彩摺
5	北斎漫画 五編	墨摺、淡彩摺
6	北斎漫画 六編	墨摺、淡彩摺
7	北斎漫画 七編	墨摺、淡彩摺
8	北斎漫画 八編	墨摺、淡彩摺
9	北斎漫画 九編	墨摺、淡彩摺
10	北斎漫画 十編	墨摺、淡彩摺
11	北斎漫画 十一編	墨摺、淡彩摺
12	北斎漫画 十二編	墨摺
13	北斎漫画 十三編	墨摺、淡彩摺
14	北斎漫画 十四編	墨摺、淡彩摺
15	北斎漫画 十五編	墨摺、淡彩摺

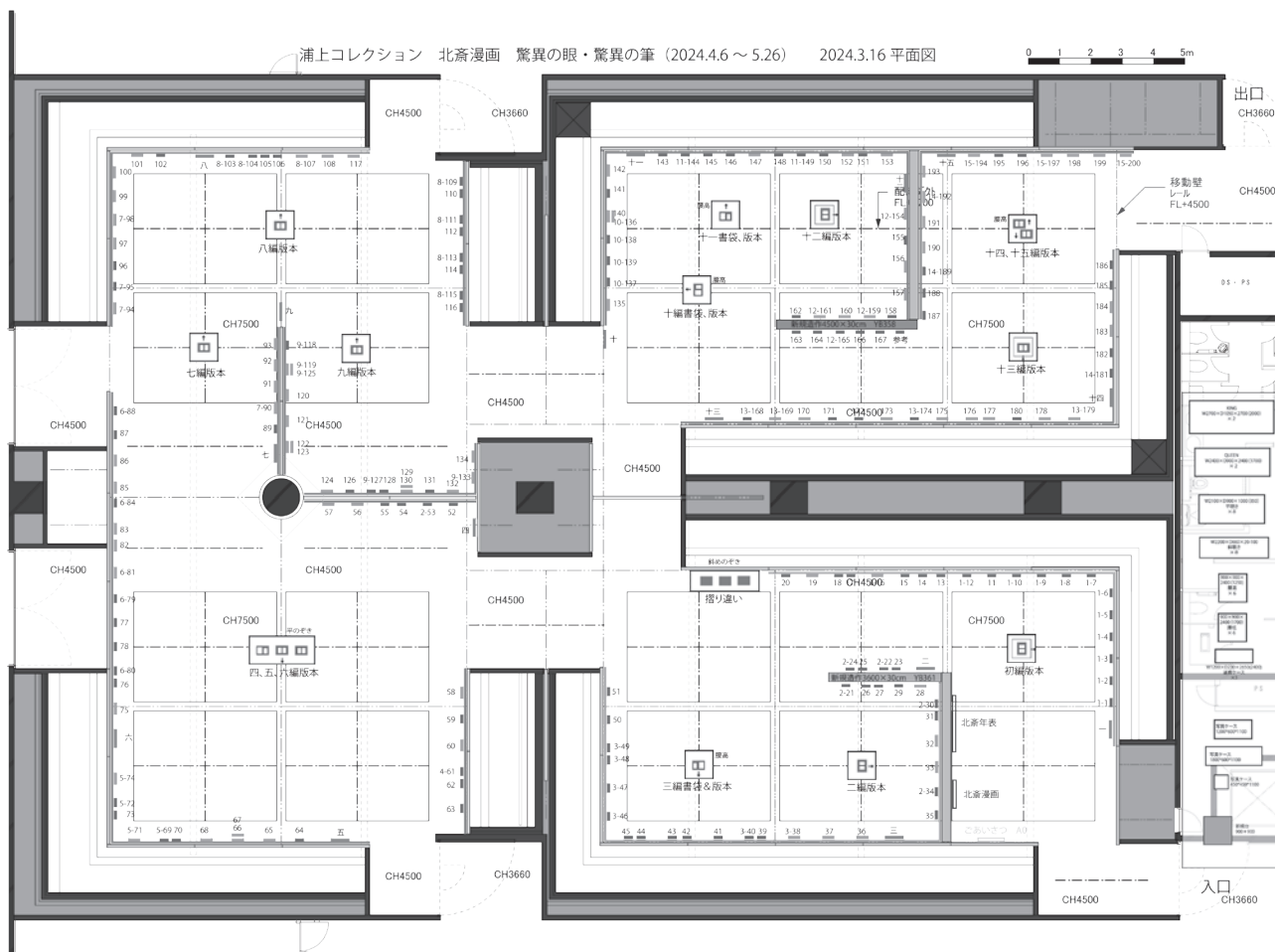
北斎漫画 摺り違い作品比較

No.	作品名	材質・技法
摺違1	傾城 傾国 女伶	墨摺、淡彩摺
摺違2	傾城 傾国 女伶	墨摺、淡彩摺
摺違3	傾城 傾国 女伶	墨摺、淡彩摺

北斎漫画 そのほか資料

No.	作品名	材質・技法
書袋1	北斎漫画 三編	
書袋2	北斎漫画 六編	
書袋3	北斎漫画 十編	
書袋4	北斎漫画 十一編	

5. 展示図面



6. チラシ表面



2 常設展

【長崎歴史文化博物館】

常設展示は歴史文化展示ゾーン、長崎奉行所ゾーンからなる。2 ヶ月ごとに展示替えを行い、季節やテーマに沿った資料展示をおこなった。

○歴史文化展示ゾーン

1. 展示構成

- (1) 西洋との出会い～南蛮貿易とキリスト教～
長崎開港と朱印船貿易、海外交流の制限をテーマに紹介。16 世紀後半が対象。
- (2) 朝鮮との交流～朝鮮通信使と対馬～
対馬藩を介して展開された日本と朝鮮との外交・貿易を紹介。17 世紀前半～19 世紀が対象。
- (3) 長崎貿易～唐船・オランダ船と行き交う商品～
世界中の貿易品が集まった長崎の姿を紹介。17 世紀中頃が対象。
- (4) 中国との交流～唐寺と唐人屋敷～
唐寺や唐人屋敷でおこなわれた中国との文化交流を紹介。17 世紀後半が対象。
- (5) 長崎の暮らし～長崎の賑わいと町の仕組み～
「寛文長崎図屏風」「長崎惣町絵図」「長崎くんち」を中心に、長崎の町を紹介。18 世紀が対象。

- (6) 長崎の美術・工芸～交流が生んだ異国趣味～
流行の発信地長崎、あふれる異国趣味をテーマに、長崎の美術工芸の逸品を紹介。
- (7) オランダとの交流～出島と蘭学～
長崎出島を窓口として行われた海外との豊かな交流、多方面への影響をテーマに紹介。19 世紀が対象。
- (8) 近代化の魁・長崎～長崎発、西洋の知と技～
近代技術の移入、近代日本の魁をテーマに、海外の窓口として最新の学問や技術、情報が集まった幕末・明治の長崎を紹介。19 世紀中頃が対象。

2. 主な展示資料

「南蛮人来朝之図」、「寛永長崎港図」、「狂言袴茶碗」、
「唐館図絵巻 石崎融思筆」、「上野彦馬使用 写真機」

3. 映像作品

映像1 ヒト・モノの往来	長崎からアジア、そして世界へ広がるヒト・モノの交流の姿
映像2 異文化交流	ヨーロッパから長崎へ、長崎からヨーロッパへ異文化(情報)交流の姿
映像3 国際貿易都市の行政官	国際貿易都市を統括し、幕府外交を担った新たな長崎奉行像
映像4 日本近代化の先駆け	新たな国際関係、新たな国際貿易都市の光景、培われた技術力
映像5 信徒発見～潜伏のおわりへ	教会堂中心に、潜伏から解禁の信仰の歴史、長崎県内各地の教会堂への誘い
映像6 NAGASAKI CHRONICLE	長崎と西洋文化、キリスト教との出会い

美術展示室（特集展示室）

青方文書展

【展示概要】

当館所蔵の青方文書は、五島・青方(現・新上五島町青方)の在地領主であった青方氏に伝来し、鎌倉時代から戦国期に至る中世を中心に作成された文書群である。青方文書が国の重要文化財に指定されたことに因み、中世五島の人々の生活を生き生きと映し出す青方文書について紹介した。

開催期間：令和6年4月24日(水)～6月16日(日)

総入場者数：7,051人



No.	資料名	制作年代	資料番号
1	前右大将(源頼朝)家政所下文案	建久7年(1196)7月12日	県書 ア14 127 1
2	小値賀島浦部島地頭職相伝系図	嘉元2年(1304)頃カ	県書 ア14 127 15
3	百姓等連署起請文案	弘安3年(1280)11月25日	県書 ア14 127 8
4	起請文前書	〔江戸時代〕	県書 B14 113-6 2
5	青方高継・高直連署沾却状案	元亨2年(1322)7月10日	県書 ア14 127 33
6	青方覚性讓状案	元徳2年(1330)閏6月2日	県書 ア14 127 38
7	青方高直讓状案	康永2年(1343)4月11日	県書 ア14 127 46
8	宇久・有河住人等連署置文案	正平21年(1366)8月22日	県書 ア14 127 53
9	青方覚尋讓状案	正応2年(1289)3月4日	県書 ア14 127 11
10	五島領図	〔江戸時代〕	県書 3 194-1
11	青方高家陳状案	永仁2年(1294)8月日	県書 ア14 127 12
12	峯貞注進状案	嘉元3年(1305)6月日	県書 ア14 127 19
13	藤三郎起請文案	貞和5年(1349)6月4日	県書 ア14 127 47
14	青方高直目安状案	建武4年(1337)7月日	県書 ア14 127 43
15	青方聞軍忠状案	暦応3年(1340)5月日	県書 ア14 127 45
16	青方重軍忠状	永徳2年(1382)閏正月日	県書 ア14 127 57
17	下松浦住人等一揆契諾状	嘉慶2年(1388)6月1日	県書 ア14 127 62
18	五島住人等一揆契諾状	応安6年(1373)5月6日	県書 ア14 127 55
19	豊臣秀吉朱印状	天正16年(1588)7月日	県書 ア14 127 78
20	青方傳廣書上写	寛永15年(1638)3月2日	県書 ア14 127 79

長崎の南蘋派

【展示概要】

本展では、熊斐をはじめ、鶴亭、岩井江雲、松林山人、大友月湖、熊斐文、江越繡浦、真村蘆江ら長崎出身の南蘋派画人とその作品を紹介した。あわせて、沈南蘋の作品および江戸の人で熊斐に学んだ宋紫石や大坂の人で南蘋に私淑した泉必東らの作品なども紹介した。

開催期間：令和6年7月24日(火)～9月16日(水)

総入場者数：4,442人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	双鶴図	沈南蘋	清時代・乾隆3年(1738)	県美博 A1イ0223
2	麒麟図	沈南蘋	清時代・乾隆14年(1749)	県美博 A1イ0237
3	雪中鷹之図	熊斐	江戸時代中期・18世紀	県美博 A1イ0008
4	梅花双鶴図	熊斐	江戸時代中期・18世紀	県美博 A1イ0009
5	鷹之図	熊斐	江戸時代中期・18世紀	県美博 A1イ0127
6	柳下鶴図	熊斐	江戸時代中期・18世紀	県美博 A1イ0153
7	勁節凌霄之図	熊斐	寛延2年(1749)	県美博 A1ロ0044
8	鯉跳龍門図	熊斐	江戸時代中期・18世紀	市博 絵(長崎)47
9	牡丹図	熊斐	江戸時代中期・18世紀	市博 絵(長崎)282
10	華鳥画	鶴亭	江戸時代中期・18世紀	県美博 A1イ0041
11	海棠綬帯鳥図	鶴亭	明和7年(1770)	市博 絵(長崎)190
12	寒鴉図	鶴亭	江戸時代中期・18世紀	市博 絵(長崎)285
13	岩上鷹図	岩井江雲	江戸時代中期・18世紀	市博 絵(長崎)7
14	封侯図	松林山人	江戸時代中期・18世紀	県美博 A1イ0091
15	芦下集禽図	大友月湖	江戸時代中期・18世紀	市博 絵(長崎)78
16	王母献寿図	熊斐文	江戸時代中期・18世紀	市博 絵(長崎)98
17	桃図	江越繡浦画・游樸菴賛	安永3年(1774)賛	県美博 A1イ0083
18	黄色葵図	真村蘆江	天明7年(1787)	市博 絵(長崎)55
19	柳二鶏	宋紫石	明和7年(1770)	県美博 A1イ0042
20	水辺遊禽図	諸葛監	宝暦5年(1755)	県美博 A1イ0124
21	花鳥図 (竹二白頭翁)	鐔木梅溪	江戸時代中期・18世紀	県美博 A1イ0085
22	花鳥図	泉必東	江戸時代中期・18世紀	県美博 A1イ0013
23	花鳥図	勝野范古	寛政4年(1792年)	県美博 A1イ0255
24	丹頂鶴図	小池曲江	文化8年(1811)	市博 絵(長崎)379

くんち三九〇年展

【展示概要】

令和6年に390年を迎えた長崎くんち。その歴史と魅力を同年の踊町ゆかりの資料を中心に紹介した。

開催期間：令和6年9月19日(木)～10月20日(日)

総入場者数：5,140人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	長崎諏訪神社祭礼図屏風	－	江戸時代後期	市博 絵(長崎)525-1、2
2	諏訪神社図(長崎諏方御社之図)	島田豊彦	明治21年(1888)	市博 版(長崎)23
3	長崎古今集覧名勝圖繪稿本	石崎融思	天保12年(1841)序	市博 絵(長崎)142-1
4	長崎風景眼鏡絵 諏訪神社祭礼之図	－	江戸時代後期	県美博 A2ハ0048-001
5	くんち衣装	－	－	市博 くんち22-1～3
6	万屋町鯨の潮吹き船頭の衣装	－	－	市博 くんち47-1
7	金糸龍刺繍くんち衣装	－	－	市博 くんち32-1、2
8	刺繍入獅子舞唐子衣装	－	－	市博 くんち23
9	江戸町くんち奉納踊用軍服	－	－	市博 くんち28
10	玉使衣装	－	－	市博 くんち21-1、2
11	興善町踊子	－	明治40年(1907)印	県書 3 39-1
12	絵葉書・長崎諏訪神事 興善町傘鉾	－	大正14年(1925)印	個人蔵
13	絵葉書・長崎諏訪神事 興善町奉納踊(薩摩踊)	－	大正14年(1925)印	個人蔵
14	絵葉書・長崎諏訪神事 興善町奉納踊(薩摩踊)	－	大正14年(1925)印	県書 18 1242
15	長崎諏訪神事第十一番 本興善町奉納踊 君が代舞曲	－	昭和2年(1927)印	県書 18 1124 55
16	長崎諏訪祭礼 八幡町奉納踊 山伏「長崎諏訪神社大祭紀念 大正十一年十月」印	－	大正11年(1922)印	県書 18 1217 21
17	絵葉書 長崎諏訪神事 八幡町 傘鉾	－	大正11年(1922)印	個人蔵
18	絵葉書・長崎諏訪神事 第六番 八幡町奉納踊(山伏行列と剣舞)	－	大正11年(1922)印	個人蔵
19	長崎市踊惣町諏訪神事笠録 明治14年～同20年	米倉利三郎／著	明治14年(1881)～	県書 チ11 34
20	万歳町奉納踊写真	日之出写真館(長崎市麴屋町)	－	市博 E55
21	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭紀念 明治四十二年十月】 長崎万才町ノ踊	－	明治42年(1909)印	県美博 Fイ0216-41
22	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭紀念 明治四十二年十月】 万才町傘鉾	－	明治42年(1909)印	県美博 Fイ0216-30
23	絵葉書・長崎諏訪神事 万才町 傘鉾	－	大正13年(1924)	個人蔵
24	絵葉書・長崎諏訪神事 万才町 奉納踊	－	大正13年(1924)	個人蔵
25	万才町くんち使用旗	－	－	市博 くんち37-1～4
26	西浜町傘鉾下絵「姑蘇十八景図」	荒木千洲・津田南竹	江戸時代	市博 絵(長崎)263-1～17
27	書(西浜町傘鉾題字)	徐雨亭	19世紀	市博 書(中国)62
28	書(西浜町題字)	王鉞	光緒5年(1879)	市博 書(中国)63
29	書(西浜町傘鉾題字)	ノルデン・シュケウルド	明治12年(1879)	市博 書(外国)18
30	西濱町 傘鉾飾 貝合わせ	－	－	西濱町自治会所蔵
31	西濱町 傘鉾飾 短冊	－	－	西濱町自治会所蔵
32	西濱町 傘鉾飾入箱	－	文化2年(1805)	西濱町自治会所蔵

No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
33	絵葉書集・長崎諏訪神社絵葉書 西浜町奉納踊「蛇船」	—	昭和11年(1936)印	市博写真資料 絵葉書(長崎)19
34	絵葉書・長崎諏訪神社 西濱町傘鉾	—	大正11年(1922)印	個人蔵
35	絵葉書・長崎諏訪神社 西濱町奉納踊「蛇船」	—	大正11年(1922)印	個人蔵
36	みゆきの先とも	本多鉄次郎	明治14年(1881)	市博 くんち3
37	麴屋町奉納踊御茶献上大名行列図	—	—	市博 くんち14
38	麴屋町傘鉾図	中山文孝	—	市博 くんち11
39	絵葉書・長崎諏訪神社 麴屋町 傘鉾	—	大正11年(1922)印	個人蔵
40	絵葉書・長崎諏訪神社 第七番 麴屋町奉納踊(濱砂譽仙石)	—	大正11年(1922)印	個人蔵
41	絵葉書・長崎諏訪神社 銀屋町奉納踊(大名行列)	藤木博英社(長崎)刊	昭和11年(1936)	市博 絵葉書(長崎)58
42	絵葉書・長崎諏訪神社 銀屋町傘鉾	藤木博英社(長崎)刊	大正11年(1922)印	個人蔵
43	絵葉書集・長崎諏訪神社 銀屋町奉納踊	長崎佐藤弘聞堂／編	大正11年(1922)印	個人蔵
44	銀屋町傘鉾図	中山文孝	—	市博 くんち9
45	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十三年】 本五島町踊	長崎 小牟田栄真館発行	明治41年(1908)	県美博 Fイ0216-18
46	絵葉書・長崎諏訪神社 五島町 傘鉾	—	大正10年(1921)	市博 絵葉書(長崎)118
47	絵葉書・長崎諏訪神社 浦五島町 傘鉾	—	大正10年(1921)	個人蔵
48	絵葉書・長崎諏訪神社 浦五島町奉納踊	—	大正10年(1921)	個人蔵
49	御神事踊笠鉾番組	田川老人	明治26年(1893)	市博 くんち2
50	長崎諏訪祭礼図[長崎市中風俗、年中祭礼行事、鳥図アルバムより]	川原慶賀派	江戸時代末期	県美博 A2ハ0090
51	諏訪祭礼図	—	江戸時代中期	市博 絵(長崎)135
52	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十三年十月】 長崎諏訪神社大祭御下りの光景	—	明治43年(1910)印	県美博 Fイ0216-21
53	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十二年十月】 長崎諏訪神社大祭御上りの光景	—	明治42年(1909)印	県美博 Fイ0216-22
54	長崎諏訪神社大祭式行列の図	長谷川勘之助	明治12年(1879年)	県美博 A3ロ0108
55	絵葉書袋	—	大正14年	個人蔵
56	絵葉書袋	—	大正12年	個人蔵
57	くんちプログラム創刊号	山下誠編	昭和25年(1950)	県書 ヘ18 447 1
58	神輿・住吉神	—	延宝4年(1676)	市博 くんち59

幕末明治期の渡来中国書画

【展示概要】

本展では、当館収蔵の中国書画から、幕末明治頃に日本に渡ったものを中心に紹介した。

開催期間：令和6年11月20日(火)～令和7年1月19日(日)
総入場者数：5,239人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号/備考
1	山水図	龔賢	清時代・崇徳3年(1638)	市博 絵(中国)71
2	長春図	王玉暎	清時代・17世紀中期	市博 絵(中国)69
3	四季山水図	華岳	清時代・18世紀	市博 絵(中国)70-1
4	四季山水図	華岳	清時代・18世紀	市博 絵(中国)70-2
5	墨蘭図	鄭板橋	清時代・乾隆16年(1751)	市博 絵(中国)59
6	山水図	朱涵斎	清時代・乾隆9年(1744)	市博 絵(中国)73
7	古松山水図	奚岡	清時代・18世紀後期	市博 絵(中国)39
8	山水図	顧岳	清時代・嘉慶9年(1804)	市博 絵(中国)29
9	岩松図	八大山人	清時代・康熙31年(1692)	市博 絵(中国)80-1
10	扇面	祁豸佳	清時代・17世紀	市博 絵(中国)80-2
11	松図	守山湘颿	江戸時代・19世紀後半	市博 絵(長崎)121
12	富貴長春図	張子祥	清時代・光緒10年(1884)	市博 絵(中国)89
13	牡丹図	松尾其賞	明治28年(1895)賛	市博 絵(長崎)109
14	午瑞図	張子祥	清時代・同治7年(1868)	市博 絵(中国)31
15	桃仙図	張子祥	清時代・光緒8年(1882)	市博 絵(中国)84
16	梅竹図	胡公寿	清時代・同治11年(1872)	市博 絵(中国)12
17	水仙靈芝図	胡公寿	清時代・光緒7年(1881)	市博 絵(中国)24
18	芋莖図	趙之謙	清時代・19世紀後半	市博 絵(中国)46
19	竹図	呉昌碩	中華民国9年(1920)	市博 絵(中国)14
20	桃園	呉昌碩	中華民国10年(1921)	市博 絵(中国)41
21	書翰集	江芸閣・沈萍香	文化～天保年間頃(1804～1844)	県美博 Fイ0168
22	縮図拔萃	鉄翁祖門	江戸時代・嘉永7年(1854)	市博 絵(長崎)247-1
23	画論拔萃山水花卉縮図	鉄翁祖門	江戸時代・文久3年(1863)	市博 絵(長崎)247-2
24	古今書画縮図	鉄翁著	嘉永6年～文久3年頃(1853～1863)	県書 18 1416 2
25	古今書画縮図	鉄翁著	嘉永6年～文久3年頃(1853～1863)	県書 18 1416 1
26	滬呉日記 上	岡田篁所著	明治24年(1891)刊	県書 へ13 388 1
27	滬呉日記 下	岡田篁所著	明治24年(1891)刊	県書 へ13 388 2

島原城

【展示概要】

松倉重政によって築城された島原城は築城400年を迎え、新たに国の史跡に指定された。

「島原天草一揆」や「島原大変」を経験した島原城の歩みについて紹介した。

開催期間：令和7年2月19日(水)～4月20日(日)

総入場者数：4,321人



NO.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	島原全図			県書 3 27-2
2	肥前島原之城図	市井安昌／作	延宝3年(1675)	県書 3 162-1
3	島原城下の図			県書 3 20-2
4	武家諸法度		天明7年(1781)	県書 テ14 117
5	幕府隠密復命書			県書 13 296
6	島原大変記 写／巻之下	柴田保正／写		県書 13 14-2 3
7	高来郡一揆之記	金井俊行／写		県書 13 18-2
8	島原合戦記 上・中		宝永元年(1704)	県書 13 118-1 1
9	上使島原城引渡に関する文書	森川弥兵衛	寛文9年(1669)	県書 ハ14 477
10	深溝松平系図			県書 13 134-1
11	肥前国島原之城			県書 3 765
12	戸田因幡守様島原御居城之節御家中屋敷并役付		安政6年(1859)	県書 テ14 96
13	島原大変記 下			県書 13 82-1 3
14	肥前嶋原城郭図〔島原城図〕			県書 3K 930
15	龍図	戸田忠寛	江戸中期	市博 絵(日本)64-1
16	滝図	戸田忠寛	江戸中期	市博 絵(日本)64-2
17	朝日に波図	戸田忠寛	江戸中期	市博 絵(日本)64-3
18	大手草原倉庫絵図(口之津其他倉庫絵図のうち)			県書 3 277
19	割場倉庫絵図(口之津其他倉庫絵図のうち)			県書 3 277
20	肥前国島原城絵図		寛政2年(1790)	県書 3 740
21	長崎島原旧藩邸図			県書 3 234
22	大村／島原／平戸／五島旧城郭調帳	長崎県庶務課／編	明治8年(1875)	県書 13 2-2
23	島原雲仙図会	井手伝次郎／著	昭和5年(1930)	県書 チ18 4
24	島原市災害状況写真	災害対策島原地区本部／編	昭和32年(1957)	県書 コ18 5
25	肥前長崎図 新刻		享和2年(1802)	県書 3 30-2 1
26	島原侯松平忠馮長崎巡行記		寛政5年(1793)	県書 ヘ14 480
27	松平主殿頭書状		嘉永2年(1849)	県書 17 455
28	松平忠雄知行宛行状		元禄11年(1698)	県書 シ13 123
29	〔島原松平藩藩士〕席順			県書 シ14 84
30	天保年間忠侯御代城市図			県書 3 331

トピック展示

大浦慶

【展示概要】

幕末から明治初期の貿易商で日本茶輸出の開拓者として活躍した大浦慶。令和6年(2024)で没後140年を迎えた彼女について関係資料から紹介した。

開催期間：令和6年3月19日(火)～5月19日(日)

総入場者数：9,049人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号	備考
1	大浦慶 写真	東京印刷局	－	県書 3 164-2	～4月14日展示
2	大浦慶 写真	－	－	市博 I45	4月16日～展示
3	製茶ノ部 明治17年	長崎県勸業課編	－	県書 17 224-2 2	
4	グラバー肖像写真	上野撮影局	明治34年(1901)台紙	県書 18 170 4-3	～4月14日展示
5	グラバー肖像写真	上野撮影局	明治34年(1901)台紙	県書 18 170 4-2	4月16日～展示
6	遠山一也一件 明治5年～同6年	－	－	県書 14 338-1 2	
7	英商オールトより熊本県遠山一也外一名並貴県油屋町大浦けい相手取負債一件	－	－	県書 14 219-6	
8	奉願口上書	大浦けい(戸長富田秀三宛)	(明治5年)壬申8月17日	市博 一般320-7-2	

生誕200年本木昌造

【展示概要】

幕末から明治初めにかけて近代活版印刷の先駆者として活躍した本木昌造の生誕200周年を記念し、彼の足跡を関係資料から紹介した。

開催期間：令和6年5月21日(火)～7月15日(月・祝)

総入場者数：10,913人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	由緒書 外 正控	本木庄左衛門		県書 ヘ13 67-1
2	阿蘭陀告密 暦数1856年8月20日 皇安政3丙辰年7月23日渡来			県書 テ13 86
3	本木昌造肖像			県書 3 35-2
4	秘事新書 慶応4年		慶応4年(1868)	市博文書資料 570-1
5	螺旋蒸気器機			市博文書資料 560-2-3
6	製鉄所模様替之儀ニ付申上候書付 寅9月 (慶応2年)		慶応2年(1866)	県書 16 4
7	科学関係文書 九	本木昌造		市博文書資料 一般400-2-9
8	鉄橋擬宝珠	長崎製鉄所	明治元年(1868)	市博 金工(日本)56
9	蘭通詞順名 弘化4末年		弘化4年(1847)	県書 シ13 157
10	和歌短冊	本木昌造		書(長崎) 8
11	和歌短冊	本木昌造		書(長崎)85
12	和歌短冊	本木昌造		書(長崎)84
13	私塾開業願 [明治7年1月]	本木昌造	明治7年(1874)	県書 ヘ11 37 2
14	本木昌造事蹟贈位内申書	長崎市	明治44年(1911)	市博 一般281-17
15	長崎新聞			県書 19 4-2 1

夏の景色、「米法」で描く

【展示概要】

米法は、墨の点を繰り返し用いて描く方法で、しっとりした夏の景色の表現によく使われる。本展示では来舶清人の陳逸舟とその画法を学んだ祖門鉄翁、木下逸雲、三浦梧門ら長崎三画人の米法山水図を紹介した。

開催期間：令和6年6月18日(火)～8月18日(日)
総入場者数：8,755人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	米法山水図	陳逸舟	清・19世紀	市博 絵(中国)88
2	青緑山水扇面画幅	鉄翁祖門	19世紀	県美博 A1イ0012
3	夏景山水図	木下逸雲	19世紀	市博 絵(長崎)340
4	米法山水図	三浦梧門	1858年	市博 絵(長崎)18

芥川龍之介と長崎

【展示概要】

大正～昭和初期に小説家として活躍した芥川龍之介の命日(「河童忌」)にあわせ、芥川の長崎ゆかりの資料を展示した。

開催期間：令和6年7月17日(水)～8月18日(日)
総入場者数：4,802人



No.	資料名	作者名	制作年代	資料番号	展示コーナー
1	河童供養帖二			市博 絵(日本)10	近代化の魁
2	河童図屏風	芥川龍之介	大正11年(1922)	市博 絵(日本)8	近代化の魁
3	菊茂登	永井荷風	昭和10年(1935)	市博 書(日本)34	近代化の魁
4	尺牘集一 書簡	芥川龍之介		市博 書(日本)22-1 (市博 書(日本)22-1-39)	近代化の魁
5	団扇 料亭菊本	高浜虚子賛		県書 4 89	近代化の魁
6	河童供養帖五	(芥川比呂志 記帳箇所)		市博 絵(日本)13	近代化の魁
7	河童供養帖七	(芥川也寸志ほか 記帳箇所)		市博 絵(日本)15	近代化の魁

生誕300年吉雄耕牛

【展示概要】

オランダ通詞で吉雄流外科の開祖として知られる吉雄耕牛の生誕300 年を記念し、彼及び吉雄家の人々を取り上げた。

開催期間：令和6年8月20日(火)～10月20日(日)

総入場者数：12,163人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	吉雄耕牛画像	精白堂耕秀	－	市博 画像(長崎)1
2	吉雄耕牛肖像	－	－	令和5年度 長崎市収集資料
3	吉雄幸載画像	－	江戸時代後期	令和5年度 長崎市収集資料
4	吉雄幸澤画像	川原慶賀	江戸時代後期	令和5年度 長崎市収集資料
5	解体新書	ヨハン・アタンキュルムス ／撰@杉田玄白／訳	－	県書 テ15 3 1～5
6	吉雄耕牛所蔵蒔絵香筆筒	－	江戸時代中期	県美博 Dチ0079
7	吉雄家系譜	－	－	令和5年度 長崎市収集資料
8	吉雄圭齋写真	－	－	令和5年度 長崎市収集資料

来舶四大家のひとり 江稼圃

【展示概要】

江稼圃は、文化文政年間頃に来日した中国清朝の貿易商人で、費漢源、伊孚九、張秋穀とともに「来舶四大家」と称される。山水画を善くし、長崎では多くの画家が師事した。本展示では江稼圃の作品を紹介した。

開催期間：令和6年10月22日(火)～12月15日(日)

総入場者数：16,600人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	江稼圃肖像絵	斎藤秋圃筆、江稼圃ほか賛		県書 シ3 6
2	山水図	江稼圃	1809	市博 絵(中国)55
3	松図	江稼圃	1815	市博 絵(中国)37
4	秋景山水図	江稼圃	1818	市博 絵(中国)65

新春の寿ぎ

【展示概要】

新年を迎えるにあたりおめでたい作品の数々や2025年の干支である「へび」にちなんだ資料を紹介した。

開催期間：令和6年12月17日（火）～令和7年2月16日（日）
総入場者数：6,020人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
中国との交流コーナー				
1	三社祝図	木下逸雲		市博 絵(長崎)390
2	宝珠図	木下逸雲	1860	県美博 A1イ0234
3	梅花小禽雪山山水図	木下逸雲	1860	市博 絵(長崎)264
4	松竹梅双鶴旧知訪友図	木下逸雲	1834	市博 絵(長崎)342
5	松竹梅水仙図	木下逸雲	1865	市博 絵(長崎)496
オランダとの交流コーナー				
1	阿蘭陀人食事之図	－	江戸時代後期	県美博 A3ハ0068
2	年中行事絵 餅搗き図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0054
3	年中行事絵 正月図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0055
4	長崎土産 弘化版	磯野信春	弘化4年(1847)	県書 13 214-1 4
5	NIPPON	－	－	県書 2 183 3 県書 2 183 6
6	シーボルト日本動物誌・ハ虫類3	シーボルト	～1838年	県書 2 186-1 3
7	倭年契 シーボルト編	蘆屋山人／著@Ph.Fr.von・Siebold／編	1834年	県書 2 193-1
8	ケンペル日本誌 1	ケンペル	1906年版	県書 2 1 1

異文化融合のカタチ

【展示概要】

江戸時代、オランダとの交流を契機に生み出された、西洋と日本の様式が融合した美術工芸品を紹介した。

開催期間：令和7年2月18日（火）～4月20日（日）
総入場者数：7,401人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	蘭船図	大和屋版	江戸時代後期	県美博 A3ハ0071
2	油彩紅毛風景図額	原南嶺斎	－	市博 絵(長崎)4
3	オランダ銅版画貼雑図巻	－	－	市博 版(ヨーロッパ)1
4	オランダ渡煎茶碗	－	－	市博 陶(オランダ)55-1
5	橋のある風景図	－	－	県美博 A2ニ0006
8	懐中時計	ヨーロッパ	－	県美博 Dチ0083

○長崎奉行所ゾーン

当時の絵図などを基に復元された長崎奉行所立山役所の建物とともに、奉行所の役割と機能、部屋の用途などを模型と映像を用いて解説し、関連資料や出土品とあわせて紹介。

1. 展示構成

長崎奉行所立山役所のあらまし

長崎奉行所の成立や変遷を、絵図面や出土品を通して紹介。

長崎奉行所職務

行政・司法・外交・貿易・軍事全般と、キリシタンや密貿易の取り締まりなど、多岐にわたる職責を担った長崎奉行の職務内容を紹介。

犯科帳の世界

長崎奉行所の判決記録集「犯科帳」の中から、密貿易やくんちなどの行事に際して起こった事件を、わかりやすく紹介。

2. 主な展示資料

〈長崎奉行コーナー〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	犯科帳 第10冊 ほか		県書 B)14 1-1 10 ほか
2	犯科帳(複製)		県書 14 1-1ほか
4	立山御役所之図		美博 A2\0049006
5	長崎諸役所絵図		県書 3 453 1
6	長崎番所絵図		県書 B)3 301-2
7	御請言上脇々エ之書状留	安永9年(1780)	県書 14 9-2 2
8	諸家外国船買入御届並船目録綴込	慶応3年(1867)	県書 B)14 35-4
9	在長崎日清貿易図	大正5年(1916)	県書 3 12-2
10	藤村弁三郎書方出役任命起請文	天保9年(1838)	県書 B)14 414 366
3	末次平蔵御関所家財諸道具長福院諸道具御払帳		県書 B)14_73-5
11	長崎奉行宛て老中奉書	19世紀	県書 14 65-6 14 ほか
12	長崎奉行宛て書状	19世紀	県書 17 449 ほか

〈キリシタン展示〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	キリシタン制札	慶応4年(1868)	市博 法制1
2	お掛け絵(受胎告知)(複製)		平戸市生月町博物館 島の館原蔵

歴代長崎奉行

127代を数える歴代長崎奉行の業績を、長崎の歴史への足跡とともに紹介。

キリシタン関連資料展示

長崎奉行の職務の一つ、キリシタン取締りについて、踏絵など長崎奉行所宗門蔵に収められていた品々を中心に紹介。

長崎奉行所立山役所〈再現〉

復元された奉行所の建物を、「大改め」再現展示とともに紹介。

キリシタン関連展示

【展示概要】

浦上村のキリスト教徒から没収され、長崎奉行所宗門蔵に保管されていたキリシタン関係資料（東京国立博物館所蔵）を紹介。

期間(令和6年度)

- 第1期：令和6年4月16日(火)～5月19日(日)
- 第2期：令和6年5月21日(火)～6月17日(日)
- 第3期：令和6年6月19日(火)～7月15日(祝・月)
- 第4期：令和6年7月17日(水)～8月18日(日)
- 第5期：令和6年8月20日(火)～9月16日(祝・月)
- 第6期：令和6年9月18日(水)～10月20日(日)
- 第7期：令和6年10月22日(火)～11月17日(日)
- 第8期：令和6年11月19日(火)～12月15日(日)
- 第9期：令和6年12月17日(火)～令和7年1月19日(日)
- 第10期：令和7年1月21日(火)～2月16日(日)
- 第11期：令和7年2月18日(火)～3月16日(日)
- 第12期：令和7年3月18日(火)～4月14日(日)

東京国立博物館所蔵キリシタン関係資料 ※第2期以降、新規展示分を掲載

No	資料名	個数	資料番号	備考
第1期				
	小天使像A	1	C-0592	重要文化財
	マリア観音像(墨書さ有)	1	C-0601	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0608	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0630	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0643	重要文化財
	十一面観音菩薩立像	1	C-0665	重要文化財
	聖女像	1	C-0694	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0746	重要文化財
	十字架	1	C-0857	
	十字架	1	C-0859	
	十字架	1	C-0879	
	メダイ(ヨセフと幼子イエス／無原罪の御宿り)	1	C-0914	
	メダイ (聖ベネディクト)	1	C-0917	
	メダイ(サルヴァートル・ムンディ)	1	C-0930	
	遺物函	1	C-0996	重要文化財
第2期				
	キリスト像	1	C-0688	重要文化財
	菩薩坐像	1	C-0689	重要文化財
	キリスト像(ピエタ)	1	C-0720	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0749	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0773	重要文化財
第3期				
	キリスト像	1	C-0589	重要文化財
	十字架	1	C-0895	
	十字架	1	C-0896	
第4期				
	聖母子像	1	C-0591	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0776	重要文化財
	メダイ (聖イグナティウス像)	1	C-0921	

No	資料名	個数	資料番号	備考
	メダイ(幼キリスト像)	1	C-0992	
	メダイ (不思議のメダイ)	1	C-0939	
	聖母子像(ロザリオの聖母)	1	C-0714	重要文化財
	メダイ(聖母子像／聖人像)	1	C-0988	重要文化財
第5期				
	マリア観音像	1	C-0602	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0611	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0625	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0638	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0640	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0650	重要文化財
	十字架	1	C-0892	
	十字架	1	C-0894	
	守裂	1	C-1001-10	重要文化財
	守裂残欠	1	C-1084-20	重要文化財
第6期				
	聖母子像(ロザリオの聖母)	1	C-0721	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0827	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0832	重要文化財
	メダイ(リマの聖ロザ像／聖ドミニコ像)	1	C-0991	重要文化財
	キリスト像(十字架上のキリスト)	1	C-1010	重要文化財
第7期				
	小天使像A	1	C-0592	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0773	重要文化財
	十字架	1	C-0898	
	十字架	1	C-0910	
	メダイ(聖母半身像)	1	C-0929	
	メダイ(不思議のメダイ・中文)	1	C-0959	
	守裂残欠	1	C-1084-26	重要文化財
	守裂残欠	1	C-1084-39	重要文化財
第8期				
	ロザリオ	1	C-0815	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0833	重要文化財
	守裂残欠	1	C-1084-24	重要文化財
	守裂残欠	1	C-1084-28	重要文化財
第9期				
	小天使像B	1	C-0592	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0620	重要文化財
	マリア観音像	1	C-0628	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0642	重要文化財
	観音菩薩坐像	1	C-0654	重要文化財
	羅漢坐像	1	C-0666	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0819	重要文化財
	十字架	1	C-0906	
	十字架	1	C-0911	
第10期				
	菩薩坐像	1	C-0689	重要文化財
	無原罪の聖母	1	C-0712	重要文化財
	キリスト像(エッケ・ホモ)	1	C-0727	重要文化財
	メダイ(聖アウレリー・テオデュシユス像)	1	C-0952	
	メダイ(ヨセフと幼子イエス／聖母中文)	1	C-0962	

No	資料名	個数	資料番号	備考
	守裂	1	C-1001-2	重要文化財
	メダイ(不思議のメダイ)	1	C-1040	
	メダイ(十字架上のキリストとマグダレーナ)	1	C-1051	
	守裂残欠	1	C-1084-22	重要文化財
第11期				
	ロザリオ	1	C-0765	重要文化財
	ロザリオ	1	C-0826	重要文化財
	十字架	1	C-0912	
	貨幣	1	C-0994	重要文化財
	ロザリオ	1	C-1082	重要文化財
第12期				
	人物像	1	C-0672	重要文化財
	キリスト像(エツケ・ホモ)	1	C-0715	重要文化財
	巾着	1	C-1002	重要文化財

【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1. 展示構成

国の重要文化財である旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉の関係、及び2人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした長崎の近代交流史を紹介。

1 階：【香港上海銀行長崎支店の歴史】

銀行として使用されていた当時の雰囲気伝える展示とともに、香港上海銀行長崎支店の歴史を紹介。

2 階：【孫文・梅屋庄吉と長崎】【長崎の華僑】

中国革命の父孫文とその革命を支え続けた長崎出身の実業家・梅屋庄吉の国境を越えた友情の歴史、唐人貿易が行われた江戸時代から深いつながりを持つ華僑の人々の、明治以降の長崎での活躍ぶりを紹介。

3 階：【上海航路と国際通信】【貿易港長崎の歴史】

【東山手・南山手のくらし】【香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎】

長崎は交通・通信網の重要な拠点都市であった上海と定期航路で結ばれ、海底電信ケーブルが敷設されるなど、世界へとつながる国際都市であったことを紹介。

2. 主な展示資料

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
孫文と梅屋庄吉と長崎				
1	写真パネル 中島川西浜町付近		原資料 長崎大学附属図書館	
2	梅屋庄吉書「富貴在心」(複製)	昭和2年(1927)	原資料 小坂文乃氏	
3	写真パネル「永代日記」(部分)冒頭に記された梅屋庄吉少年時代の経歴	大正～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
4	写真パネル 9歳の梅屋庄吉	明治10年(1877)	原資料 小坂文乃氏	
5	写真パネル 17歳の梅屋庄吉	明治17年(1884)	原資料 小坂文乃氏	
6	写真パネル 23歳の梅屋庄吉	明治24年(1891)	原資料 小坂文乃氏	
7	明治元年大火図(複製) 中西資料「雪屋森氏年代記録表」	慶応4年(1868)1月10日	長崎歴史文化博物館	県書 ミ13 37
8	東濱町出火之図(複製) 中西資料「雪屋森氏年代記録表」	明治22年(1889)5月8日	長崎歴史文化博物館	県書 ミ13 37
9	写真パネル 香港時代の梅屋庄吉・トク夫妻	明治30年(1897)	原資料 小坂文乃氏	
10	写真パネル 香港、皇后大道中環付近(着彩写真絵葉書)		原資料 個人蔵	
11	写真パネル 広東での梅屋庄吉・トク夫妻	明治36年(1903)	原資料 小坂文乃氏	
12	写真パネル 香港自宅での梅屋庄吉・トク夫妻ら記念写真	明治33年(1900)	原資料 小坂文乃氏	
13	梅屋庄吉製作「追悼之辞」(複製)	昭和4年(1929)	原資料 小坂文乃氏	
14	梅屋庄吉宛 養女 清子の貰受契約書(複製)	明治32年(1899)	原資料 小坂文乃氏	
15	写真パネル 梅屋庄吉建立墓碑(拓本)	明治30・35年(1897・1902)	協力：香港経済貿易代表部	
16	辛亥革命資金援助委任状(複製)梅屋庄吉宛 胡飛・鮑洪作成	明治44年(1911)10月29日	原資料 小坂文乃氏	
17	辛亥革命資金援助委任状(複製)梅屋庄吉宛 伍廷芳作成	明治44年(1911)11月11日	原資料 小坂文乃氏	
18	写真パネル 英国人医師ジェームズ・カントリー		原資料 小坂文乃氏	
19	写真パネル 辛亥革命の写真(草地で攻撃される革命軍)	1911年	原資料 小坂文乃氏	
20	写真パネル 辛亥革命の写真(漢口市街招商局の火災)	1911年	原資料 小坂文乃氏	
21	写真パネル 八日市飛行場で訓練中の革命飛行隊	1911年	原資料 小坂文乃氏	
22	梅屋庄吉宛て坂本寿一書簡(複製)	大正5年(1916)5月24日付	原資料 小坂文乃氏	
23	革命軍武器注文書(複製)	大正5年(1916)4月28日	原資料 小坂文乃氏	
24	梅屋庄吉宛 孫文電報(複製)	大正5年(1916)11月1日・11日	原資料 小坂文乃氏	
25	梅屋庄吉宛 孫科電報(複製)	民国14年(1925)3月13日	原資料 小坂文乃氏	
26	梅屋庄吉宛 孫文電報(複製)	大正13年(1924)12月1日	原資料 小坂文乃氏	
27	革命志士寄書衝立(複製)	明治末～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
28	写真パネル 近衛篤磨の墓参をした孫文一行記念写真	大正2年(1913)2月16日		
29	梅屋庄吉宛 宮崎滔天電報(複製)	大正5年(1916)1月25日	原資料 小坂文乃氏	
30	革命軍「軍票」(複製) 梅屋庄吉製作	明治44年(1911)	原資料 小坂文乃氏	

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
31	写真パネル 原宿孫文邸での革命志士の集合記念写真	大正4年(1915)	原資料 小坂文乃氏	
32	写真パネル 日本活動写真(株)創立の記念写真	明治45年(1912)1月11日	原資料 小坂文乃氏	
33	写真パネル 南極探検隊カメラマン派遣記念船上写真	明治44年(1911)10月15日	原資料 小坂文乃氏	
34	写真パネル 孫文の香港到着を歓迎する人々	明治44年(1911)	原資料 小坂文乃氏	
35	写真パネル 大久保百人町の梅屋邸洋応接間記念写真	昭和3年(1928)11月25日	原資料 小坂文乃氏	
36	写真パネル 白瀬隊が南極コルマン島沖通過時の記念写真	明治45年(1912)1月5日	原資料 個人蔵	
37	大孫文映画作成協会趣意書及革命映画筋書梗概並制作費豫算(複製)	昭和5年(1930)12月1日	原資料 小坂文乃氏	
38	大孫文映画作成協会趣意書及革命映画筋書梗概並制作費豫算	昭和5年(1930)12月1日	小坂文乃氏蔵	
39	Mカシーの映画梗概	大正8年(1919)	小坂文乃氏蔵	
40	梅屋庄吉著『活動写真百科寶典』	明治44年(1911)	小坂文乃氏蔵	
41	『わが影』小冊子	大正15年(1926)1月	小坂文乃氏蔵	
42	表彰状 財団法人大日本映画協会会長・男爵山本達雄作成	昭和14年(1939)10月2日	小坂文乃氏蔵	
43	「大孫文」映画脚本(複製)	昭和5年(1930)	原資料 小坂文乃氏	
44	記録映画「辛亥革命」	1911～1912年	中国中央電視台(CCTV)	
45	映画「日本南極探検」	明治43～大正1年(1910～1912)	白瀬南極探検隊記念館	
46	映画「旧劇太功記 十段目 尼ヶ崎の段」	明治41年(1908)頃	東京国立近代美術館フィルムセンター	
47	張晨初 画 <孫文と宋慶齡>	平成28年(2016)	長崎県(国際課)	
48	孫文書「世界大同」(複製)	大正13年(1924)11月23日	原資料 個人蔵	
49	写真パネル 『東洋日の出新聞』「上海丸」船内の食堂にて取材を受ける孫文	大正13年(1924)11月24日	原資料 長崎県立長崎図書館	
50	『東洋日の出新聞』明治44年9月～12月(複製)	明治44年(1911)9～12月	長崎歴史文化博物館	県書 19 19 29
51	宋慶齡衣装(再現)		長崎歴史文化博物館	
52	模型 中山艦		長崎歴史文化博物館	武漢中山艦博物館寄贈
53	写真パネル 三菱長崎造船所銘板 215番船(「永豊」)	大正2年(1913)	原資料 武漢中山艦博物館	
54	砲艦「永豊」進水祝賀晩餐会案内状(複製)	大正1年(1912)6月1日	原資料 陳東華氏	
55	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念 艦上集合写真	大正2年(1913) 1 月	原資料 陳東華氏	
56	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念写真絵葉書	大正2年(1913)	長崎歴史文化博物館	
57	「賢母」の羽織(複製)		原資料 小坂文乃氏	
58	写真パネル 総理銅像揭幕典礼	民国18年(1929)10月14日	原資料 小坂文乃氏	
59	牧田祥哉 作<孫文胸像>(複製)	昭和3～5年(1928～30)	原資料 小坂文乃氏	
60	孫文歳除幕式祝辞(複製)	昭和6年(1931)	原資料 小坂文乃氏	
61	蒋介石書翰(梅屋庄吉宛て)(複製)	民国18年(1929)3月1日	原資料 小坂文乃氏	
62	梅屋トク宛 宋慶齡書簡(複製)	大正5年(1916)5月20日	原資料 小坂文乃氏	
63	国方春男・千世子夫妻宛 宋慶齡書簡(複製)	昭和53年(1978)12月9日	原資料 小坂文乃氏	

長崎の華僑

1	写真パネル 『長崎と上海』長崎駐在総領事郭則澍・同副領事王万年・民国領事館写真	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
2	写真パネル 中華民国馮領事(前列中央)と三江会所々員興福寺		長崎歴史文化博物館	県書 3 868-14
3	写真パネル 長崎華僑受領勳章記念撮影 大正7年9月14日	大正7年(1918)	長崎歴史文化博物館	県書 3 868-13
4	写真パネル 唐館内貿易之図		長崎歴史文化博物館	県書 3 120-2
5	写真パネル 『長崎と上海』新地町貿易商一覧	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
6	写真パネル 新地築増地一件	明治2年(1869)	長崎歴史文化博物館	県書 16 10-2
7	写真パネル 「泰益号文書」	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
8	中華服・男性用			

上海航路と国際通信

1	「長崎と上海・日華連絡記念」(複製)	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	
2	上海航路案内(改訂5版)	昭和8年(1933)	長崎市	
3	写真パネル 絵葉書 上海六三園			M51-85,M51-89, M51-97

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
4	写真パネル 長崎丸・上海丸の写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 578
5	写真パネル 長崎丸・上海丸船内写真	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
6	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
7	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
8	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
9	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
10	高砂丸(1/100模型)		長崎歴史文化博物館	
11	上海丸(1/100模型)		長崎市	
12	ナガサキ・タイムズ(複製)	明治元年(1868)6月	長崎歴史文化博物館	県書 2K 804
13	ナガサキ・エクスプレス(複製)	明治3年(1870)1月	長崎歴史文化博物館	
14	可変抵抗器(ペグ式)		KDDI国際通信史料館	
15	電動機(ミュアヘッド予備)		KDDI国際通信史料館	
16	可変抵抗器(丸型)		KDDI国際通信史料館	
17	3ダイヤル抵抗器		KDDI国際通信史料館	
18	検流計		KDDI国際通信史料館	
19	検流計(亀甲型)		KDDI国際通信史料館	
20	電流計		KDDI国際通信史料館	
21	ケーブル見本(長崎・小ヶ倉間のケーブル)		KDDI国際通信史料館	
22	ケーブル見本(長崎・ウラジオストク間の海底線、女神陸揚げ地陸上部分)		KDDI国際通信史料館	
23	疑似ケーブル(ウラジオストク線用)		KDDI国際通信史料館	
24	モールス送信機(電動式・モーター付)		KDDI国際通信史料館	
25	現波機		KDDI国際通信史料館	
26	海底ケーブル傷害見本		KDDI国際通信史料館	
27	海底ケーブル見本		KDDI国際通信史料館	
28	疑似ケーブル(上海線用)		KDDI国際通信史料館	
29	モールス印刷機(クリード印刷機)		KDDI国際通信史料館	

貿易港長崎の歴史

1	写真パネル 上野彦馬撮影 長崎港写真	明治10年(1877)	長崎歴史文化博物館	県書 18 38-3 10
2	写真パネル 内田九一撮影 長崎港写真	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	市博 A6-5
3	写真パネル 古今対照長崎市案内図	昭和9年(1934)	長崎歴史文化博物館	県書 へ3 10
4	写真パネル 長崎市街地図	大正9年(1920)	長崎歴史文化博物館	県書 3 853
5	写真パネル 旧アメリカ領事館のカブキ門	昭和31年(1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-6
6	写真パネル 旧イギリス領事館裏の煉瓦造り	昭和31年(1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-7
7	写真パネル 露国領事館職員写真		長崎歴史文化博物館	市博 D151
8	写真パネル 絵葉書・長崎港ニ於ケル汽船石炭積込の景		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎) 669,670,675,676
9	写真パネル 絵葉書・長崎税関新築庁舎平面図		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎)380-3
10	写真パネル 新庁舎全景 長崎税関		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎)1351
11	写真パネル 長崎税関所属火薬庫写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 75
12	写真パネル 長崎税関大波止場写真		長崎歴史文化博物館	県書 18 264 16
13	写真パネル 印鑑簿 長崎県	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	県書 13 85-1
14	写真パネル 阿片吸飲禁止の達	明治元年(1868)	長崎歴史文化博物館	県書 14 414 68

東山手・南山手のくらし

1	写真パネル 外国人居留地図(吉田家文書@83)	慶応元年(1865)頃	長崎歴史文化博物館	県書 3 792
2	写真パネル グラバー商会耕作良種奇雀糞	明治2年(1869)	長崎歴史文化博物館	市博 貿易20
3	古田商店御手引ラムネ瓶		長崎市	
4	BANZAI清涼飲料水のラムネ瓶		長崎市	
5	石炭掴み(マントルピース用)		長崎市	
6	衝立(マントルピース用)		長崎市	
7	百科事典棚		長崎市	
8	煙草ケース		長崎市	
9	傘立て帽子掛け		長崎市	
10	R・N・ウォーカー商会看板		長崎市	
11	二段小物入れ		長崎市	

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
12	鹿のはく製		長崎市	
13	鏡付タンス		長崎市	
14	ティーテーブル		長崎市	
15	鏡台付飾り棚		長崎市	
16	書斎机		長崎市	
17	飾り棚		長崎市	
18	鏡台		長崎市	
香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎				
1	香港上海銀行長崎支店(模型)		長崎市	
2	銀行の営業室(ジオラマ)		長崎市	
3	香港上海銀行発行の紙幣		長崎市	
4	香港上海銀行発行の貨幣		長崎市	
5	秤量 馬蹄銀		長崎市	
6	香港上海銀行印・呉支店(複製)		長崎市	
7	香港上海銀行ヘッド付便箋に書かれた書類	明治27年(1894)	長崎市	
8	ディレクトリー & クロニクル		長崎市	

5 調査研究事業

1 調査研究

長崎学の継承とさらなる発展のために、長崎県内の中核博物館として、県内外および国内外の研究者、関係機関と連携して以下のような調査研究を行った。

(1) 長崎学に関する調査研究

① 長崎の美術工芸に関する研究

○ 展示

- ・ 特集展示「長崎の南蘋派」(7月24日(火)～9月16日(月・祝))に関わる調査(担当:施燕)
- ・ トピック展示「夏の景色、米法で描く」(6月17日(火)～8月18日(日))に関わる調査(担当:施燕)
- ・ トピック展示「新年の寿ぎ 木下逸雲編」(12月22日(火)～2月16日(日))に関わる調査(担当:施燕)

○ 講座・研究紀要

- ・ 長崎学講座「長崎の南蘋派」(11月29日(土))施燕
- ・ 研究紀要「『ブロンホフの家族たちとビールマン夫人』について」長岡枝里

② 日中交流史に関する研究

○ 展示

- ・ 特集展示「幕末明治期の渡来中国書画」(11月20日(火)～令和7年1月19日(日))に関わる調査(担当:施燕)
- ・ トピック展示「来舶四大家のひとり 江稼圃」(10月22日(火)～12月15日(日))に関わる調査(担当:施燕)

○ 講座・研究紀要

- ・ 長崎学講座「唐人社会とキリシタン禁制」(9月29日(日))深瀬公一郎
- ・ 研究紀要「幕末明治期の渡来中国書画—長崎歴史文化博物館の収蔵資料を中心に—」施燕

③ 近世・近代の長崎に関する研究

○ 展示

- ・ 特集展示「青方文書展」(4月24日(水)～6月16日(日))に関わる調査(担当:吉田信也)
- ・ 特集展示「くんち三九〇年展」(9月19日(木)～10月20日(日))に関わる調査(担当:矢田純子)
- ・ 特集展示「島原城」(2月19日(水)～4月20日(日))に関わる調査(担当:吉田信也)

○ 講座・研究紀要

- ・ 講座
長崎学講座
「パリ外国宣教会所蔵の長崎と五島の教会堂古写

真の一考察—古写真から見えてくるもの—」(6月15日(土))高橋弘一氏(前上五島町教育委員会文化財課専門員・(一社)長崎県建築士会専務理事)
「初代黒島天主堂敷地石垣の発見と耐震補強工事の概要」(7月20日(土))川内野篤氏(佐世保市経済部観光課)

「対馬藩士・島川内匠がみた一七世紀初期の日朝関係—朝鮮通信使から柳川一件まで—」(7月21日(日))藤本健太郎氏(長崎外国語大学外国語学部准教授)

「小値賀諸島の古代・中世世界」(9月7日(土))平田賢明氏(小値賀町教育委員会 教育生涯学習班文化財係長・小値賀町歴史民俗資料館学芸員)

「近世長崎の役人—医師を中心に—」(10月12日(土))矢田純子

「島原・天草一揆絵図と文献資料による原城の戦い」(2月9日(日))中山和子氏(南島原市教育委員会世界遺産推進室学芸員)

「島原藩と長崎」(3月8日(土))吉田信也

・ 研究紀要

「『長崎名勝図絵』の編纂について」 錦織亮介(北九州市立大学名誉教授)

「対馬藩における軍制と沿岸警備」 岡本健一郎(京都鉄道博物館学芸員)

「幕末長崎の西洋艦船輸入と海事法」 深瀬公一郎(調査報告)「享保期における貿易利銀の「割渡帳」について」 石尾和貴(長崎県文化振興・世界遺産課指導主事)

(資料紹介)「『萬覚書』(島原藩老日記(Ⅱ))」吉田信也

「明治期のくんち絵葉書に関する一考察—館蔵資料から—」 矢田純子

○ 資料調査

- ・ 西洋古地図に関する調査

場 所: 個人(東京都)

実施日: 5月21日(火)

調査者: 齋藤義朗(長崎県文化振興・世界遺産課)、
矢田純子

- ・ 島原藩の資料に関する調査

場 所: 肥前島原松平文庫(島原市)

実施日: 8月3日(土)・8月9日(金)・3月26日(水)

調査者: 吉田信也

(2) 博物館教育に関する研究

博物館における学習の効果や教育プログラムの内容・方法について調査研究を行った。

- ・県内小中高特別支援学校教員との共同研究(パートナーズプログラム)の開催

○調査

i) 場 所 : 福岡市美術館

実施日 : 10月23日(水)

調査者 : 末吉千夏

内 容 : 在住外国人を対象とした「やさしい日本語」のプログラムについての調査を行った。

ii) 場 所 : 東京国立博物館

実施日 : 2月11日(火祝)

調査者 : 末吉千夏

内 容 : ミュージアムアクセシビリティに関するセンサリーマップや視覚障害者を対象としたプログラムについての調査を行った。

2 調査研究活動

久保憲司

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館資料保存論」

○研修参加

- ・公益財団法人文化財虫菌害研究所主催「第46回文化財の虫菌害・保存対策研究会」(飯田橋レインボービル 7階 大会議室)7月9日(火)～10日(水)
- ・日本ミュージアム・マネジメント学会主催「公益財団法人元興寺文化財研究所総合文化財センター見学会」(元興寺文化財研究所総合文化財センター)2月27日(木)～28日(金)

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第46回大会」(帝京大学八王子キャンパス)6月22日(土)～23日(日)

長岡枝里

○講演

- ・長崎県・福建省 隠元禪師来日370周年記念交流会「長崎渡来時の隠元禪師」(THE GLOBAL VIEW 長崎)8月6日(火)
- ・佐々町教育委員会歴史講座「黄檗文化って何？ 隠元和尚が伝えた中国文化」(佐々町公民館)2月8日(土)

○学会発表

- ・仏教文学会2024年度全国大会シンポジウム「広がる中將姫説話と當麻曼荼羅ー中世から近世へー」(京都女子大学 ※ハイフレックス制)発表「唐人たちの見た當麻曼荼羅」10月20日(日)
- ・美術史学会西支部例会(九州大学 ※ハイフレックス制)「沈南蘋の長崎滞在時の絵画制作ー「皓月山樓」作品についてー」(3月15日(土))

○研究会発表

- ・九州近世美術研究会(福岡市美術館)「沈南蘋の長崎滞在時作品をめぐる試論ー陳朗亭筆《秋景山水図》を中心にー」1月13日(月)

○学会参加

- ・美術史学会
- ・九州藝術学会

吉田信也

○委員

- ・福岡市史編纂委員会近世専門部会専門委員

富川敦子

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第46回大会」(帝京大学八王子キャンパス)6月22日(土)～23日(日)

出口幹子

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館教育論」

○事例報告

- ・兵庫県立考古博物館主催「古代体験研究フォーラム2024ーミュージアムとアウトリーチー」3月16日(日)※オンライン開催

○研修参加

- ・文化庁委託授業「令和6年度障害者等による文化芸術活動推進事業」文化庁、独立行政法人国立美術館主催「ミュージアムアクセシビリティ講座ふかふかTV」受講

古豊裕次朗

○委員

- ・長崎市立桜町小学校学校運営者会議評議員

○研修参加

- ・第54回(令和6年度)九州博物館協議会学芸員・事務職員研修会(福岡市博物館)11月18日(月)～19日(火)

末吉千夏

○研修参加

- ・令和6年度九州国立博物館IPM研修 10月24日(木)～10月25日(金)
 - ・令和6年度文化庁「大学における文化芸術推進事業」博物館リクワーカー人材養成講座「ミュージアムと地域住民のつなぎ方を考える」9月20日(金)、9月27日(金)、10月4日(金)、10月11日(金)、10月18日(金)、10月25日(金)※オンライン開催
 - ・令和6年度長崎県社会教育関係者等スキルアップ講座「地域づくり人材育成研修会」2025年1月28日(火)
 - ・「みんなでミュージアムシンポジウム2024」2025年2月22日(土)※オンライン開催
 - ・兵庫県立考古博物館主催「古代体験研究フォーラム2024ーミュージアムとアウトリーチー」3月16日(日)※オンライン開催
- その他
- ・乃村工藝社主催「教育普及交流会」(台場本社)2月10日(月)

道下舞子

○研修参加

- ・ 第54回(令和6年度)九州博物館協議会学芸員・事務職員研修会(福岡市博物館)11月18日(月)～19日(火)

矢田純子

○研修参加

- ・ 公益財団法人文化財虫菌害研究所主催「第46回文化財の虫菌害・保存対策研修会」(飯田橋レインボービル)令和6年7月9日(火)～7月10日(水)

3 資料修理修復事業

○美術資料

2024年度修復作品

No	所有者	番号	作品名	員数	単位	作者	時代	材質	現状	修復仕様	請負業者
1	長崎県	Dイ1,10,11,16,18,19,20,23	刀	8	点				定期的な手入れが必要	手入れ(3ヶ月ごと)	今川泰靖
2	長崎市	刀剣1～10	刀剣	10	点				定期的な手入れが必要	手入れ(3ヶ月ごと)	今川泰靖
3	長崎市	絵(長崎)211-1,2	小原慶山筆 仙人図屏風 (4年計画のうち3年目)	六曲	一双	小原慶山	江戸時代	紙本 着色	両隻下地(屏風装)の尾背が断裂。本紙表面に埃が付着している。経年劣化による褪色や虫損、シミ、突傷、亀裂がある。本紙と表具のバランスが悪い。	本紙を下地より外し、膠水溶液で剥落止めを行う。本紙表面を保護するため養生紙にて表打ちを行う。本紙はシミの洗浄のために間接洗浄を行う。本紙の欠損箇所には似寄の和紙にて繕う。肌裏、増裏打ちを行う。屏風装(下張り)は新調する。下地は杉材の白太。下張りは9層。表張りは金箔台紙。小縁は金欄。大縁は緞子。裏面は唐紙。外縁は上花塗り。	宇佐美修徳堂
4	長崎県	A1イ0180	百鶴百亀図屏風 (4年計画のうち3年目)	六曲	一双		安永6年(1777)賛	絹本 着色	本紙に経年による劣化、褪色が見られる。虫損被害が甚大。シミ、突傷、亀裂を確認。絹の部分的な剥落あり。裏面は唐紙(雀型)、外縁は春慶塗。	本紙を下地より外し、膠水溶液で剥落止めを行う。本紙表面を保護するため養生紙にて表打ちを行う。本紙はシミの洗浄のために間接洗浄を行う。本紙の欠損箇所には似寄の和紙にて繕う。肌裏、増裏打ちを行う。屏風装(下張り)は新調する。下地は杉材の白太。下張りは9層。表張りは金箔台紙。小縁は金欄。大縁は緞子。裏面は唐紙。外縁は上花塗り。	宇佐美修徳堂
5	長崎市	漆(日本)57	卓袱台・梅に孔雀図 (2年計画のうち2年目)	1	台		江戸時代後期～明治時代	木胎 黒漆塗 伏彩色 螺鈿	2016年にクリーニング作業を行い表面を覆っていたカビを除去した。天板の螺鈿の剥離が著しく、各所で広い面積に剥離が進行する。また、天板周囲の漆塗膜が剥離し、一部では欠失して下地や木地が露出する。卓袱台側面から背面にかけてカビが付着する。	保存維持修理とし、螺鈿や漆塗りの復元は行わない。ただし、漆塗膜の欠失部は展示効果を考慮して周囲に違和感のない程度に色調整を行った。	山下好彦
6	長崎市	漆(日本)58	卓袱台・松に鷹図 (2年計画のうち2年目)	1	台		江戸時代後期～明治時代	木胎 黒漆塗 伏彩色 螺鈿	2016年にクリーニング作業を行い表面を覆っていたカビを除去した。天板の螺鈿の剥離が著しく、各所で広い面積に剥離が進行する。また、天板周囲の漆塗膜が剥離し、一部では欠失して下地や木地が露出する。卓袱台側面から背面にかけてカビが付着する。	保存維持修理とし、螺鈿や漆塗りの復元は行わない。ただし、漆塗膜の欠失部は展示効果を考慮して周囲に違和感のない程度に色調整を行った。	山下好彦

○古文書資料

令和6年度古文書修復実績

長崎県所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	虎列刺豫防論解 完 明治13年 内務省社寺局衛生局編輯社寺局出版	長崎県	県書ミ15-103	32	水害臭があり、虫喰い、汚れシミもあるので、灰汁pH9から10に浸潤後、裏打ち処置をした。
2	水産収額一覧表(水産博覧会事務所)明治16年5月18日出版届	長崎県	県書ア3-46	1	汚れシミがあり、落ちにくいので、pH10位の灰汁で洗浄後裏打ち処置をした。
3	県庁丙号 完 明治九年自一月至三月	長崎県	県書14 745-1	290	表紙前後が水濡れ、破損箇所あり。本紙も前後の虫喰いが酷く極薄の美濃紙1、6枚で裏打ち処置と虫喰穴の繕い修理をした。
4	県庁丙丁号達 完 明治十五年	長崎県	県書14 683-1	262	表紙の虫喰いは染め紙で修理をし、虫喰い穴の酷い箇所を美濃紙で裏打ち処置をした。虫喰い穴は繕い修理をした。
5	酒造仕込方 嘉永四年亥歳九月二日造之	長崎県	県書17 615	15	乾いた刷毛で埃をおとして、折れシワとめくれた部分をコテでのばした。
6	旧平戸藩士族金禄調帳 共二庶務課	長崎県	県書14 222-1 2	404	天と小口にインデックスが貼ってあるがはずれかけたり、場所不明の落丁したものは、確定後、貼付した。酸性紙の表紙と本紙の虫喰い箇所のみ修理をして、製本をした。
7	9月5日付松浦典膳宛松浦肥前守誠信書状	長崎県	県書13K 5823 1-7	1	虫喰いとカビの為清浄後、裏打ち処置をした。
8	10月20日付松浦典膳宛松浦肥前守誠信書状	長崎県	県書13K 5823 1-9	1	虫喰いと継ぎ目糊浮きの為裏打ち処置をした。
9	名将良臣録 芙蓉館蔵	長崎県	県書ヘ13 93	55	綴じの部分は綿状劣化、pH10～11の温めた灰汁に浸潤後裏打ち処置をした。表紙の表は裏打ち。裏表紙は欠損の為新作成
10	御船蔵旧記 写本	長崎県	県書ヘ14 517	72	虫喰い甚大特に前後の丁が酷い。表紙は紙背文書が使ってあるが、解体後写真撮影し、元のようにとじた。
11	佐世保軍港新聞ほか	長崎県	県書19K2398	4	脱酸処理として、pH11くらいの灰汁に浸潤した後、破損箇所がひどい箇所を極薄の機械漉きの和紙35g/m ² で部分修理をした。
12	社寺明細帳 明治12年7月以降調	長崎県	県書11 237-1	19	表紙のめくれと劣化後方は虫喰いと汚れカビある。本紙は長崎県のピンクの罫線があり、水の使用は滲むので灰汁を使用した。
13	外国旅券返納紛失届に関する書類 外事課 明治39年	長崎県	県書14 576-1	155	酸性劣化による表紙の欠落。サイズがさまざまな紙質が綴じてある。表紙を黒谷和紙厚手で作成後元の綴じ穴に綴じた。
14	明治3年庚午仲秋朔日 逸雲先生遺墨展観目録	長崎県	県書18 1304	14	紙が脆く、虫喰い多数。朱書きがある。pH10位の灰汁を裏面から吹きかけ裏打ちをした。こよりは旧こよりを使用した。
15	寅夏大小麦三部取立帳 文化三年	長崎県	県書ノ17 40	27	横長帳である本紙を折って保管していた為折り目の所に、雨漏りの汚れが茶褐色になり、欠損している。洗浄後裏打ち処置
16	外船齋来書目	長崎県	県書ヘ19-2	21	本紙の状態は良好だが綴じ糸が切れている。入紙資料である。
17	日清往復外交書翰文 (1)	長崎県	県書14 923 1	49	酸性紙表紙の酸性劣化による欠落。黒谷和紙厚手で作成した。表紙の文字情報を残す為灰汁に浸潤後、剥がして裏打ち処置。
18	各国領事集会記録 外務課 明治11年～同21年	長崎県	県書14 437-1	50	酸性紙表紙の酸性劣化による欠落。黒谷和紙厚手で作成した。表紙の文字情報を残す為灰汁に浸潤後、剥がして裏打ち処置。
19	日清往復外交書翰文 (7)	長崎県	県書14 923 7	29	旧裏打紙の化学糊を落とす為にお湯と灰汁で洗浄して再修理。表紙の文字情報も残す為に灰汁に浸潤後裏打ち処置をした。
20	高嶋秋帆より青方蘭宝あて兵法に関する書状	長崎県	県書ア16 23	継紙6	齧歯類がかじった跡とシミがついている。似合いの紙で欠落箇所を補強し、シミの部分は灰汁を温めて、吸水紙で吸い取った。
21	日本総図附朝鮮及其附近露清海岸 明治24年	長崎県	県書3 109 3	一紙物	酸性劣化による欠落。灰汁を刷毛とスプレーでふりかけ汚れを取り、亀裂が入った箇所に折り伏せを施した後裏打ち処置をした。
22	長崎港 明治25年 日本九州西岸肥前 海図番号92	長崎県	県書3 122-2 3	一紙物	壁にびょうとめした跡がさびているので、灰汁(pH10位の灰汁を塗布した後、ふきとった。
23	長崎港 明治25年 日本九州西岸肥前 海図番号92	長崎県	県書3 122-2 4	一紙物	壁にびょうとめした跡がさびているので、灰汁(pH10位の灰汁を塗布した後、ふきとった。
24	西洋学校軌範	長崎県	県書ミ11-12	61	板状に固着していたため、灰汁(50℃前後、pH10～11、15分)に浸漬し開剥した。本紙は部分修理、表紙は裏打ち処置をした。
25	長崎台場関係絵図 弘化二年	長崎県	県書3K 73 3- 2	一紙物	破れや欠損があり、裏打ち処置をした。裏面に文字があったため、その部分だけくり抜いて文字を見えるようにした。
26	組頭入札=付御請書連判状 3通	長崎県	県書ト14 678	3	虫喰い、下の方が劣化のため裏打ち処置をした。
27	諸縣届伺達留 明治四辛未正月ヨリ 庶務課	長崎県	県書14 42-2	144	付箋の糊浮きが多く糊差しをした。虫喰い箇所は裏打ち処置をした。入紙をしてある丁が所々ある。
28	書簡 西道仙	長崎県	県書13 3437	1	旧裏打紙をはずし灰汁に浸潤後、真ん中の折れた所に宛て紙で補強後裏打ち処置をした。糊は布海苔と正麩糊を混合して使用した。

長崎県所蔵資料修理 計28点

長崎市所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	浦手形之事 明治元年10月 淡州津方郡平林村請持 江崎村庄屋正井五蔵(印)外3人	長崎市	市学282	1	継ぎ目の糊浮き箇所3カ所に糊を差した。虫喰い箇所は繕い修理をした。
2	峰家系図 深堀樋口家文書	長崎市	280-1369	1	継ぎ目にセロテープが貼ってあり、変色しているところべととしている箇所は剥いで灰汁で拭き取り、薄紙をはった。
3	東征日記 辰三月下旬上田城下発	長崎市	280-799	78	虫喰い甚大で、汚れもある列帖装であるため、解体後、3ブロックに分け、pH10くらいの灰汁に浸潤後裏打ち処置をした。
4	覚(長崎御番条目)写し断簡、信守(鍋島勝茂)	長崎市	280-860	断簡3	虫喰甚大・汚れもあり採寸不能であったので、pH10位の灰汁に浸潤後裏打ち処置をした。途中欠の資料である。
5	条々断簡(黒船来着の節)	長崎市	280-230	継紙2	虫喰い甚大、汚れシミがあるため、pH10位の灰汁で、汚れを薄くして、裏打ち処置をした。端裏に年紀がある。
6	県税職業鑑札願書 明治十一年	長崎市	深堀340-180	170	表紙が虫喰いが甚大・本紙の虫喰い箇所は穴の繕い修理をした。
7	神代左京・鍋島山城・多久長門・鍋島若狭宛仕組書付写(ていぬまるより船若木着時仕組)延宝4年	長崎市	280-40	継紙7	虫喰い甚大、継ぎ目の離れのため裏打ち処置をした。仮張り後裁断をした。
8	手頭・鍋島志摩西泊戸町御番頭人衆中宛相良求馬、鍋島弥平左衛門鍋島主水他4名連名手頭	長崎市	280-41	継紙7	虫喰い甚大、継ぎ目の離れのため裏打ち処置をした。仮張り後裁断をした。
9	鍋島芳茂長崎御番方条目写	長崎市	280-154	継紙8	第1紙と2紙の間がかけているが全8紙は繋がっている。虫喰い甚大のため裏打ち処置をした。海藻の布海苔と正麩糊を混合した。
10	南京壬辰年當番牌主祝大年該販銀額配銅之數	長崎市	聖堂660-130	1	シミは灰汁にてシミ取り後、虫喰い穴を食い裂き紙にて繕い修理をした。
11	南京癸巳年當番牌主○新盛該販銀額配銅之數	長崎市	聖堂660-135	1	虫喰い箇所は食い裂き紙にて繕い修理をした。
12	南京乙未年當番牌主徐鶴年該販銀額配銅之數	長崎市	聖堂660-165	1	虫喰い甚大・欠落箇所は紙を補って全体に裏打ち処置をした。
13	南京丙申年當番牌主○新盛該販銀額配銅之數	長崎市	聖堂660-174	1	虫喰い甚大のため裏打ち処置をした。
14	厦門戊戌年當番牌主蔣培之該販銀額配銅之數	長崎市	聖堂660-194	1	欠損箇所は似合いの紙で補修し、シミは灰汁で湿らせて吸い取り紙で拭き取ったが完全にはとれないが薄くなった。
15	寧波丁卯年當番牌主邱邦輝該販銀額配銅之數	長崎市	聖堂660-404	1	虫喰い箇所は食い裂き紙にて繕い修理をした。
16	南京丙寅年當番牌主季亦聖該販銀額配銅之數	長崎市	聖堂660-405	1	訂正箇所が糊浮きによりはずれかけていた為、糊差しをした。
17	寧波庚午年當番牌主鄭朗伯該販銀額配銅之數	長崎市	聖堂660-426	1	本紙上部にシミあり、pH10位の灰汁を40度位に温め、シミの部分を10分程度浸潤させた。完全にはとれないが薄くなった。
18	寧波壬申年當番牌主牌主沈竹溪該販銀額配銅之數	長崎市	聖堂660-436	1	本紙にシミあり、pH10位の灰汁を40度位に温め、シミの部分を10分程度浸潤させた。完全にはとれないが薄くなった。
19	鍋島七左衛門尉宛鍋島勝茂定書(長崎御番につき条々)	長崎市	280-46	継紙2	虫喰い甚大、継ぎ目の糊浮きによる離れのため、糊を差し全体に裏打ち処置をした。
20	広木四郎兵衛宛カ鍋島光茂覚書写(長崎開番心得箇条)	長崎市	280-37	継紙8	虫喰い甚大、継ぎ目の糊浮き離れのため裏打ち処置をした。仮張り後裁断をした。正麩糊に布海苔を混合した。

長崎市所蔵資料修理 計20点

4 資料の管理

1) 収蔵資料

収集に関する県の基本方針

- (1) 海外交流史に関する資料
- (2) 近世長崎の美術資料、工芸資料
- (3) 長崎奉行所に関する資料
- (4) 長崎文化に関する資料
- (「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」より)

収集に関する市の基本方針

- (1) 長崎における海外交流史に関する資料
- (2) 長崎奉行所に関する資料
- (3) 長崎の美術工芸資料
- (4) その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料
- (「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」より)

収蔵資料点数 合計84,950点

長崎県所有の資料 52,404点

長崎市所有の資料 32,546点

指定文化財

○国指定重要文化財

安政二年「日蘭条約書」

紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風

長崎奉行所関係資料 1,242点

絹本著色鯉魚跳龍門図

青方文書

○長崎県指定文化財

刀・対州住長幸

刀・肥前国忠吉

永島キク刀自絵像

○国認定旧重要美術品

紙本著色瀉血手術図

紙本著色南蛮人来朝図之屏風

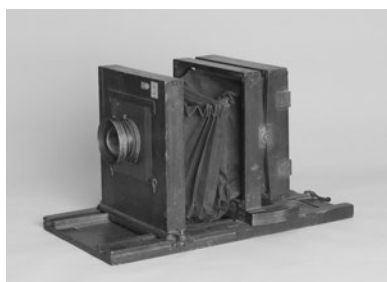
紙本著色唐蘭館の図 2巻

日本化学遺産(公益社団法人日本化学会認定)

上野彦馬使用写真機



▲紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風



▲写真機

2) 資料及び画像の貸出管理

○画像貸出件数 総数438件(36件/月)

博物館関係機関	30
行政機関	35
マスコミ	102
出版関係	66
教育関係	148
その他	57
合計	438

○資料貸出件数 6件 (81点)

No	展覧会名	会期	貸出先(展示会場)	貸出期間	資料名		資料番号
					連番	名称	
1	企画展「武雄鍋島家洋学関係資料」重要文化財指定10周年記念「武雄、オランダを知る～世界を見ていた武雄～」	令和6年8月3日(土)～9月1日(日)	武雄市図書館・歴史資料館	令和6年7月23日～令和6年9月13日	1	ベトウルス・レグウート窯商品見本大皿	市博 陶(オランダ)4
					2	オランダ焼小判形皿	市博 陶(オランダ)5
2	特別展「お菓子のむかしばなし展」	令和6年10月12日(土)～12月8日(日)	北九州市立自然史・歴史博物館(いのちのたび博物館)	令和6年9月19日～12月19日	1	上白砂糖寄 天保7丙申年ヨリ	県書 17 188-1
					2	氷砂糖寄 天保7丙申年ヨリ	県書 17 186-2
					3	太白黒砂糖寄 天保7丙申年ヨリ	県書 17 187-1
					4	明安調方記 1	県書 ヘ17 230-1
					5	砂糖寄進のこと 6月5日	県書 テ11 172
					6	長崎會所五冊物 唐船商売荷物元払等大意譯書付 ニ	市博 660-72
					7	和蘭陀菓子製法, 全他	県書 ヘ18 137
					8	和蘭紀事 下	市博 290-11-2
					9	会所銀之操儀ニ付封書申上候書面之控 天保7申年	県書 ヘ17 100
3	冬季企画展「長崎内外倶楽部」	令和6年10月18日(金)～令和7年3月2日(日)	出島	令和6年10月11日～12月18日	1	長崎内外倶楽部の創立由来と沿革	県書 13 4530 1
					2	The Nagasaki Press 1903.7～12	県書 2 171-1 13
					3	絵葉書・(長崎名所)出島蘭館の趾	県書 18K 1646
4	長崎県立図書館 郷土新聞デジタル化事業		長崎県立図書館・郷土資料センター	令和6年11月15日～令和7年1月29日	1-3	マイクロ(ネガ) The Nagasaki Express 1870～1874	県書 4 M9 1～3
					4-38	マイクロ(ネガ) The Nagasaki Express 1897～1928	県書 4 M10 1～35
					39	マイクロ(ネガ) The Rising & Nagasaki Express	県書 4 M11 1
					40	マイクロ(ネガ) The Nagasaki Shipping List	県書 4 M11 2
					41-45	マイクロ(ネガ) The Rising & Nagasaki Express	県書 4 M12 1～5
					46	マイクロ(ポジ) The Nagasaki press 1901～1902	県書 4 M10 5P
					47	(フィルム)長崎新報 明治32年10月19日／第3026号	県書 19 136-3 2
					48	(フィルム)長崎新報 明治32年10月25日／第3031号	県書 19 136-4 2
					49	(フィルム)長崎新報 明治33年1月25日／第3103号	県書 19 136-5 2
					50	西海新聞	市博 050-3
					51	東洋日の出新聞	市博 050-6

5	企画展「2024年度国立美術館巡回展『超絶技巧からモダンへー京都・近代工芸の新展開』」	令和7年1月17日(金)～3月6日(日)	長崎県美術館	令和6年12月25日～令和7年3月20日	1	染付松文獅子耳瓶	県美博 Dハa0013
					2	白磁細工栗鼠冬瓜香爐	県美博 Dハa0187
					3	色絵牡丹鳳凰文卵殻手碗皿	県美博 Dハa0943
					4	鯉型香炉	県美博 D口0001
					5	若芝罽(山水)	県美博 Dイ0025
					6	青貝細工机キャビネット	市博 漆(日本)66-1
					7	ガラス絵重箱	県美博 Dニ0010
					8	四季花鳥文手箱	県美博 Dホ0016
					9	鼈甲鳥籠・螺鈿台	市博 珊・鼈62
					10	祭礼用飾り物 唐獅子牡丹紋飾布裂飾刺繍(小)	県美博 Dト0004-005
6	企画展「司馬江漢と亜欧堂田善 かつこいい油絵」	令和7年3月15日(土)～5月11日(日)	府中市美術館	令和6年2月25日～5月28日	1	長崎港の図	県美博 A2ハ0006
					2	錦帯橋	県美博 A2ハ0038
					3	出島海岸	県美博 A2ハ0044
					4	湖辺遊禽図	県美博 A2ハ0047
					5	山鳩図	県美博 A2ハ0064
					6	阿蘭陀茶臼	県美博 Fイ0013

3) 新収集資料

長崎県収集資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代	備考
1	歴史、一括	筒井政憲関係資料	筒井政憲ほか	江戸後期	購入資料
2	工芸、陶磁	染付唐草文重硯	亀山焼	江戸後期	購入資料
3	歴史	田口加賀守書状	田口加賀守喜行	天保11年(1840)9月27日	寄贈
4	歴史	日本図(Iaponia)	ホンディウス オランダ・アムステルダム	1606～1613年	寄贈
4	歴史	アジア新図(新アジア図)	イサーク・ティリュオン オランダ・アムステルダム	1740年	寄贈
4	歴史	アジア列国図	ロベール・ドゥ・ヴォゴン ディバリ	1754年	寄贈
4	歴史	地球万国山海輿地図全図説	長久保秋水 水戸	江戸末期	寄贈
4	歴史	地球訳図(地球譯圖)		昭和22年(1947)復刻版	寄贈
5	工芸、陶磁	猩猩宴之図菓子鉢	亀山焼	天保5年(1834)	寄贈
5	工芸、陶磁	山水樓閣図皿	亀山焼	文化4(1807)～慶応元(1865)	寄贈
5	工芸、陶磁	丸文蓋物	亀山焼	文化4(1807)～慶応元(1865)	寄贈
5	工芸、陶磁	山水図盃台	亀山焼	文化4(1807)～慶応元(1865)	寄贈
6	工芸、陶磁	鵬ヶ崎焼茶器一式	鵬ヶ崎焼	文政6(1823)～嘉永5(1852)	寄贈

長崎市収集資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代	備考
1	歴史	長崎図	勝山町富寫屋	寛政8年(1796)	購入資料
2	歴史	彩色絵はがき		明治後期～大正期カ	購入資料
3	歴史	長崎出張御人数行列帳		江戸後期カ	購入資料
4	歴史	長崎出島図		江戸後期写カ	購入資料

5 資料公開事業

収蔵資料（古文書、絵図や美術工芸資料など114点（部分撮影のものを含む））の高精細画像での撮影、I.B.MUSEUM SaaSへの登録準備、資料閲覧室での画像データ閲覧の促進をはかった。

令和6年度 撮影資料リスト

No	資料番号	資料名	備考
1	市博 絵(長崎)42-1	唐蘭館絵巻(蘭館)	
2	市博 絵(長崎)42-2	唐蘭館絵巻(唐館)	
3	市博 絵(長崎)85	出島図	
4	県美博 A1イ0253	出島図	
5	県書 333-2-1	長崎港全図 明治3年	
6	県書 シ3-3(古賀文庫)	長崎港精図 明治25年	
7	県美博 A1イ0117	百蟲図巻	
8	県美博 Fイ0045	The Map "JAPAN KIUSIU ISLAND WEST COAST NAGASAKI HARBOUR"	
9	市博 絵(長崎)234	青木永章書観蓮図	
10	県美博 Dハa0202	染付祥瑞文蘭字入小皿	
11	県美博 Dハa0247	猩猩宴之図菓子鉢	
12	令和6年度長崎県新収蔵資料	猩猩宴之図菓子鉢	令和6年度長崎県新収蔵資料
13	市博 陶(日本)16	伊万里焼漆絵浦島太郎図大皿	

1 事業概要

本事業は、長崎県の歴史と文化について理解を深める長崎学とともに、県民・市民に生涯を通じて博物館を利用してもらうため、子どもから高齢者まで成長段階に応じた生涯学習プログラムを提供することを目的としている。

2 一般向け事業

○れきぶん長崎学講座

長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果を広く公開し、郷土の歴史に対する県民・市民の関心と理解を深めること、生涯学習の促進及び長崎学の発展を主な目的とする講座を行った。

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	6月15日(土) 14:00～15:30	1 階ホール	パリ外国宣教会所蔵の長崎と五島の教会堂古写真の一考察－古写真から見えるもの－	高橋弘一氏(前上五島町教育委員会文化財課専門員・(一社)長崎県建築士会専務理事)	65人
2	7月20日(土) 14:00～15:30		初代黒島天主堂敷地石垣の発見と耐震補強工事の概要	川内野篤氏(佐世保市経済部観光課)	30人
3	7月21日(日) 14:00～15:30		対馬藩士・島川内匠がみた一七世紀初期の日朝関係－朝鮮通信使から柳川一件まで－	藤本健太郎氏(長崎外国語大学外国語学部准教授)	45人
4	9月7日(土) 14:00～15:30		小値賀諸島の古代・中世世界	平田賢明氏(小値賀町教育委員会 教育生涯学習班文化財係係長・小値賀町歴史民俗資料館学芸員)	66人
5	9月29日(日) 14:00～15:30		唐人社会とキリシタン禁制	深瀬公一郎(当館学芸員)	87人
6	10月12日(土) 14:00～15:30		近世長崎の役人－医師を中心に－	矢田純子(当館学芸員)	32人
7	11月30日(土) 14:00～15:30		長崎の南蘋派	施燕(当館学芸員)	33人
8	2月9日(日) 14:00～15:30		島原・天草一揆絵図と文献資料による原城の戦い	中山和子氏(南島原市教育委員会世界遺産推進室学芸員)	60人
9	3月8日(土) 14:00～15:30		島原藩と長崎	吉田信也(当館学芸員)	48人

○れきぶん文化財セミナー

広く文化財の保存修復に関心を持ってもらうため古文書修復についての講座を実施した。

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	11月2日(土) 10:00～12:00	1 階講座室	古文書の修理を体験してみよう！裏打ち1	富川敦子(資料管理グループ) 久保憲司(資料管理グループ)	11人
2	11月16日(土) 10:00～12:00		古文書の修理を体験してみよう！裏打ち2	富川敦子(資料管理グループ) 久保憲司(資料管理グループ)	11人
3	12月14日(土) 10:00～12:00		古文書の修理を体験してみよう！こより作り	富川敦子(資料管理グループ) 久保憲司(資料管理グループ)	13人

○（初級）これから始める古文書講座

歴史研究の基礎となる古文書に興味・関心を持ってもらうとともに、その解読方法の習得を主な目的として実施した。

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	4月21日(日) 14:00～15:30	1階ホール	4月21日(日) 14:00～15:30	深瀬公一郎(当館学芸員)	16人
2	5月25日(日) 14:00～15:30		5月25日(日) 14:00～15:30	矢田純子(当館学芸員)	16人
3	6月16日(日) 14:00～15:30		6月16日(日) 14:00～15:30	深瀬公一郎(当館学芸員)	30人

○（中級）もっと読みたい古文書講座

古文書を読んだ経験のある方を対象に、解読方法の習得を主な目的として実施した。(受講料：全回分2,000円)

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	9月22日(日) 14:00～16:00	1階ホール	古文書史料を読み解く①	矢田純子(当館学芸員)	37人
2	10月27日(日) 14:00～16:00		古文書史料を読み解く②	矢田純子(当館学芸員)	33人
3	11月24日(日) 14:00～16:00		古文書史料を読み解く③	深瀬公一郎(当館学芸員)	33人
4	12月8日(日) 14:00～16:00		古文書史料を読み解く④	深瀬公一郎(当館学芸員)	32人
5	1月12日(日) 14:00～16:00		古文書史料を読み解く⑤	吉田信也(当館学芸員)	26人
6	2月16日(日) 14:00～16:00		古文書史料を読み解く⑥	吉田信也(当館学芸員)	32人

○出張古文書講座

県北地域の在住者を対象とした古文書講座を実施した。(受講料：各回1,000円)

No.	日 時	会 場	テーマ	講 師	参加者
1	7月21日(日) ①10:30～12:30 ②13:30～15:30	アルカス SASEBO 中会議室A	出張古文書講座 (①初級 ②中級)	①吉田信也(当館学芸員) ②深瀬公一郎(当館学芸員)	①6人 ②10人

○スタディーツアー

郷土の歴史文化に対する理解の増進を目的に「平戸・生月の潜伏キリシタン関連遺産を中心に」と題したスタディーツアーを実施した。(参加料：11,000円)

No.	日 時	会 場	ツアータイトル	引 率	参加者
1	12月7日(土)終日	平戸市	平戸・生月の潜伏キリシタン関連遺産 を中心に	中園成生氏(平戸市生月町博物館・島の館 館長)、伴野保(当館統括マネージャー)、吉田信也(当館学芸員)	19人

3 学校向け事業

○学校団体来館状況

		件数	人数
県内	小学校	75	2,075
	中学校	7	296
	高等学校	8	242
	特別支援学校	11	222
	学童保育	26	483
	幼稚園・保育園	1	35
	大学	15	317
	専門学校	1	51
	その他	0	0
県外	小学校	331	15,994
	中学校	197	5,452
	高等学校	137	2,248
	特別支援学校	1	5
	大学	10	145
	専門学校	0	0
	その他	1	23
	合計	821	27,588

※引率を含む

○対応件数（来館時対応）

	県内	県外	合計
小学校	34	8	42
中学校	3	4	7
高等学校	4	5	9
特別支援学校	5	1	6
学童・放課後学級	9	0	9
幼稚園・保育園	1	0	1
大学	0	3	3
専門学校	1	0	1
その他	3	0	3
合計	60	21	81

○パートナーズプログラム

博学連携事業として平成20年度に発足。研修会を開催し、当館を利用した授業実践について情報交換を行った。

〈参加者〉

梅林一城（長崎市立晴海台小学校）、原口茂樹（活水高等学校非常勤講師/長崎大学特別講師）、岩永崇文（活水高等学校・中学校）、小林輝子（長崎市立桜町小学校）、橋本正信（長崎県立長崎図書館）、小柳奈緒美（長崎県立大村特別支援学校）、深堀昭三（長崎大学非常勤講師）、鈴山裕司（平戸市立度島小中学校）、中山美加（諫早市立喜々津東小学校）、田中英明・山口大樹・北浦由美子（長崎市立山里小学校）、松尾俊幸（長崎市立琴海中学校）、藤村誠（長崎県立長崎東高等学校）、植木幹大（長崎市立坂本小学校）、櫻井沙耶（長崎市立長浦小学校）、谷口智也（長崎市立高尾小学校）、梅崎小百合（諫早市立小長井中学校）、原田潤一郎（長崎市立長崎中学校）、池ノ下祐子（大村市立郡中学校）、加藤尊城

〈研修内容〉

	日時	活動内容	参加者
第1回	4月27日(土)13:30～17:00	前年度の活動報告、企画展「浦上コレクション北斎漫画」、特集展示見学、意見交換	14人
第2回	8月3日(土)13:30～17:00	活動報告、企画展見学、実践案について意見交換	9人
第3回	11月30日(土)13:30～17:00	活動報告、常設展見学、意見交換	8人

○教員研修会

	日時	テーマ	対象	参加者
1	4月21日(日)11:00～	企画展「北斎漫画」の見どころとスクールプログラムの紹介	小中高等学校・特別支援学校教職員	5人

○遠隔授業

県内の遠隔地にある学校を対象に、オンライン授業を実施した。

No	日時	対象	主な内容	担当	参加者
1	6月13日(木) 9:25～11:15	新上五島町立上五島中学校2年生	「江戸時代の長崎を知ろう」	出口幹子・末吉千夏(当館学芸員)	29人
2	10月11日(金) 10:25～12:05	平戸市立度島小学校1～6年	長崎くんちについて 特集展示「くんち三九〇年展」	古豊裕次朗・末吉千夏(当館学芸員)	26人
3	10月11日(金) 13:50～15:30	平戸市立度島中学校1～3年生	出島と明治日本の産業革命遺産について	松岡めぐみ・古豊裕次朗(当館学芸員)	19人

○インターンシップ

No.	日時	対象	参加者
1	8月24日(土)～9月6日(金) 9:00～16:00	長崎県立大学シーボルト校	2人
2	9月11日(水)～22日(日) 9:00～16:00	長崎県立大学シーボルト校	2人
3	3月5日(水)～7日(金) 9:00～16:00	精道三川台高等学校 1年生	2人

○職場体験

No.	日時	対象	参加者
1	7月18日(木)・19日(金) 9:15～16:00	活水中学校 2年生	2人
2	8月21日(水)～23日(金) 9:15～16:00	長崎市立西泊中学校 2年生	2人
3	9月9日(月)・10日(火) 9:15～16:00	長崎精道中学校 2年生	2人
4	10月16日(水)～18日(金) 9:15～16:00	海星中学校 2年生	2人
5	10月23日(水)～25日(金) 9:15～16:00	長崎県立長崎東中学校 2年生	2人
6	2月18日(火)・19日(水) 9:15～16:00	長崎市立大浦中学校 2年生	2人

○高校3年生プログラム

No	日時	対象	主な内容	担当	参加者
1	1月31日(金) 10:00～10:50	長崎県立西彼杵高等学校 3年生	「西彼杵・長崎の魅力、再発見—じげもん検定2025—」	橋本正信(長崎県文化振興・世界遺産課) 末吉千夏(当館学芸員)	32人

○研修受け入れ

	研修者	受け入れ期間
1	長崎県立鶴南特別支援学校 三山翔太郎	7月24日(水)～26日(金)
2	長崎市立滑石中学校 寺島広大	7月24日(水)～26日(金)
3	長崎市立桜町小学校 坂本敏弘	7月31日(水)～8月2日(金)
4	長崎県立長崎東中学校 福井杏奈	8月6日(火)～8日(木)

○出張授業

長崎県内の学校を対象に、出張授業を行った。

No	日時	対象	テーマ	担当	参加者
1	6月7日(金) 13:35～15:25	西海市立西海中学校 2年生	「貿易の振興から鎖国へ・鎖国下の 対外関係」 ※移動博物館も同時開催	出口幹子、松岡めぐみ(当館学芸員) 橋本正信(長崎県文化振興・世界遺産課)	51人
2	6月25日(火) 13:45～14:30	長崎市立桜町小学校 4年生	「長崎くんちについて(年番町・シャ ギリ・神輿守など)」	古豊裕次朗(当館学芸員)	79人
3	7月3日(水) 10:40～12:30	諫早市立小長井中学校 2年生	「長崎から広まった文化・学問」 ※移動博物館も同時開催	出口幹子・古豊裕次朗・末吉千夏(当館 学芸員)	34人
4	7月19日(火) 9:00～10:50	海星中学校 1年生	「長崎の開港から現在まで」	古豊裕次朗・末吉千夏(当館学芸員)	64人
5	9月13日(金) 9:15～10:50	長崎市立小櫛小学校 4年生	「長崎くんちについて」	古豊裕次朗(当館学芸員)	127人
6	9月19日(木) 9:15～10:00	長崎市立桜町小学校 3年生	「長崎くんちについて(川船)」	古豊裕次朗(当館学芸員)	84人
7	9月20日(金) 9:00～16:10	島原国際日本語学校	「島原の歴史について」 ※ワークショップとして版画、缶 バッチ体験も同時開催	出口幹子・末吉千夏(当館学芸員)	42人
8	9月24日(火) 9:15～10:15	希望ヶ丘特別支援学校	「長崎の歴史と文化」	出口幹子・松岡めぐみ(当館学芸員)	31人
9	9月26日(木) 10:35-12:00	長崎県立大村特別支援学校 6年生・中学部全員	「長崎の歴史について」 ※移動博物館も同時開催	松岡めぐみ、末吉千夏(当館学芸員)	64人
10	9月30日(月) 13:45～14:35	長崎市立岩屋中学校	「長崎の歴史や文化について」	出口幹子・末吉千夏(当館学芸員)	122人
11	10月1日(火) 10:20～14:00	佐世保市立鹿町小学校 6年生	「出島について」 ※移動博物館も同時開催	古豊裕次朗・末吉千夏・松岡めぐみ(当 館学芸員)	19人
12	10月2日(水) 10:25～11:10	長崎市立朝日小学校 4年生	「長崎くんちについて」	古豊裕次朗(当館学芸員)	10人
13	10月15日(火) 10:05～10:50	長崎市立小櫛小学校 4年生	「長崎くんちについて」	古豊裕次朗、出口幹子、末吉千夏(当館 学芸員)	120人
14	11月27日(水) 10:10～12:35	長崎市立長浦小学校 5・6年生	「南蛮文化から幕末について」 ※移動博物館も同時開催	古豊裕次朗、末吉千夏(当館学芸員)	63人
15	11月27日(木) 13:30～14:30	長崎大学教養学部 大学1年生	長崎歴史文化学(長崎版画体験)	古豊裕次朗、末吉千夏(当館学芸員)	36人
16	11月29日(火) 11:25～14:45	佐世保市立楠栖小学校 6年生	「江戸時代の文化」 ※移動博物館も同時開催	出口幹子・末吉千夏(当館学芸員)	53人
17	2月13日(木) 13:45～14:30	長崎市立桜町小学校 4～6年生	「博覧会について」・ミニペナントづ くり	古豊裕次朗(当館学芸員)、永井千晴(当 館教育普及担当)	16人

○移動博物館

遠隔地を中心に教育用資料を学校に展示し、解説や見学補助を行った。

No	日時	実施校	対象	参加者
1	6月7日(金) 13:35～15:25	西海市立西海中学校	2年生 ※出張授業同日開催	51人
2	7月3日(水) 10:40～12:30	諫早市立小長井中学校	2年生 ※出張授業同日開催	34人
3	9月26日(木) 10:35～12:00	長崎県立大村特別支援学校	6年生・中学部全員 ※出張授業同日開催	64人
4	10月1日(火) 10:20～14:00	佐世保市立鹿町小学校	6年生 ※出張授業同時開催	19人
5	11月27日(水) 10:10～12:35	長崎市立長浦小学校	5・6年生 ※出張授業同時開催	63人
6	11月29日(火) 11:25～14:45	佐世保市立楠栖小学校	6年生 ※出張授業同時開催	53人

4 こども向け事業

博物館に興味・関心をもってもらうため、子どもの成長段階に応じた様々な学びのプログラムを実施した。

○はくぶつかんのおはなし会

幼児から小学校低学年を対象に、伝統的な季節の行事に合わせて開催。ボランティアスタッフ協力のもと、行事に関連したお話の読み聞かせとものづくりを行っている。

時間／10:30～11:30 場所／2階立山亭、常設展示室 参加費／無料 定員／親子5組

No	開催日	伝統行事	テーマ	参加者
1	4月28日(日)	端午の節句	こいのぼり	27人
2	7月6日(土)	七夕	たなばたかざり	12人
3	7月20日(土)	河童忌	かっぱのスケッチ	17人
4	9月21日(土)	くんち	くんち手ぬぐい	14人
5	12月14日(土)	正月	お正月あそび	6人
6	2月1日(土)	節分	おにのお面	17人
7	3月1日(土)	桃の節句	ひなかざり	17人

○てんじしつのおはなしツアー

子どもはもちろん、保護者の方も一緒に博物館で過ごす時間を楽しんでもらうことを目的として実施。親子を展示室へ招待し、スタッフがつきそって鑑賞する。

参加費／無料 定員／親子5組

No.	開催日時	会場	参加者
1	4月28日(日)10:30～	常設展示室	12人
2	4月28日(日)15:00～	企画展示室	12人
3	5月18日(土)11:00～, 14:00～	常設展示室	13人
4	6月29日(土)11:00～, 14:00～	常設展示室	0人
5	11月4日(月祝)11:00～, 14:00～	常設展示室	3人
6	11月16日(土)11:00～, 14:00～	常設展示室	9人

○れきぶんこどもクラブ

小学生を対象に、展示室見学や作品制作を通して、長崎の歴史や文化にふれることを目的に、7回連続講座として実施。

時間／14:00～16:00 場所／1階講座室 参加費／3,500円

定員／20名

<前期>

	開催日	テーマ	講師	参加者
1回	4月20日(土)	はくぶつかんたんけん	当館学芸員	16人
2回	5月11日(土)	「北斎漫画」展 関連企画	当館学芸員	17人
3回	6月1日(土)	こうぞ?!で紙すき	石田孝氏	18人
4回	6月15日(土)	こねこねモンスター	近藤浩一氏 (長崎県美術協会彫刻部評議員)	17人
5回	7月6日(土)	オリジナルの器づくり	土屋美穂氏 (社会福祉法人三彩の里)	17人
6回	7月27日(土)	「ジミー大西」展 関連企画カラフルアート	岩本麻衣子氏	15人
7回	8月10日(土)	展覧会づくり	当館学芸員	15人

<後期>

	開催日	テーマ	講師	参加者
1回	9月28日(土)	くんち手ぬぐいをつくろう	当館学芸員	18人
2回	10月12日(土)	粘土で刀の「つば」づくり	当館学芸員	16人
3回	10月26日(土)	南画ってなんだ?	川本枯石氏 (長崎青房会 会長)	16人
4回	11月23日(土)	ガラス絵のふしぎを知ろう	林田薫氏 (長崎県美術協会会員)	14人

	開催日	テーマ	講 師	参加者
5 回	12月7日(土)	竹でおもちゃを作ろう	近藤浩一氏 (長崎県美術協会彫刻部評議員)	15人
6 回	1月18日(土)	まさえ風小皿づくり	当館学芸員	15人
7 回	2月1日(土)	展覧会づくり	当館学芸員	17人

○こども茶道クラブ

小学生を対象にした、日本の伝統文化、茶道にふれる連続講座。

時間／14:00～16:00 場所／2階立山亭 参加費／4,200円(全7回) 定員／20人

主催／一般社団法人表千家同門会長崎県支部 共催／長崎歴史文化博物館

	開催日	内 容	参加者
第1回	7月20日(土)	お茶とお菓子のいただき方	18人
第2回	7月27日(土)	茶室でのごあいさつと歩き方	18人
第3回	8月10日(土)	お茶をたてる	17人
第4回	8月31日(土)	お茶をたてて、お運びする	19人
第5回	9月7日(土)	お点前をする①	17人
第6回	9月28日(土)	お点前をする②	18人
第7回	10月5日(土)	親子でお茶会	53人

※第7回は家族の人数を含む

○ゴールデンウィーク「ファミリーデー」 家族向けイベント

	イベント名	開催日時・場所	内容	参加者
1	れきぶんスタンプラリー	4月27日(土)～ 5月6日(月祝)	敷地内の数カ所でスタンプラリーを実施	415人
2	コンティの移動式あそび場 inれきぶん	4月28日(日) 10:00～15:30 イベント広場・回廊	竹けん玉、竹とんぼ、トイレットペーパーロケット、5 連けん玉などで自由に遊ぶ	192人
3	こいのぼりづくり	4月28日(日) 10:30～15:30 2階立山亭	オリジナルのこいのぼりを製作	108人
4	長崎伝統工芸まつり体験 コーナー 佐世保独楽絵付け体験	5月4日(土) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00 1階エントランス	絵の具を使って佐世保独楽に絵付けをする。 対象:小学生 定員:各回10人 参加費:1,000円 講師:佐世保独楽本舗 三代目山本貞右衛門氏	10人

○れきぶんの夏休み

No	イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者
1	長崎版画	7月24日(水) ①10:30～11:30 ②14:00～15:00 1階エントランス	「長崎版画」を合羽刷りで製作。 対象:年中～小学生 定員:各回20人 参加費:100円	34人
2	ランプシェード	8月2日(金) ①10:30～11:30 ②14:00～15:00 1階エントランス	和紙でランプシェードを製作。 対象:小学生 定員:各回20人 参加費:500円	32人
3	れきぶんこども特派員「長崎くんち」	8月1日(木) 10:30～12:00 1階講座室	長崎くんちについて調べた後、ミニ傘鉦を製作。 対象:小学生と保護者 定員:親子10組20人 参加費:100円	38人
4	れきぶんこども特派員「長崎の食文化」	8月4日(日) 14:00～15:30 2階立山亭	卓袱料理について講話の後、常設展示室見学と試食会 を実施。 対象:小学生と保護者 定員:親子10組20人 参加費:大人1,000円、小学生500円 講師:長崎調理龍友つくし会 田中真一郎氏、当館学芸員 協力:日本料理 更紗	19人
5	長崎伝統工芸体験 佐世保独楽絵付け体験	7月31日(水) 8月7日(水) ①10:30～11:00 ②13:30～14:00 ③14:30～15:00 2階貸工房	絵の具を使って佐世保独楽に絵付けをする。 対象:小学生 定員:各回10人 参加費:1,000円 講師:佐世保独楽本舗 三代目山本貞右衛門氏	57人

No	イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者
6	魚の釣りゲームをつくろう	7月25日(木) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 1階エントランス	ダンボールの釣り竿を作り、魚の絵を切り抜いて釣りゲームを製作。 対象:小学生～中学生 定員:各回20名 参加費:300円	39人
7	ガラス絵風の小箱	8月8日(木) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 1階講座室	ガラス絵について学び、透明なプラスチックに絵を描き小箱を製作。 対象:小学生～中学生 定員:各回12名 参加費:400円	22人
8	れきぶん!みんなの釣り広場	7月22日(月)～ 8月18日(日) 8:30～19:00 1階エントランス	ダンボールの釣り竿で魚釣りのゲームを実施。 対象:どなたでも 参加費:無料	6,575人
9	竹あそび	7月21日(日) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 1階講座室、イベント広場	竹を切って水鉄砲を製作。 対象:小学生 定員:各回10名 参加費:300円 講師:長崎県美術協会彫刻部理事・長崎竹活Labo代表 近藤浩一氏	19人
10	伝統工芸体験 べっ甲体験	7月25日(火) ①10:00～ ②11:00～ ③13:00～ ④14:00～ ⑤15:00～ 2階貸工房	べっ甲の表面を磨き、ストラップを作成。 対象:小学生～中学生 定員:各回6名 参加費:800円 講師:川政べっ甲	29人
11	夏のフラワーアレンジ	8月3日(土) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00 1階エントランス	夏の花を使った作品をつくり、持ち帰りとした。 対象:年中～小学生の親子 定員:各回10組 参加費:一組1,300円 講師:花芸安達流 伊達木百合子氏	31人
12	れきぶんクイズラリー	7月19日(金)～9月1日(日) 8:30～19:00	館内クイズラリーを行い、参加者へオリジナルステッカーをプレゼント。 対象:どなたでも 参加費:無料	787人

5 レファレンス事業

ア) 収蔵品管理システム I.B.MUSEUM SaaS

館内だけでなくインターネットを利用した、収蔵資料情報・収蔵図書情報の提供を行う。収蔵資料情報については、資料情報とともに画像情報を登録し、外部からの画像の貸出に対応している。また、館内端末からもデータベースにアクセス可能である。

イ) レファレンスルーム・長崎学相談コーナー

企画展・常設展の展示内容についてだけでなく、長崎学に関する専門的な情報を提供。収蔵されている図書・文書資料については、一般の利用者への公開もおこなっている。また、一部の文書資料や重要文化財や器物資料など特に貴重な資料については、事前申請制度による特別閲覧を実施することにより、利用者が可能な限り資料に触れる機会を設けている。

ウ) レファレンスルーム利用者状況

令和6年度総利用者数 522人(44人/月)

月別利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
32	28	47	37	47	53	50	47	39	34	47	61

複写利用者数 218件

写真撮影利用者数 155件

特別閲覧利用者数 57件

6 博物館実習

実施期間

令和6年8月26日(月)～8月30日(金) 10:00～17:00 5日間

受講費

3,000円

受入大学名および人数

聖心女子大学現代教養学部哲学科(2名)、日本大学通信教育部文理学部(1名)、福岡大学人文学部歴史学科(1名)
合計4名

令和6年度 カリキュラム

テーマ	内容
常設展・企画展について	・常設展・企画展の意義 ・展示方法、解説方法 ・企画展の種類(自主企画展、巡回展) ・企画展ができるまで
教育普及について	・学校連携 ・地域連携 ・ボランティア ・展示室で利用できる教育ツール ・教育ツールの開発実習 ・外国人向けの取り組みについて
資料の保存管理について	・資料の保存管理の方針(IPM)・資料に応じた環境設定 ・資料の保存管理の方法 ・文化財保存管理用の機器・道具 ・燻蒸
資料の取り扱い	・資料の取り扱いに関する基本姿勢 ・屏風、掛け軸、美術工芸品(漆器)の取り扱い方 ・梱包資材、梱包のしかた
古文書資料の修復	・古文書の修復に関する方針 ・修復を要する資料の状態 ・修復に使う道具 ・修復作業の体験
資料の整理作業	・写真資料の整理(中性紙封筒への詰替え、ラベル貼り) ・資料の調書を取る
最終課題	・歴史文化展示室内の1ケースについて展示計画作成 ・キャプション執筆 ・口頭発表

実習スケジュール

	午前(10:00～12:00)	午後(13:00～17:00)
8月26日(月)	施設見学(松岡) 博物館の管理運営について(伴野・山口)	資料の保存管理(IPM)について(久保) 古文書資料の修復(富川)
8月27日(火)	バックヤード見学(松岡) 常設展・企画展について(長岡)	フロア業務、外国人向けの取り組みについて(末吉・オディーノ)、課題準備
8月28日(水)	学校連携について(出口)、 地域連携・ボランティアについて(古豊)	資料の取り扱い(長岡)、課題準備
8月29日(木)	台風接近のため臨時休館	
8月30日(金)	台風接近のため臨時休館	
8月31日(土) ※振替日	資料の整理作業(矢田、吉田)	課題準備、課題発表と講評

7 研修の受け入れ

○古文書修復技術講習会

・目的

古文書の適切な管理と補修技術の向上を図ることを目的として、古文書の修理・保存についての理論、補修の実習、情報交換を実施した。

・対象

県内公共図書館、博物館、資料館並びにその他の施設の職員

	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月29日(月) ~ 30日(火) 10:00 ~ 16:00	講座室	和本作り、修理の体験など	富川敦子・久保憲司(資料管理グループ)	7/29 13人 7/30 14人

8 伝統工芸体験工房

体験工房では、長崎が誇る伝統工芸「銀細工」「現川焼」「長崎刺繍」「長崎染」「ステンドグラス」の5種類の体験ができます。長崎市の「長崎伝習所」を卒業した5つの塾の塾生が、ご来館の皆様の体験をサポートいたします。お友達と、または、子ども会などグループでのご参加もできます。お気軽にお立ち寄りいただき、長崎の伝統工芸の素晴らしさを、体験してみてください。

「長崎銀細工研究」塾

その昔、長崎にヨーロッパの宝飾技術が伝わり、江戸時代には献上品として古文書にその名を残した「長崎銀細工」。いにしへのロマンに想像をかきたてられながら、長崎の工芸品として育てていきたいと思っています。

「長崎陶芸復興」塾

田中形部左衛門が開窯したといわれる、繊細で気品ある現川焼。刷毛目模様が特徴のその技術が、伝承されないまま江戸中期のわずか60年で途絶えてしまいました。「幻の焼き物」といわれる現川焼作りを、ろくろ成形、絵付けなどを通して体験してみませんか。

「長崎刺繍再発見」塾

江戸時代、中国から伝わったとされる「長崎刺繍」は、諏訪神社の秋の大祭(おくんち)とともに独自の発展を遂げました。肉入れによる盛上げの技法も特徴の一つです。今、わずかに残った刺繍から、「長崎刺繍」の作風、技法を学びながら手仕事の面白さを体験してみませんか。

「長崎の染」塾

文政年間に上野俊之丞が市内中島の地で製造・輸出したと記録にも残る「長崎更紗」。更紗模様の型染めや手描きをしてみませんか。

「ながさきやけんステンドグラス」塾

西欧文化の窓口であった長崎は、今も街中でステンドグラスが優雅と魅力を漂わせています。かわいらしい作品から少し製作時間を要する物までを準備しておりますので、光を透かしてステンドグラスの魅力を体感してください。

(令和6年度長崎歴史文化博物館体験工房 パンフレットより)



9 その他の普及活動

1. SNS情報発信

教育普及活動専用のSNS(Twitter)アカウントを開設し、情報発信を行った。諸活動の実施前のお知らせに限らず、実施後のふり返りや制作物の紹介などを担当者の視点から行うことで、より広く教育普及活動について知っていただくことを目的としている。

https://x.com/rkbn_edu

令和3年4月運用開始

令和7年3月現在のフォロワー数：460

2. web企画参加

長崎県外の方にも当館や収蔵品について広く知っていただくための機会として、インターネットミュージアム主催の下記の企画に参加した。

・ミュージアムキャラクターアワード2024

7月24日～9月6日 教育普及キャラクター「にゃがさき奉行・れきブンチョウ」
36位／62組(481票)

・ミュージアム干支コレクションアワード2025已

12月11日～1月24日 「白磁蛇形置物」
9位／443票

3. 綴プロジェクト「南蛮屏風」活用

キャノン株式会社と特定非営利活動法人京都文化協会による「綴プロジェクト」の第17期作品として永見徳太郎旧蔵「南蛮屏風」が制作され、2024年度に長崎県に寄贈された。

・「南蛮屏風」高精細複製品特別公開

3月8日(土)～3月16日(日) 当館1階エントランス 参加者3,274人

・「南蛮屏風」ギャラリートーク

3月8日(土)11:00～、13:00～ 講師：シネード・ヴィルバー氏(クリーブランド美術館学芸員) 参加者：60人

4. 職員研修

	開催日時	テーマ	講師
1	9月2日(月) 13:30～15:30	「やさしい日本語」について理解を深める	和田一葉氏(外国人向け日本語教育サービス合同会社 pordo代表)
2	3月3日(月) 13:30～15:00	「発達障害のある子どもへの関わり方について」	栗田薫氏(長崎県発達障害支援センターしおさい係長)

○月イチワークショップ

近隣住民の来館を促すため、「子どもから大人まで」をコンセプトとしてワークショップを月に一度開催した。

場所：1階エントランス 当日随時受付・材料がなくなり次第終了

No.	開催日時	参加費	テーマ	参加者
1	5月5日(日祝)13:30～16:30	200円	スタンプでてぬぐいハンカチ	27人
2	6月8日(土)13:30～16:30	100円	はぎれアクセサリー	57人
3	7月26日(金)13:30～16:30	100円	カップのミニブック	30人
4	9月27日(金)15:00～18:00	100円	特集展示「くち三九〇年展」関連企画ミニかさぼこ作り	12人
5	10月18日(金)15:00～18:00	200円	コンプラびんのストラップ	8人
6	11月3日(日)13:30～16:30	100円	れきぶんキャラグッズの会	17人
7	12月15日(日)13:30～16:30	100円	幸木のモビール	18人
8	1月4日(土)13:30～16:30	50円	モチモチ柱もち	21人
9	2月2日(日)13:30～16:30	100円	平織りプレスレット	40人
10	3月1日(土)13:30～16:30	50円	重ねて作るおひなさま	29人

○外国人のためのギャラリートーク

長崎に住む外国人や外国にルーツを持つ人を対象に、長崎の歴史について「やさしい日本語」や「英語」でギャラリートークを行う。

場 所：2階常設展示室 時間：15：00～16：00 定員：各回15人

参加費：[大人]500円 [高校生]250円 ※5/12、5/19は[大人]800円[高校生]400円

※長崎県内在住の留学生、小学生、中学生、キャンパスメンバーズ校は無料

講 師：[やさしい日本語]末吉千夏(当館学芸員) [英語]ヴァレンティーナ・オディーノ(当館スタッフ)

No.	日時	テーマ	参加者
1	5月12日(日)やさしい日本語 5月19日(日)英語	HOKUSAIの絵を楽しむ	3人 5人
2	7月7日(日)やさしい日本語 7月14日(日)英語	長崎のおまつり	2人 1人
3	10月13日(日)英語 10月27日(日)やさしい日本語	長崎の美術品	7人 6人
4	3月9日(日)やさしい日本語 3月16日(日)英語	長崎と外国のつながり	4人 2人

○ミュージアムグッズ開発

ミュージアムショップで販売するオリジナルグッズを新しく作った。

- ・Tシャツ ①猛虎図 ②星座図
- ・キャラクターアクリルチャーム
- ・キャラクター缶バッジ
- ・一筆箋 ①河童図屏風 ②華鳥画 ③睡虎図
- ・ICカードステッカー ①瀉血手術図 ②年中行事絵 正月図 ③有明海魚介図巻 ④鍾馗禳魔図 ⑤ティセラ「日本図」

1 事業概要

- 地域に根ざした文化活動を行う各種団体・個人に活動の場を提供する。
- 地域との連携を深めることにより、地域に開かれた博物館づくりを目指す。
- 地域の人々に質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。
- 新たな利用者層の拡大と博物館の活性化を図る。

2 イベント実施

○大型企画イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
長崎伝統工芸まつり	5月4日(土祝) 10:00～16:00 1階エントランス 2階立山亭 伝統工芸体験工房	べっ甲細工、長崎刺繍、現川焼、染め、ステンドグラス、銀細工など、江戸時代から伝わる長崎伝統の工芸品の紹介と各塾による物販・体験。佐世保独楽絵付け体験も実施(P50)	302人
第19回 長崎奉行所夏まつり	8月10日(土) 16:30～20:30 イベント広場	ステージイベントや出店など、地域住民や来館者を対象に周辺自治会、当館ボランティアと協力して行うイベント。 協力：上町自治会	762人

○季節催事（端午の節句、七夕、くんち、クリスマス、正月、節分、桃の節句）

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
長崎式こいのぼり	4月16日(火) ～5月6日(月祝) イベント広場	江戸時代の絵画にも描かれている長崎式の鯉のぼりを再現し、イベント広場にて紹介	—
れきぶんの 七夕かざり	6月29日(土) ～7月7日(日) 1階エントランス	短冊に願いことを書いて、笹竹に飾りつけた。	76人
今年のくんち写真展	10月22日(火)～11月4日(月祝) 1階エントランス	博物館職員が撮影した令和6年度の長崎くんちの様子を写真で紹介した。 観覧料：無料	6,331人
れきぶんの クリスマスツリー	12月1日(日)～25日(水) 1階エントランス	クリスマスツリーを設置	—
奉行所ふるまいもち &しめ縄づくり	12月15日(日) ○ふるまいもち 13:00～配布 なくなり次第終了 1階エントランス ○しめ縄づくり 11:00～12:00 1階講座室	○ふるまいもち 当日午前中(9:30～)に上町自治会と行ったもちつきでついたつきたてのお餅を地域住民や来館者を対象に配布した。 協力：上町自治会 ○しめ縄づくり 講師の方指導のもとしめ縄を作成 講師・協力：上町自治会 定員：30名 ※先着順 対象：どなたでも ※小学生は保護者同伴	(ふるまいもち) 160人 (しめ縄) 45人
れきぶんおみくじ	1月1日(水祝)～5日(日) 2階常設展示室入口	常設展示に関する内容のオリジナルおみくじを設置。 参加費：無料(※要常設展観覧料)	524人
パフォーマンス書道	1月2日(木) ①11:30～ ②15:00～ 1階エントランス	出演：長崎県立長崎西高等学校書道部 観覧料：無料 ○作品は1月19日(日)まで1階エントランスにて展示。	①80人 ②62人
書き初め	1月2日(木) 13:00～14:30 2階立山亭	参加費：無料	55人

津軽三味線の演奏	1月3日(金) 13:30～14:30 1階エントランス	出演：津軽三味線石井流秀歩会 西方小天鼓 観覧料：無料	142人
奉行所節分豆まき	2月2日(日) 16:30～17:00 1階エントランス	奉行所で古式に則った追儼(ついな)豆まきと、来館者へ福豆まきを実施	185人

○伝統文化事業

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
開館記念イベント「長崎検番の舞」	11月2日(土) ①13:00～13:30 ②15:00～15:30 1階エントランス	開館記念の祝舞を披露 出演：長崎検番 観覧料：無料	①108人 ②104人

○食文化体験

季節の行事にあわせた長崎の伝統料理をいただくことを通して、地域の風土や歴史に育まれた長崎独特の食文化への理解を深めることを目的とする。

講 師：田中真一郎氏(長崎調理龍友つくし会) 協力：日本料理 更紗

時 間：17:00～18:00(※第2回のみ18:00～19:00) 場所：2階立山亭

参加費：2,000円 ※常設展招待券付き

定 員：各回20人 ※先着順

テーマ	開催日・場所	参加者
第1回 〈端午の節句〉	5月11日(土)	14人
第2回 〈くunchi料理〉	10月5日(土)	20人
第3回 〈長崎の正月料理〉	12月14日(土)	16人
第4回 〈節分料理〉	1月25日(土)	19人
第5回 〈桃の節句〉	2月22日(土)	18人

○音楽イベント (れきぶんミュージアムコンサート2024)

イベント名	開催日・場所	内容	観覧者
GWファミリーコンサート	4月28日(日) 13:30～14:00 1階ホール	出演：西北合唱団「菜の花」 観覧料：無料	64人
納涼コンサート	8月11日(日祝) 11:00～12:00 1階エントランス	出演：hミュージック 鎮西学院高等学校箏曲同好会(文化庁邦楽普及拡大推進校) 船岡上山(尺八奏者) 観覧料：無料	74人
クリスマスコンサート	12月21日(土) 15:30～16:00 1階エントランス	出演：西北合唱団「菜の花」 観覧料：無料	69人
ニューイヤーコンサート	1月4日(土) 11:00～12:00 1階エントランス	出演：長崎県新演奏家協会 (ソプラノ)尼崎裕子・谷川聖・辻真由美 (メゾソプラノ)松本裕子 (ピアノ)後藤美樹 観覧料：無料	123人
和の調べ	1月13日(月祝) 11:00～12:00 1階エントランス	出演：六段の調祭典出演団体 鎮西学院高等学校箏曲同好会(文化庁邦楽普及拡大推進校) 観覧料：無料	40人
スプリングコンサート	3月20日(木祝) 15:30～16:30 1階エントランス	出演：ジュニアオーケストラながさき [指揮]志岐光昭 観覧料：無料	115人

○その他

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
こどもの日フリーデー	5月5日(日祝)	県内在住者は2階常設展示室を無料開放	96人
国際博物館の日	5月18日(土)	国際博物館の日にちなみ、2階常設展示室を無料で開放(県民無料サービスデー)	128人
れきぶんながさき未来応援 ポケモンデンリュウがやってくる!!	11月2日(土) ①13:40～14:00 ②15:40～16:00 1階エントランス	開館記念イベント「長崎検番の舞」終了後、ながさき未来応援ポケモンのデンリュウと記念撮影。 参加費：無料 定員：各回先着20組	①20組 ②20組
県民無料サービスデー	11月3日(日祝)	開館記念日にちなみ、2階常設展示室を無料で開放	122人
着物フリーデー	1月1日(水祝) ～3日(金)	期間中に着物で来館された方を対象に常設展を無料開放	(1日)4人 (2日)1人 (3日)5人
成人の日フリーデー	1月11日(土) ～13日(月祝)	期間中に来館された新成人を対象に常設展を無料開放。	(11日)0人 (12日)0人 (13日)0人

○長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム関連イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
ゴールデンウィーク			
開館10周年記念コンサート	令和6年4月27日(土)	出演:西田奈央(クラリネット)、嘉村真衣(ピアノ) 観覧料:無料	25人
こどもの日WS「ソーマトロップで遊ぼう」	令和6年5月3日(金祝)～5月5日(日)	映画やアニメーションの原点と言われるソーマトロップ。1825年にイギリスで大流行したふしぎなおもちゃを体験	94人
こどもの日 県民無料招待	令和6年5月5日(日)	長崎県民を対象に常設展を無料開放	7人
ほんしゃんのなつやすみ			
夏休みイベント「ミュージアムクイズラリー」	令和6年7月20日(土)～8月31日(土)	展示を見ながらクイズに挑戦 参加費:高校生以上300円、小中学生150円(県内小中学生無料)	236人
夏休みWS「紋切り遊びに挑戦」	令和6年7月20日(土)～8月31日(土)	伝統的な日本の紙あそびを体験 参加費:無料	227人
夏休みWS「作ってかざろう ゆらゆらモビール」	令和6年8月10日(土)・8月25日(日)	いろんな形をつないで自分だけのモビール作り 参加費:300円(観覧料込み)	7人
開館10周年記念・サマーコンサート	令和6年8月17日(土)	出演:本多史佳(フルート)、下条絵里子(ピアノ) 観覧料:無料	34人
夏休みWS・歴文コラボ「ステンドグラス風かざり」	令和6年8月18日(土)	お花紙を使ってステンドグラス風の窓飾りを作る、れきぶんコラボワークショップ 参加費:100円	21人
長崎居留地まつり			
居留地まつりイベント「居留地で宝探し」	令和6年9月14日(土)～9月16日(月祝)	展示を見ながら宝探しに挑戦 参加費:高校生以上300円、小中学生150円(県内小中学生無料)	31人
居留地まつりWS「ソーマトロップで遊ぼう」	令和6年9月14日(土)～9月16日(月祝)	映画やアニメーションの原点と言われるソーマトロップ。1825年にイギリスで大流行したふしぎなおもちゃを体験 参加費:無料	25人
居留地まつりシンポジウム「若者と考える居留地」	令和6年9月14日(土)	若者と過去と未来の居留地について考えるシンポジウム(長崎居留地まつり実行委員会との共催) 参加費:無料	35人
居留地まつりWS「ソーマトロップを作ろう」	令和6年9月15日(日)	映画やアニメーションの原点と言われるソーマトロップ。1825年にイギリスで大流行したふしぎなおもちゃ作りを体験 参加費:無料	2人
孫文・梅屋庄吉友情月間			
孫文・梅屋庄吉友情月間 県民無料招待	令和6年11月1日(金)～11月30日(土)	長崎県民を対象に常設展を無料開放	765人
友情月間イベント「ミュージアムでクイズラリー」	令和6年11月1日(金)～11月30日(土)	展示を見ながらクイズに挑戦 参加費:150円(県内小中学生無料)	91人
友情月間WS「孫文と庄吉・中国切り絵体験」	令和6年11月1日(金)～11月30日(土)	お祝いや幸せを願って作る中国切り絵体験参加費:無料	294人
友情月間WS「ソーマトロップで遊ぼう」	令和6年11月1日(金)～11月30日(土)	映画やアニメーションの原点と言われるソーマトロップ。1825年にイギリスで大流行したふしぎなおもちゃを体験 参加費:無料	367人
友情月間WS・歴文コラボ「和とじノートづくり」	令和6年11月9日(土)	針と糸を使って、自分だけの作る、和綴じノートを作るれきぶんコラボワークショップ 参加費:500円(観覧料込み)	6人
開館10周年記念・オータムコンサート	令和6年11月10日(日)	出演:濱口知紗子(サクソ)、下条絵里子(ピアノ) 観覧料:無料	19人
ランタンフェスティバル			
ランタンフェスティバル 県民無料招待	令和7年1月29日(水)～2月12日(水)	長崎県民を対象に常設展を無料開放	133人
ランタンフェスティバルイベント「クイズラリー」	令和7年1月29日(水)～2月12日(水)	展示を見ながらクイズに挑戦 参加費:高校生以上300円、小中学生150円(県内小中学生無料)	121人
ランタンフェスティバルWS「春節中国切り絵体験」	令和7年1月29日(水)～2月12日(水)	お祝いや幸せを願って作る中国切り絵体験参加費:無料	147人
ランタンフェスティバルWS「春節ソーマトロップで遊ぼう」	令和7年1月29日(水)～2月12日(水)	映画やアニメーションの原点と言われるソーマトロップ。1825年にイギリスで大流行したふしぎなおもちゃを体験 参加費:無料	137人
ランタンフェスティバルWS「開運・五福蝙蝠」	令和7年1月29日(水)～2月12日(水)	縁起の良いとされるコウモリの形をしたメッセージに願いを込めて飾り付け 参加費:無料	105人

3 ボランティア活動

【長崎歴史文化博物館】

○令和6年度登録者数（45人）

登録者数	①展示案内	20人
	②外国語	6人
	③教育普及	11人
	④広 報	9人
	⑤保存環境	6人
	⑥孫文・梅屋庄吉ミュージアム	1人
	○寸 劇	12人

○活動内容

①展示案内ボランティアの活動について

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、学校団体及び一般団体、個人客に展示案内・誘導等を行う。

【団体対応】対応数：19件（学校団体16件、一般団体3件）

【ボランティア交流】

・九州国立博物館 環境部会ボランティア

日時：7月7日（日）13:00～15:00 人数：22人

ボランティア活動・保存環境ボランティア活動について…古豊 裕次朗（当館学芸員）・久保 憲司（当館主任学芸員）

常設展示案内…展示案内ボランティア 1名対応 1名サポート

寸劇公演観覧…寸劇ボランティア

②外国語ボランティアの活動について

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、外国人客（英語）に展示案内・誘導等を行う。

寸劇台本、表示類の英訳。

【勉強会】毎月2回 火曜日14:00～16:00 常設展示室

【団体対応】対応数：1件（学校団体1件）

③教育普及ボランティアの活動について

教育普及活動（各種イベントや体験活動）に関わること

講座・講演会・ミュージアムコンサート・企画展オープニングセレモニー等の受付 誘導

【今年度活動】おはなし会・おはなしツアー・こどもクラブ・月イチワークショップ・夏休みイベント補助・企画展関連イベント補助・学校対応時の制作体験補助・ミュージアムコンサート誘導・講座受付・教育プログラム発送作業・夏休みイベントチラシ発送作業

④広報ボランティアの活動について

新聞切り抜き作業、ボランティア通信「風説書」の発行、発送作業等。

【今年度活動】

新聞切り抜き作業：月1～3回程度 1回3時間程度

ボランティア通信：「風説書」68～71号発行

企画展チラシ ポスター 発送作業

⑤保存環境ボランティアの活動について

文化財を皆で守り、伝えていくため博物館での文化財保存活動の一部を県民・市民と共に行うことを目的とする。IPM(Integrated Pest Management総合的有害生物管理)の考えに基づき、現在露出展示のメンテナンス、展示室内環境モニタリング（目視点検）等を行う。

【今年度活動】主に休館日 13:30～ 計11回

バックヤード、2階常設展示室、奉行所復元コーナー清掃・温湿度用紙交換

⑥長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムボランティアの活動について

学校団体及び一般団体、個人客に展示案内・誘導等を行う。イベントや施設の運営補助。
その他、業務に係わる事務作業の補助。

○寸劇ボランティア活動

当館収蔵の江戸時代の裁判記録「犯科帳」をもとに、寸劇仕立てで奉行所展示室お白洲にて紹介。

[上演日時]毎週日曜日 11:00～/13:30～/14:30～/15:30～ 1日4回

[令和6年度演目]

「ハタ揚げ騒動」 3月3日～4月28日
「天領長崎放火事件」 5月5日～6月30日
「ペーロン競漕喧嘩事件」 7月7日～8月25日
「くんち奉納踊り訴え」 9月1日～10月27日
「嫁ご盗み」 11月3日～12月22日
「大 改」 1月1日・5日～2月23日
「帰ってきたジョン万次郎」 3月2日～4月27日

[令和6年度観覧者数]4,170人

・12月1日(日)聖福寺保存会茶筌供養茶会で奉行所ゾーン使用のため、公演中止

○夏まつりボランティア活動

長崎奉行所夏まつり実行委員会による企画会議を通じて、開催に向けた準備や当日の運営等を担当。

ヨーヨーつり、スーパーボールすくいの準備を職員と対応した。

活動期間：6月19日(水)実行委員会～8月10日(土)

活動者数：教育普及ボランティア5名事前準備

第19回 長崎奉行所夏まつり 8月10日(土)16:30～20:30 来場者数762人

○ボランティア研修

【令和6年度スキルアップ研修】

	日時	内容	講師	参加者数
第1回	4月11日(木) 14:00～15:00	企画展「北斎漫画 -驚異の眼・驚異の筆-」	施 燕 (当館学芸員)	16人
第2回	8月2日(金) 14:30～15:00	特集展示「長崎の南蘋派」	施 燕 (当館学芸員)	2人
第3回	9月2日(月) 13:30～15:00	講話「やさしい日本語研修」(職員研修)	和田 一菜 氏 (外国人向け日本語教育サービス合同会社pordo代表)	6人
第4回	10月2日(水) 14:30～15:00	特集展示「くんち三九〇年展」	矢田 純子 (当館学芸員)	4人
第5回	12月5日(木) 14:30～15:00	特集展示「幕末明治期の渡来中国書画」	施 燕 (当館学芸員)	8人
第6回	1月11日(土) 14:00～15:00	やさしい日本語の活用・実践について	末吉 千夏 (当館学芸員)	2人
第7回	2月26日(水) 14:30～15:00	特集展示「島原城」	吉田 信也 (当館学芸員)	7人
第8回	3月3日(月) 13:30～15:00	講話 「発達障害のある子どもへの関わり方について」 (職員研修)	栗田 薫 氏 (長崎県発達障害者支援センター しおさい係長)	3人

8 広報マーケティング

1 広報ツール

- ・印刷物（常設展スケジュール、企画展PR用印刷物、れきぶんニュース、イベント歳時記、その他単発イベント案内）
- ・プレスリリース
- ・WEB媒体（公式ホームページ、メールマガジン、Facebookページ、X（旧twitter）、Instagram）
- ・広告出稿・PR活動（企画展告知）

○印刷物

常設展スケジュール

長崎歴史文化博物館 2024 常設展スケジュール	
特集展示室 企画展・企画展・企画展のコーナー 企画展・企画展・企画展のコーナー 企画展・企画展・企画展のコーナー	町屋 町屋の歴史・町屋の文化 町屋の歴史・町屋の文化 町屋の歴史・町屋の文化
新収蔵品展 2/21～4/21 近年新たに収蔵された貴重な資料を公開します。	4月 桜の節句 ～4/14～
寛政文庫展 4/24～6/16 江戸時代、寛政文庫の成立と発展 江戸時代、寛政文庫の成立と発展 江戸時代、寛政文庫の成立と発展	5月 端午の節句 4/16～6/16
長崎の南風 7/24～9/16 長崎の南風、長崎の文化 長崎の南風、長崎の文化 長崎の南風、長崎の文化	6月 七夕 6/16～7/15
くちろ三九〇年展 9/19～10/20 長崎のくちろ、くちろの文化 長崎のくちろ、くちろの文化 長崎のくちろ、くちろの文化	7月 秋分 7/17～9/1
基本形・発展の 運来中国書画 11/20～1/19 中国書画の発展と発展 中国書画の発展と発展 中国書画の発展と発展	8月 月見 8/16～9/15
島原城 2/19～ 島原城の歴史と文化 島原城の歴史と文化 島原城の歴史と文化	9月 中秋 9/16～9/15
	10月 くんち 9/18～10/20
	11月 冬至 10/22～12/22
	12月 年賀 12/24～1/19
	1月 年賀 1/21～2/16
	2月 節分 2/18日～

企画展

浦上コレクション

北斎漫画－驚異の眼・驚異の筆－

ジミー大西「ホームタウン」

（協力）



顔出しパネル



館内告知パネル



れきぶんニュース

vol.65 春号



2024年4月発行

(内容)
《特集展示》
●新収藏品展
《特別展》
●浦上コレクション 北斎漫画
―驚異の眼・驚異の筆―
《教育グループレポート》
●活動報告
《コラム》
●累計入館者数800万人を達成しました

vol.66 夏号



2024年8月発行

(内容)
《特集展示》
●長崎の南薔派
●（開催報告）青方文書展
《企画展》
●ジミー大西「ホームタウン」

vol.67 秋号



2024年11月発行

(内容)
《特集展示》
●くんち三九〇年展
●幕末明治期の渡来中国書画
《教育グループ活動報告》
●島原国際日本語学校でのアウトリーチ活動
●夏休みイベント報告
●れきぶん商品開発プロジェクト
《くんちコラム》
●傘鉾
●玉江町傘鉾

vol.68 新春号



2025年1月発行

(内容)
《新年のごあいさつ》
●おかげさまで今年開館20周年
《年間スケジュール》
●2025年度企画展・特集展示ラインナップ
《一年のあゆみ》
●2024年の出来事をふりかえる
《特集展示》
●島原城

その他単発イベント案内

イベント歳時記 4～6月号

イベント歳時記

2024 4-6月号

4/6 ● 18:00～19:30
北斎漫画展 一覽の眼・驚異の筆―
浦上コレクション 北斎漫画
―驚異の眼・驚異の筆―
4/21 ● 11:00～
19:00
浦上コレクション 北斎漫画
―驚異の眼・驚異の筆―
4/27 ● 5:00～
19:00
浦上コレクション 北斎漫画
―驚異の眼・驚異の筆―

企画展示室

4/6 ● 18:00～19:30
北斎漫画展 一覽の眼・驚異の筆―
浦上コレクション 北斎漫画
―驚異の眼・驚異の筆―
4/21 ● 11:00～
19:00
浦上コレクション 北斎漫画
―驚異の眼・驚異の筆―
4/27 ● 5:00～
19:00
浦上コレクション 北斎漫画
―驚異の眼・驚異の筆―

イベント歳時記 7～9月号

イベント歳時記

2024 7-9月号

7/19 ● 9:10～17:30
ジミー大西「ホームタウン」
7/24 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
7/29 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/3 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/8 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/13 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/18 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/23 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/28 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/2 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/7 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/12 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/17 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/22 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/27 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派

企画展示室

7/19 ● 9:10～17:30
ジミー大西「ホームタウン」
7/24 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
7/29 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/3 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/8 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/13 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/18 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/23 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
8/28 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/2 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/7 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/12 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/17 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/22 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派
9/27 ● 9:10～16:00
長崎の南薔派

イベント歳時記 10～12月

イベント歳時記

2024 10-12月号

10/20 ● 11:00～19:00
くちんち
10/27 ● 11:00～19:00
くちんち
11/3 ● 11:00～19:00
くちんち
11/10 ● 11:00～19:00
くちんち
11/17 ● 11:00～19:00
くちんち
11/24 ● 11:00～19:00
くちんち
12/1 ● 11:00～19:00
くちんち
12/8 ● 11:00～19:00
くちんち
12/15 ● 11:00～19:00
くちんち
12/22 ● 11:00～19:00
くちんち

企画展示室

10/20 ● 11:00～19:00
くちんち
10/27 ● 11:00～19:00
くちんち
11/3 ● 11:00～19:00
くちんち
11/10 ● 11:00～19:00
くちんち
11/17 ● 11:00～19:00
くちんち
11/24 ● 11:00～19:00
くちんち
12/1 ● 11:00～19:00
くちんち
12/8 ● 11:00～19:00
くちんち
12/15 ● 11:00～19:00
くちんち
12/22 ● 11:00～19:00
くちんち

イベント歳時記2025年1~3月号

イベント歳時記 2025 1-3月号

1. 長崎県立美術館 2. 長崎県立歴史博物館 3. 長崎県立自然史博物館 4. 長崎県立近代美術館 5. 長崎県立現代美術館 6. 長崎県立国際交流館 7. 長崎県立図書館 8. 長崎県立生涯学習センター 9. 長崎県立生涯学習センター 10. 長崎県立生涯学習センター 11. 長崎県立生涯学習センター 12. 長崎県立生涯学習センター

2/19~4/20 特展展示「長崎城」

12/24~1/19 正月 1/21~2/16 部分 2/18~4/20 展の部

1/10~3/30 成人の日 1/11~13/30

1/10~1/20 1/20~1/30 1/30~2/10 2/10~2/20 2/20~3/10 3/10~3/20 3/20~4/10 4/10~4/20

くunchi三九〇年展

くunchi三九〇年展

長崎歴史文化博物館

令和6年(2024) 9月19日(土)~10月20日(日)

時間 8:30~19:00 (最終入館18:30)

会場 2階 特展展示室(歴史文化展示ゾーン内)

料金 大人630円 小中高生310円 長崎県立生涯学習センター 長崎県立生涯学習センター 長崎県立生涯学習センター

開館記念イベント

開館記念イベント

長崎 検番の舞

令和6年(2024) 11月2日(土)

13:00~15:00 長崎歴史文化博物館 1階エントランス(観覧無料)

おかげさまで 令和6年11月31日

スタディーツアー

スタディーツアー

平戸・生月・潜伏キリシタン 関連遺産を中心に

2024年12月7日(土) 2024年10月21日(土)

長崎県平戸・生月方面の潜伏キリシタン関連遺産を学ぶツアーです。長崎県平戸・生月方面の潜伏キリシタン関連遺産を学ぶツアーです。長崎県平戸・生月方面の潜伏キリシタン関連遺産を学ぶツアーです。

コース 田平天主堂、平戸ザビエル記念教会、中江ノ島、生月町博物館・島の館ほか

《出発地》長崎駅西口貸切バス駐車場(出島メッセ前)

《参加費》お1人様 11,000円(税込)

《最少催行人数》15名

(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)

ランタンフェスティバル
スペシャルイベント

孫文・梅屋庄吉友情月間

孫文・梅屋庄吉友情月間

2024年 11月1日~11月30日

孫文・梅屋庄吉の生涯と、彼等が築いた友情の軌跡を、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムで追体験してください。

①長崎県民の参加無料! ②毎日先着10名様に館内パス通!

11/1 30 11/2 30 11/3 30 11/4 30 11/5 30 11/6 30 11/7 30 11/8 30 11/9 30 11/10 30 11/11 30 11/12 30 11/13 30 11/14 30 11/15 30 11/16 30 11/17 30 11/18 30 11/19 30 11/20 30 11/21 30 11/22 30 11/23 30 11/24 30 11/25 30 11/26 30 11/27 30 11/28 30 11/29 30 11/30 30

ランタンフェスティバル
スペシャルイベント

2025 1/29~2/12

毎日開催! 休館日なし!

楽しい体験イベント開催!

①クイズラリー ②五福輪転コーナー ③切り絵体験 ④ソマローブ遊び

長崎県民観覧無料!

オンラインミュージアム見学!

○プレスリリース

No	配信日	内容
News No.01	令和6年4月1日	特別展「浦上コレクション 北斎漫画」プレス内覧・開会式
News No.02	令和6年4月19日	4/28ファミリーデー／れきぶんのゴールデンウィーク
News No.03	令和6年4月23日	特集展示「青方文書展」
News No.04	令和6年7月8日	ジミー大西「ホームタウン」2024年7月19日より開催
News No.05	令和6年7月12日	ジミー大西「ホームタウン」プレス内覧会のご案内
News No.06	令和6年7月16日	芥川龍之介筆「河童図屏風」公開
News No.07	令和6年7月23日	特集展示「長崎の南蘋派」
News No.08	令和6年8月28日	台風接近に伴う 臨時休館のご案内
News No.09	令和6年9月14日	特集展示「くんち三九〇年展」
News No.10	令和6年10月21日	12/7開催「スタディーツアー」参加者募集
News No.11	令和6年10月30日	2024年11月3日は開館記念日 開館19周年 長崎県民は常設展無料
News No.12	令和6年12月18日	れきぶんのお正月&1月の催し
News No.13	令和7年2月7日	おかげさまで開館20周年 2025年は開館20周年記念イヤー
News No.14	令和7年3月7日	クリーブランド美術館蔵・永見徳太郎旧蔵「南蛮屏風」高精細複製品を長崎県に寄贈 長崎歴史文化博物館で特別公開

○2024年度 主な出来事

4月6日～5月26日	企画展「浦上コレクション 北斎漫画－驚異の眼・驚異の筆－」
4月6日	企画展オープニング講演会「世界を驚かせた北斎と『北斎漫画』」
4月24日～6月16日	特集展示「青方文書展」
4月27日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「開館10周年記念コンサート」
5月4日	長崎伝統工芸まつり
5月5日	こどもの日フリーデー
5月11日	食文化体験「端午の節句」
5月18日	国際博物館の日フリーデー
6月15日	長崎学講座スタンダード「パリ外国宣教会所蔵の長崎と五島の教会堂古写真の一考察 ―古写真から見えてくるもの―」
7月19日～9月1日	企画展 ジミー大西「ホームタウン」
7月20日	長崎学講座スタンダード「初代黒島天主堂敷地石垣の発見と耐震補強工事の概要」
7月21日	長崎学講座スタンダード「対馬藩士・島川内匠がみた十七世紀初期の日朝関係～朝鮮通信使から柳川一件まで～」
7月24日～9月16日	特集展示「長崎の南蘋派」
8月10日	第19回長崎奉行所夏祭り
8月17日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「開館10周年記念サマーコンサート」
8月28日	台風接近に伴う臨時休館
9月7日	長崎学講座スタンダード「小値賀諸島の古代・中世世界」
9月19日～10月20日	特集展示「くんち三九〇年展」
9月29日	長崎学講座スタンダード「唐人社会とキリシタン禁制」
10月5日	食文化体験「くんち料理」
10月12日	長崎学講座「近世長崎の役人－医師を中心に－」
10月22日～11月4日	今年のくんち写真展
11月1日～30日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「孫文・梅屋庄吉友情月間」
11月2日	開館記念 長崎検番の舞
11月2日・16日・12月14日	文化財セミナー
11月3日	開館記念日
11月9日～24日	ながさきのアニメ・マンガ展
11月20日～2025年1月19日	特集展示「幕末明治期の渡来中国書画」
11月30日	長崎学講座「長崎の南蘋派」
12月7日	スタディーツアー「平戸・生月の潜伏キリシタン関連遺産を中心に」
12月14日	食文化体験「長崎の正月料理」
12月15日	奉行所ふるまいもち&しめ縄づくり

2025年

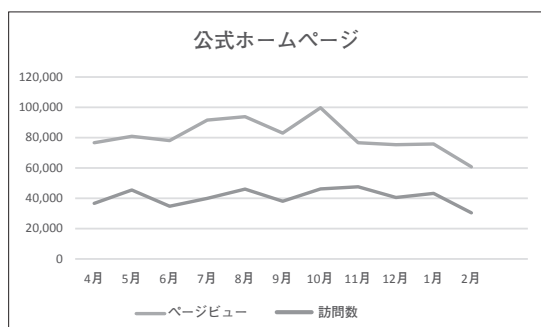
1月1日～3日	着物フリーデー
1月2日	長崎西高書道部パフォーマンス書道
1月11日～13日	成人の日フリーデー
1月25日	「食文化体験」節分料理
1月29日～2月12日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「ランタンフェスティバルスペシャルイベント」
2月2日	奉行所節分豆まき
2月9日	長崎学講座「島原・天草一揆絵図と文献資料による原城の戦い」
2月19日～	特集展示「島原城」
2月21日	公式ホームページリニューアル
2月22日	食文化体験「桃の節句」
3月7日	クリーブランド美術館蔵・永見徳太郎旧蔵「南蛮屏風」高精細複製品 長崎県寄贈式
3月8日～16日	クリーブランド美術館蔵・永見徳太郎旧蔵「南蛮屏風」高精細複製品 特別公開
3月8日	長崎学講座「島原藩と長崎」

○WEB媒体

公式ホームページ

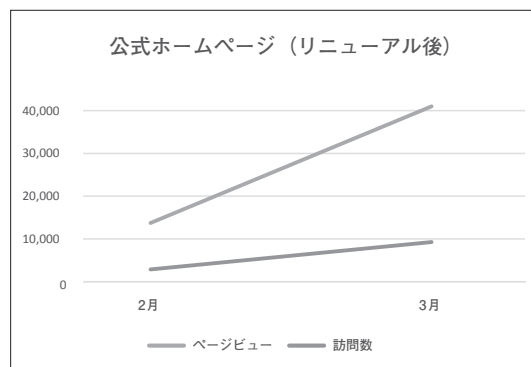
<http://www.nmhc.jp/>

(平成24年5月2日リニューアル・運用開始
令和7年2月20日まで運用)

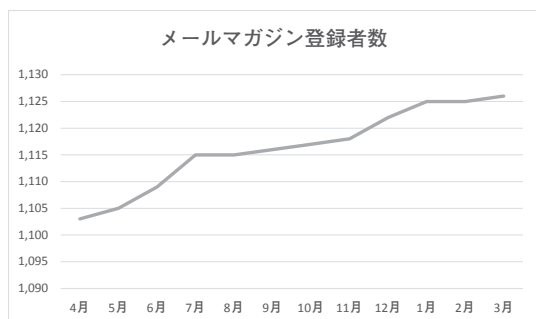


<https://www.nmhc.jp/>

(令和7年2月21日リニューアル・運用開始)



メールマガジン (月2回発行)

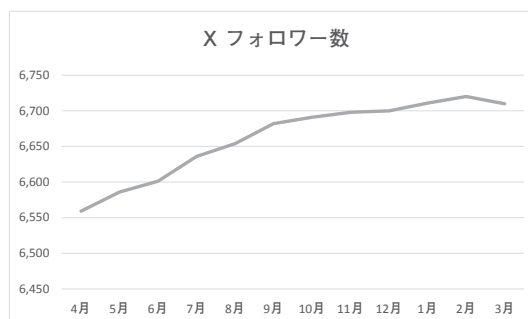


SNS (X /旧Twitter)

https://x.com/ngs_rekibun



平成24年10月運用開始

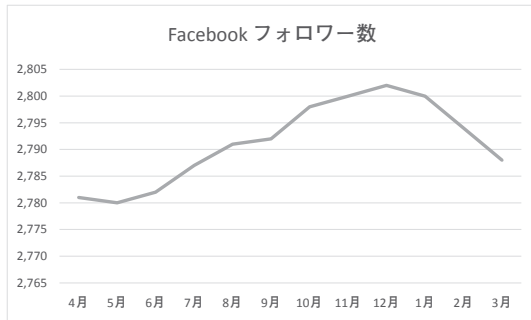


SNS (Facebookページ)

<https://www.facebook.com/rekibun/>



平成24年10月運用開始

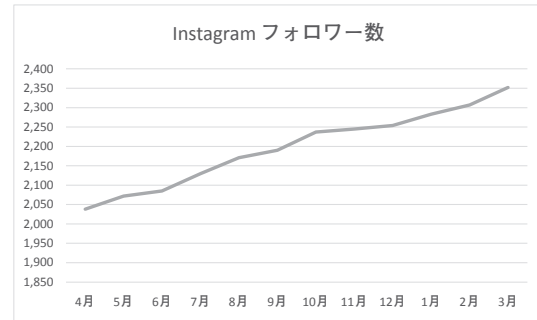


SNS (Instagram)

<https://www.instagram.com/rekibun/>



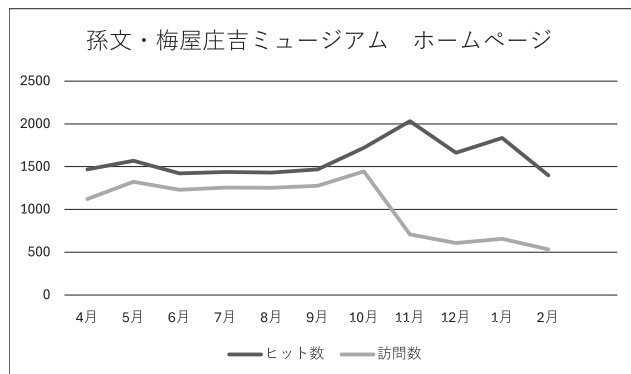
平成28年8月運用開始



孫文・梅屋庄吉ミュージアムHP

孫文・梅屋庄吉ミュージアムHP (2025年2月20日まで)

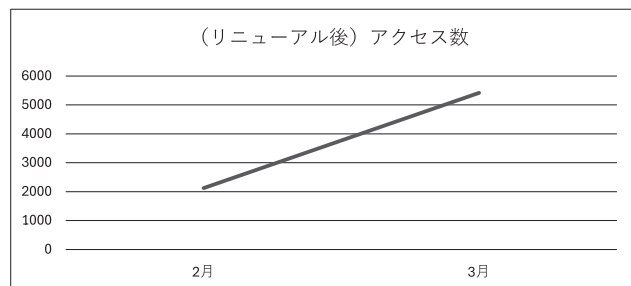
	ヒット数	訪問数
4月	1,469	1,122
5月	1,568	1,323
6月	1,422	1,230
7月	1,438	1,255
8月	1,430	1,253
9月	1,469	1,277
10月	1,721	1,447
11月	2,034	708
12月	1,662	608
1月	1,836	656
2月	1,399	533



※2月20日まで・21日から新HPに切替

ホームページリニューアル (2025年2月21日より)

月	アクセス数
2月	2,128
3月	5,418



○広報実績（企画展）

○北斎漫画

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
3月6日(水)～	アルトネ編集部	アルトネ https://artne.jp/	開催概要	インターネット
3月7日(木) ～4月26日(日)	イベントバンク	開催概要		インターネット
		BIGLOBE旅行・Walkerplus(KADOKAWA)・いこーよ(子ども向けイベント)・gooニュース・dmenuニュース・駅探・ゆこゆこネット・日本旅行・北総鉄道(沿線のイベント)・小田急電鉄(沿線のイベント)・SPOPITA(都内のスポーツイベント)		
		・Yahoo! MAP・SmartNews・いこーよ・gooニュース・dmenuニュース・NTTドコモ my daiz・Jorte・NAVITIME for スゴ得(ドコモ スゴ得コンテンツ)・アルパインBIG X CONNECT・CableGate・MY J:COM・お出かけお天気・静岡県公式観光アプリ TIPS・JC-Smart(きゅーちゃんナビ)・Remly・Hugmeg・ハグメグ・Park KSBアプリ・my route・ABSあきたアプリ・チューリップテレビ チュプリ・中国放送 IRAW by RCC・日本海テレビアプリ・東奥日報アプリ		スマートフォンアプリ
3月27日(水)	住nabi	ワイヤーママ 4月号	開催情報・招待券プレゼント	雑誌・FP
4月1日(月)	長崎商工会議所	会議所NEWS 4月号	開催情報・チケット販売	機関誌
4月6日(金)	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	開会式・内覧会(取材あり)	テレビ
4月9日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	開催情報(取材あり)	新聞
4月12日(金)	長崎新聞社	長崎新聞とととってmotto!	開催情報	新聞・FP
	FM諫早	美香のFlower Cinema	開催情報(取材あり)	ラジオ
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	会場生中継(研究員出演あり)	テレビ
4月15日(月)	エー・アール・ティ	月刊九州王国	開催情報	雑誌
	長崎県	つたえる県ながさき 5月号	情報広場(開催概要)	広報誌
4月18日(木)	NCC長崎文化放送	ひるドキ!	開催情報	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事	新聞
5月2日(木)	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
5月9日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	展覧会紹介(取材あり)	新聞
5月10日(金)	長崎新聞社	長崎新聞とととってmotto!	おでかけ情報(北斎漫画WS)	新聞・FP
5月21日(火)	NHK長崎放送局	ニュース	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
5月23日(木)	NCC長崎文化放送	ひるドキ!	開催情報	テレビ

○その他情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月7日(土)	J:COM	倉本聰 小山薫堂 妄想ふたり旅～長崎編～(再編集・再放送)	銀嶺 絵画作品紹介	テレビ・ローカルアプリ
4月18日(木)	吉本興業	ジミー大西アート	ジミー大西展開催告知	インターネット
	文春オンライン	CREA WEB	ジミー大西展(ニュートピックス)	インターネット
	ジェイプレス社	ジェイタメ	ジミー大西展	インターネット
4月21日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	GWイベント♪県美術館と長崎歴史文化博物館	新聞
			資料提供(連載記事/ながさきワンダーランド10)	
4月26日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	週末イベント情報	新聞・FP
	長崎新聞社	長崎新聞とととってmotto!	町屋端午の節句(おでかけ情報)	新聞・FP
5月15日(水)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	長崎漆器復活目指す男性作家(常設展示室見学の様子)	テレビ
	長崎県警察	でじま 5月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	部内誌
5月19日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	資料提供(連載記事/ながさきワンダーランド11)	新聞
6月1日(土)	読売新聞社	読売新聞	青方文書展(取材記事)	新聞
6月2日(日)	読売新聞社	読売新聞	ジミー大西展広告(全5段4c)	新聞
6月13日(木)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	「働きながら旅したい人」と「人手不足で困る地域の宿泊施設」をつなぐ“おてつたび”に密着	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	キョちゃんぽん長崎歴史博でお笑いライブ	新聞
6月14日(金)	長崎新聞社	長崎新聞とととってmotto!	イベントカレンダー(長崎学講座ST)	新聞・FP
	長崎県	つたえる県ながさき 7月号	夏のイベント情報	広報誌
		LINE/コロコンニュース	れきぶんの夏休み	SNS

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
6月16日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	資料提供(連載記事/ながさきワンダーランド12)	新聞
6月17日(月)	イープラス	SPICE	ジミー大西展 開催情報	インターネット
	NTTドコモ	gooニュース	ジミー大西展 開催情報	インターネット
6月24日(月) ～28日(金)	エフエム長崎	とどける県ながさき	れきぶんの夏休み	ラジオ
6月25日(火)	アルトネ編集部	アルトネ	ジミー大西展 開催情報	インターネット
	PR TIMES	PR TIMES	ジミー大西展 新グッズ、サイン会決定(吉本興業リリース)	インターネット
6月26日(水)	blueprint	リアルサウンド	ジミー大西展 開催情報	インターネット
6月27日(木)	ながさきプレス	ながさきプレス 7月号	EVENT GUIDE(長崎の南蘋派)	雑誌
	長崎新聞社	長崎新聞	県からのお知らせ	新聞
6月28日(金)	イーズワークス	楽 64号	長崎美術の時間 vol2(収蔵品紹介)	雑誌
6月29日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎県のポケモン決定、来年ポケモン工芸展開催	新聞
7月1日(月)	読売情報開発	よみうり家庭版 九州・山口版7月号	今月の遊び・学び・癒しスポット	新聞・FP
7月8日(月)	PR TIMES	PR TIMES	ジミー大西展 開催プレスリリース	インターネット
		長崎経済新聞	ジミー大西展開催情報	
		BIGLOBEニュース		
7月9日(金)	朝日新聞社	朝日新聞(夕刊)	私のイチオシコレクション(深瀬研究員インタビュー、収蔵品紹介)	新聞
	宮崎日日新聞社	宮崎日日新聞	ジミー大西展 開催情報	インターネット
7月9日(金)～	英国王立写真協会日本支部	英国王立写真協会 日本支部ホームページ	第21回 英国王立写真協会 日本支部写真展紹介	インターネット
7月10日(水)	アートビート	TOKYO ART BEAT	ジミー大西展 開催情報	インターネット
7月12日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	ジミー大西展 開催情報	新聞
7月14日(日)	ジュピター	ショップチャンネル	ジミー大西作品販売・展覧会情報	テレビ
7月15日(月)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	ジミー大西に密着・展覧会情報	テレビ
	Livedoor	ライブドアニュース	ジミー大西に密着・展覧会情報	インターネット
	毎日新聞社	毎日新聞	ジミー大西インタビュー・展覧会情報	新聞
	MSN	MSNニュース	ジミー大西インタビュー・展覧会情報	インターネット
	長崎県警察	でじま 7月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	部内誌
7月16日(月)	長崎県	つたえる県ながさき 8月号	夏のイベント情報(南蘋派)	広報誌
7月17日(水)	PR TIMES	PR TIMES	芥川龍之介の河童図屏風 公開	インターネット
		長崎経済新聞		
		BIGLOBEニュース		
		南日本新聞		
		宮崎日日新聞		
7月18日(木)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	ジミー大西展 会場中継	テレビ
7月19日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	イベント情報(長崎の南蘋派)	新聞
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	ジミー大西展覧会開幕	テレビ
	Livedoor	ライブドアニュース	ジミー大西展覧会開幕	インターネット
	エキサイト	エキサイトニュース		
	goo	gooニュース		
	Yahoo!	Yahoo!ニュース		
ながさきプレス	ながさきプレスWebマガジン	ジミー大西展(取材あり)	インターネット	
7月20日(土)	読売新聞社	読売新聞	パリ外国宣教会古写真・高橋氏インタビュー	新聞
7月21日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	資料提供(連載記事/ながさきワンダーランド13)	新聞
7月22日(月)	NBC長崎放送	Pint!	夏のイベント情報	テレビ
7月24日(水)	NCC長崎文化放送	ニュース	芥川龍之介の命日に「河童図屏風」公開	テレビ
	goo	gooニュース		インターネット
	Yahoo!	Yahoo!ニュース		

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
7月24日(水)	PR TIMES	PR TIMES	特集展示「長崎の南蘋派」開催	インターネット
		Head Topics		
		BIGLOBEニュース		
		ニコニコニュース		
		めざましmedia		
7月26日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	お知らせ本舗(河童図屏風)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	イベントカレンダー(釣り広場)	新聞・FP
	Carlin	ファッションプレス	特集展示「長崎の南蘋派」開催	インターネット
	ながさきプレス	ながさきプレスWebマガジン	ジミー大西展(取材あり)	インターネット
	NIB長崎国際テレビ	今週のジミーさん	ジミー大西展紹介	テレビ・インターネット
	Livedoor	ライブドアニュース	今週のジミーさん	インターネット
7月27日(土)	ながさきプレス	ながさきプレス 8月号	EVENT GUIDE(ジミー大西展)	雑誌
	集英社	HAPPY PLUS MORE	ジミー大西展開催情報	インターネット
7月29日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	ジミー大西さん個展(取材記事)	新聞
	47ニュース	47NEWS	ジミー大西さん個展(取材記事)	インターネット
7月30日(火)～ 9月1日(日)	イベントバンク	ジミー大西展 開催概要	BIGLOBE旅行・Walkerplus(KADOKAWA)・いこーよ(子ども向けイベント)・gooニュース・dmenuニュース・駅探・ゆこゆこネット・日本旅行・北総鉄道(沿線のイベント)・小田急電鉄(沿線のイベント)・SPOPITA(都内のスポーツイベント) ・Yahoo! MAP・SmartNews・いこーよ・gooニュース・dmenuニュース・NTTドコモ my daiz・Jorte・NAVITIME for スゴ得(ドコモ スゴ得コンテンツ)・アルパインBIG X CONNECT・CableGate・MY J:COM・お出かけお天気・静岡県公式観光アプリ TIPS・JC-Smart(きゅーちゃんナビ)・Remly・Hugmeg・ハグメグ・Park KSBアプリ・my route・ABSあきたアプリ・チューリップテレビ チュプリ・中国放送 IRAW by RCC・日本海テレビアプリ・東奥日報アプリ	インターネット
				スマートフォンアプリ
8月1日(木)～	みらい長崎ココウォーク	ココプレス 8月号	出張ワークショップ情報	広報紙
8月2日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	奉行所夏祭り(おでかけ情報)	新聞・FP
			イベントカレンダー(奉行所夏祭り)	新聞・FP
	西日本新聞社	西日本新聞	お知らせ本舗(長崎の南蘋派)	新聞
8月3日(土)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	今週のジミーさん	テレビ・インターネット
	Livedoor	ライブドアニュース	今週のジミーさん	インターネット
	goo	gooNewS	今週のジミーさん	インターネット
8月7日(水)	BSよしもと	ジモトノチカラ	ジミー大西展 生中継	テレビ
8月9日(金)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	今週のジミーさん	テレビ
	エキサイト	エキサイトニュース	今週のジミーさん	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞	仁井孝雄写真展(イベント情報)	新聞
8月14日(水)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	ジミー大西展 生中継	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	ジミー大西展人気グッズランキング	テレビ
	佐賀新聞社	佐賀新聞	武雄市と長崎市でモニターツアー	新聞
	龍ヶ崎市	龍ヶ崎市ホームページ	長崎市に中学生派遣	インターネット
8月18日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	資料提供(連載記事/ながさきワンダーランド14)	新聞
8月23日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	イベントカレンダー(クイズラリー)	新聞・FP
8月24日(土)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	約1か月半を過ごした“長崎”を独自の視点で表現	テレビ・インターネット
	Livedoor	ライブドアニュース		インターネット
	yahoo!	Yahoo!ニュース		
8月28日(水)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery、日テレニュース24、Yahoo!ニュース	台風接近 臨時休館・ジミー展休室	テレビ、インターネット
	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	台風接近 臨時休館	インターネット
	日本気象協会	tenki.jp		
	yahoo!	Yahoo!ニュース		
	読売新聞社	美術展ナビ		
	長崎新聞社	長崎新聞	高校生ビジネスプラン表彰会場	新聞
	goo	gooNewS		インターネット

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
8月29日(木)	KTNテレビ長崎	ニュース、エキサイトニュース、gooニュース	台風10号 臨時休館	テレビ、インターネット
	日本気象協会	tenki.jp		インターネット
8月30日(金)	KTNテレビ長崎	ニュース、FNNプライムオンライン	台風10号情報 午後から開館	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery、日テレニュース24、Yahoo!ニュース		テレビ・インターネット
		ニュースevery、日テレニュース24、Yahoo!ニュース、gooニュース、	今週のジミーさん	テレビ、インターネット
9月10日(火)～ 10月20日(日)	イベントバンク	くんち三九〇年展 開催概要	BIGLOBE旅行・Walkerplus(KADOKAWA)・いこーよ(子ども向けイベント)・gooニュース・dmenuニュース・駅探・ゆこゆこネット・日本旅行・北総鉄道(沿線のイベント)・小田急電鉄(沿線のイベント)・SPOPITA(都内のスポーツイベント)	インターネット
		・Yahoo! MAP・SmartNews・いこーよ・gooニュース・dmenuニュース・NTTドコモ my daiz・Jorte・NAVITIME for スゴ得(ドコモ スゴ得コンテンツ)・アルパインBIG X CONNECT・CableGate・MY J.COM・お出かけお天気・静岡県公式観光アプリ TIPS・JC-Smart(きゅーちゃんナビ)・Remly・Hugmeg-ハグメグ・Park KSBアプリ・my route・ABSあきたアプリ・チューリップテレビ チュプリー・中国放送 IRAW by RCC・日本海テレビアプリ・東奥日報アプリ		スマートフォンアプリ
9月10日(火)～	NEXCO西日本	ハイウェイプラス 2024年秋号	博物館紹介	ガイドブック/FP
9月11日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	未来につなぐ長崎の文化	新聞
9月14日(土)	PR TIMES	PR TIMES	くんち三九〇年展 開催(プレスリリース)	インターネット
		Mapionニュース		
		毎日新聞		
		めざましmedia		
9月15日(日)	長崎県警察	でじま 9月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	部内誌
	長崎新聞社	長崎新聞	資料提供(連載記事/ながさきワンダーランド14)	新聞
9月17日(火)	PR TIMES	@niftyニュース	くんち三九〇年展(プレスリリース)	インターネット
		BIGLOBEニュース		
	長崎県	つたえる県ながさき 10月号	開館19周年情報、長崎刺繍・くんち三九〇年展	広報誌
9月18日(水)	PR TIMES	ガジェット通信 GetNews	くんち三九〇年展(プレスリリース)	インターネット
		ストレートプレス		
9月19日(木)	NCC長崎文化放送	ニュース(昼・夕/スーパーJチャンネル長崎)	くんち三九〇年展(取材あり・矢田学芸員出演)	テレビ
		Yahoo!ニュース、gooニュース		インターネット
	NBC長崎放送	ニュース(昼・夕/Pintl)	くんち三九〇年展(取材あり・矢田学芸員出演)	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	くんち三九〇年展(取材あり)	テレビ
		日テレNEWS		インターネット
	PR TIMES	BIGLOBEニュース	くんち三九〇年展(プレスリリース)	インターネット
9月20日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	くんち三九〇年展(お知らせ本 舗 NAGASAKI)	新聞
9月21日(土)	Yahoo!ニュース	HagKum	ポケモン工芸展巡回先紹介	インターネット
9月22日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	くんち三九〇年展(取材あり)	新聞
9月25日(水)	KTNテレビ長崎	イット!	くんち展(取材あり)	テレビ
		FNNプライムオンライン、Yahoo!ニュース		インターネット
9月27日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	長崎学講座(おでかけ情報)	新聞・FP
	FMおおつ	こんばんは おおつ～FRIDAY PARTY～	くんち三九〇年展	ラジオ
	住nabi	ワイヤーママ 10月号	くんち三九〇年展	FP
9月29日(日)	毎日新聞社	毎日新聞	くんち展取材記事	新聞
	イズワークス	楽 65号	長崎美術の時間 vol3(収蔵品紹介)	雑誌
9月30日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	くんち三九〇年展(取材あり)	新聞
10月10日(木)	楽天トラベル	楽天トラベルガイド	館紹介(出島で歴史を感じる長崎観光!グルメと夜景も楽しむおすすめモデルコース)	インターネット

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
10月11日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	くんち三九〇年展(おでかけ情報)	新聞・FP
10月13日(日)～	純心大学	純心祭2024ホームページ	協賛	インターネット
10月15日(火)	現代ビジネス	Yahoo!ニュース	犯科帳の魅力(資料提供)	インターネット
10月19日(土)	電通育英会	IKUEI NEWS vol.108	歴史を楽しむ(博物館紹介)	会報誌
10月21日(月)	PR TIMES	PR TIMES	スタディーツアー開催情報	インターネット
		BIGLOBEニュース		
		毎日新聞		
		産経新聞		
	長崎バス観光	ながさきバスツアー .Net		
10月23日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎史談会長崎学史跡めぐり	新聞
10月24日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	県からのお知らせ(開館19周年)	新聞
10月27日(日)	島根日日新聞社	島根日日新聞	こだわりカタログ(漆作家インタビュー / 館内撮影あり)	新聞
10月29日(火)	長崎県観光連盟	ながさき旅ネット	ながさきのアニメ・マンガ展	インターネット
10月30日(水)	PR TIMES	PR TIMES	2024年11月3日は開館記念日 [開館19周年] 長崎県民は常設展無料	インターネット
		BIGLOBEニュース		
		ニコニコニュース		
		時事通信		
		CREA WEB		
11月1日(金)	乃村工藝社	公式X	開館19周年イベント紹介	インターネット
11月6日(水)	BS-TBS	美しい日本に出会う旅	資料提供(諏訪祭礼図屏風ほか)	テレビ
11月8日(金)	長崎県	ピース文化祭ホームページ	ポケモン工芸展紹介	インターネット
	NIB長崎国際テレビ	News every	ながさきのアニメ・マンガ展(取材あり)	テレビ
11月9日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	ながさきのアニメ・マンガ展(取材あり)	新聞
	読売新聞西武本社	読売新聞		
11月10日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ながさきのアニメ・マンガ展(取材あり)	新聞
11月13日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	きょうの歴史11月13日(2010年長崎奉行所龍馬伝館来場40万人)	新聞
11月14日(木)	毎日新聞社	毎日新聞	見知った風景発見して 24日まで 長崎でアニメ・マンガ展 / 長崎(取材あり)	新聞
11月15日(金)	長崎県警察	でじま 11月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	部内誌
	NHK長崎放送局	ニュース(昼)	長崎県ゆかりのアニメやマンガの展示会 長崎歴史文化博物館(取材あり)	テレビ
11月16日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎の風景「画面映え」 ゆかりのアニメ・マンガ展 パネルなど77点、24日まで歴史文化博物館	新聞
11月19日(火)	KTNテレビ長崎	KTNニュース イット!	140年前の長崎くんち「川船」の豪華衣裳を寄贈 旧「江崎べっ甲店」所有の貴重な一品【長崎市】	テレビ
		FNNプライムオンライン		インターネット
		Yahoo! ニュース		
12月13日(金)	長崎県	つたえる県ながさき 1月号	国民文化祭(ポケモン×工芸展)	広報誌
12月18日(水)	PR TIMES	PR TIMES	れきぶんのお正月	インターネット
		@niftyニュース		
		BIGLOBEニュース		
		Mapionニュース		
12月19日(木)	長崎新聞社	ニコニコニュース		
12月26日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	県からのお知らせ(特集展示「幕末明治期の渡来中国書画」)	新聞
12月26日(木)	イズワークス	楽 66号	資料撮影等(上野彦馬特集)	雑誌
12月27日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	月イチWSモチモチ柱もち(おでかけ情報)	新聞・FP
	ながさきプレス	ながさきプレス 1月号	特集展示「島原城」(イベント情報)	雑誌
	朝日新聞社	朝日新聞	正月イベント特集	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	正月イベント	新聞
	乃村工藝社	X	正月イベント紹介	インターネット
12月31日(火)	読売新聞西部本社	福岡ふかほりメディアささっと	着物フリーデー	インターネット
1月1日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ポケモン×工芸展告知(新年特集・ピース文化祭)	新聞

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月2日(木)	NBC長崎放送	Pint! ニュース	パフォーマンス書道(取材あり)	テレビ・インターネット
		TBS NEWS DIG		インターネット
		dメニューニュース		
		gooニュース		
		Yahoo!ニュース		
	KTNテレビ長崎	KTNニュース イット!	書初め(取材あり)	テレビ・インターネット
		Yahoo!ニュース		インターネット
		dメニューニュース		
みジカなナガサキ 第36回		大石知事2025年の抱負(博物館20周年) 奉行所書院で収録	テレビ・インターネット	
1月3日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	パフォーマンス書道(取材・写真あり)	新聞・インターネット
		gooニュース		インターネット
		dメニューニュース		
		長崎新聞	町屋正月(石だたみ・写真あり)	新聞
1月4日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	ニューイヤーコンサート取材	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	高2男子目指す「長崎刺繍」の道	新聞
		47NEWS		インターネット
1月9日(木)	いこーよ	いこーよニュース	れきぶんのお正月・成人の日フリーデー(1月11～13日のイベント)	インターネット
1月10日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	ポケモン×工芸展 佳子様が鑑賞	新聞
		長崎新聞 とととってmotto!	特集展示渡来中国書画(おでかけ情報)、資料提供(楽しい○○の時間)	新聞・FP
1月11日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	ポケモン×工芸展開催情報	新聞
1月15日(水)	長崎県警察	でじま 1月号	長崎万華鏡(収蔵品紹介)	部内誌
1月16日(木)	長崎県	つたえる県ながさき2月号	情報ひろば(特集展示・島原城)	広報誌
1月21日(火)	宇部日報社	宇部日報	スポーツ少年団 長崎県で冬合宿	新聞
	読売新聞社	読売新聞	長崎学研究所 精霊流し・清水崑 書籍出版	新聞
1月24日(金)	KTNテレビ長崎	ニュースイット!	「かくれキリシタン信仰用具」が国の文化財指定へ メダル、聖像など2千点余り	テレビ
1月27日(月)	朝日新聞社	朝日新聞	かくれキリシタンの信仰用具 国の重要有形民俗文化財に指定へ	新聞
2月6日(木)	ながさきプレス	ながさきプレスwebマガジン	特集展示島原城	インターネット
		gooニュース		
		dメニューニュース		
2月7日(金)	PR TIMES	PR TIMES	おかげさまで開館20周年	インターネット
エキサイトニュース				
BIGLOBEニュース				
ニコニコニュース				
西日本新聞				
2月9日(日)		dメニューニュース		
		Yahoo!ニュース		
2月8日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	県美と歴史文博 開館20年	新聞
2月9日(日)	@nifty	@niftyニュース	長崎県美術館 20周年 コラボ企画	インターネット
	西日本新聞社	西日本新聞		新聞
2月10日(月)	Yahoo!Japan	Yahoo!ニュース	県美と歴史文博 開館20年	インターネット
	NTTドコモ	dメニューニュース		
2月13日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	特集展示島原城(県からのおしらせ)	新聞
2月14日(金)	長崎新聞社	長崎新聞とととってmotto!	特集展示島原城(おでかけ情報)	新聞・FP
	PR TIMES	ライブドアニュース	おかげさまで開館20周年	インターネット
	みんなの経済新聞ネットワーク	長崎経済新聞	南蛮屏風テーマに講演会	インターネット
		Yahoo!ニュース、dメニューニュース、gooニュース、		
2月17日(月)	長崎県	つたえる県ながさき 3月号	寸劇公演	広報誌

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
2月17日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎学児童研究コンクール表彰式	新聞
		47NEWS		インターネット
2月19日(水)	NBC長崎放送	Pint!	オランダのベストセラー作家が長崎取材	テレビ
2月20日(木)	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネルながさき	長崎県美術館700万人、20周年コラボ企画	テレビ
		Yahoo!ニュース		インターネット
3月4日(火)～6月1日(日)	イベントバンク	神坂雪佳展 開催概要		インターネット
		BIGLOBE旅行・Walkerplus(KADOKAWA)・いこーよ(子ども向けイベント)・gooニュース・dmenuニュース・駅探・ゆこゆこネット・日本旅行・北総鉄道(沿線のイベント)・小田急電鉄(沿線のイベント)・SPOPITA(都内のスポーツイベント)		
		・Yahoo! MAP・SmartNews・いこーよ・gooニュース・dmenuニュース・NTTドコモ my daiz・Jorte・NAVITIME for スゴ得(ドコモ スゴ得コンテンツ)・アルパインBIG X CONNECT・CableGate・MY J:COM・お出かけお天気・静岡県公式観光アプリ TIPS・JC-Smart(きゅーちゃんナビ)・Remly・Hugmeg・ハグメグ・Park KSBアプリ・my route・ABSあきたアプリ・チューリップテレビ チュプリ・中国放送 IRAW by RCC・日本海テレビアプリ・東奥日報アプリ		スマートフォンアプリ
3月7日(金)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	南蛮屏風受贈式(取材あり)	テレビ
3月9日(日)		Yahoo!ニュース		インターネット
3月7日(金)	NBC長崎放送	Pint!	南蛮屏風受贈式(取材あり)	テレビ
		TBS NEWS DIG、Yahoo!ニュース、gooニュース		インターネット
	KTNテレビ長崎	ニュースイット!	南蛮屏風受贈式(取材あり)	テレビ
		dmenuニュース、gooニュース、Yahoo!ニュース		インターネット
	PRTimes	宮崎日日新聞、BIGLOBEニュース、Mapionニュース、時事通信、長崎経済新聞 Za:イザ!	南蛮屏風公開	インターネット
				インターネット
3月9日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	南蛮屏風受贈式(取材あり)	新聞
3月10日(月)～14日(金)	エフエム長崎	とどける県ながさき	南蛮屏風公開	ラジオ
3月11日(火)～	アルトネ編集部	アルトネ	展覧会開催情報	インターネット
3月13日(木)	読売新聞社	読売新聞	南蛮屏風受贈式(取材あり)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	南蛮屏風受贈式(取材あり)	新聞
		西日本新聞me、Yahoo!ニュース、au WebポータルNEWS、dmenuニュース		インターネット
	全国新聞ネット	47NEWS	南蛮屏風受贈式(長崎新聞)	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞	南蛮屏風受贈式(取材あり)	インターネット
3月14日(金)	長崎新聞社	長崎新聞ととってmotto!	スプリングコンサート(おでかけ情報)	新聞・FP
	読売新聞社	福岡ふかほりメディアささっとー	南蛮屏風公開	インターネット
3月17日(月)～21日(金)	FM長崎	とどける県ながさき	こどもクラブ募集	ラジオ
3月20日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	こどもクラブ募集(県からのお知らせ)	新聞
3月21日(金)～	NCC長崎文化放送	公式ホームページ	展覧会開催情報	インターネット
3月26日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	寸劇公演	広報誌
3月30日(日)～	日本博物館協会	日本博物館協会ホームページ	展覧会開催情報(神坂雪佳、妖怪・おばけ浮世絵展、ポケモン×工芸展、長崎遊学展)	インターネット

◎長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

○その他情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
5月31日(金)	(株)ブランジスタメディア	旅色 ABIIRO	博物館紹介(日帰り・おでかけページ)	インターネット
6月7日(金)	TOKYO FM	「TOKYO TEPPAN FRIDAY」	博物館紹介(「てつぷら」コーナー)	ラジオ
6月14日(金)	長崎県	つたえる県ながさき 7月号	夏のイベント情報	広報誌
7月1～5日	エフエム長崎	とどける県ながさき	ほんしゃんの夏休み	ラジオ
7月4日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	(県からのお知らせ)	新聞
8月8日(木)	朝日放送	旅サラダPLUS+	館紹介(歴史的建造物ランキング)	インターネット
10月7日(月)	長崎県	長崎県プレスリリース	10月17日「孫文・梅屋庄吉と長崎」壱岐高校で小坂文乃氏講演会	プレスリリース
11月1日(金)	みんなの経済新聞	長崎経済新聞	館前でもいやりライト運動	インターネット
11月5日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	和綴じノート作り(イベント情報)	新聞
11月7日(木)	読売新聞社	読売新聞	孫文支え続けた梅屋庄吉の生涯 ひ孫が壱岐で講演	新聞
11月9日(土)	壱岐新聞社	壱岐新聞	「歴史のキャッチボールを」梅屋庄吉の曾孫、小坂文乃さんが講演	インターネット
12月9日(月)	長崎県	長崎県プレスリリース	12月16日「孫文・梅屋庄吉と長崎」長崎日大高校で小坂文乃氏講演会	プレスリリース
12月16日(月)	(株)ケーブルワン	サプライズ!	マンホール図鑑(ながさき照らす旅編)	テレビ
12月17日(火)	NHK長崎放送局	ニュース	12月16日「孫文・梅屋庄吉と長崎」長崎日大高校で小坂文乃氏講演会	テレビ
12月18日(水)	PR TIMES	PR TIMES	れきぶんのお正月(着物フリーデーは孫文梅屋Mも対象)	インターネット
		BIGLOBEニュース		
12月27日(金)	KTNテレビ長崎	KTNニュース イット!	長崎女子高校がトータルビューティーコース新設(小坂氏理事就任)	テレビ・インターネット
		FNNプライムオンライン		インターネット
1月1日(水)	西日本新聞社	西日本新聞	【探訪館】九州版国宝の歩き方(大浦天主堂周辺紹介)	新聞
1月20日(月)	(株)財界九州社	月刊財界九州 2月号	展示紹介/梅屋庄吉について(コラム:日本経済の歴史を創った九州の志士)	雑誌
2月13日(木)	(株)fil.and	憧憬-shokei-	長崎市観光ショートフィルム https://jwttff.world/archives/aiovg_videos/2025_japan_123	インターネット

●SNS情報発信記録

発信日	媒体名	内容
4月3日(水)	X(TW)・FB・IG	孫文・梅屋夫妻像そばの桜
4月9日(火)	X(TW)・FB・IG	開館10周年記念コンサート
4月18日(木)	X(TW)・FB・IG	最寄りバス停名称変更
4月26日(金)	X(TW)・FB・IG	おかげさまで開館10周年
5月5日(日)	X(TW)・FB・IG	こどもの日フリーデー・ソーマトロープ新作登場
5月17日(金)	X(TW)、FB、IG	明日は国際博物館の日フリーデー
5月18日(土)	X(TW)、FB、IG	国際博物館の日とは?
5月19日(日)	X(TW)、FB、IG	大型客船寄港
5月24日(金)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんのアジサイ咲き始めました
5月31日(金)	X(TW)・FB・IG	5/30は文化財保護法公布日
6月6日(木)	X(TW)・FB・IG	6月6日は梅の日
6月10日(月)	X(TW)・FB・IG	今日は旧暦5月5日 端午節
6月14日(金)	X(TW)・FB・IG	6月14日はほんしゃんの設計を手がけた下田菊太郎の誕生日
6月16日(日)	X(TW)・FB・IG	明日は休館日。あじさいが見頃
6月21日(金)	X(TW)・FB・IG	6月21日は夏至・中国の風習
6月30日(日)	X(TW)・FB・IG	さしみシティ

発信日	媒体名	内容
7月5日(金)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんの夏休み2024情報
7月8日(月)	X(TW)・FB・IG	今日は中国茶の日
7月23日(火)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんの夏休み(ミュージアムクイズラリー)
7月24日(水)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんの夏休み(紋切りあそび)
7月25日(木)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんの夏休み(ソーマトロープ)
7月28日(金)	X(TW)・FB・IG	長崎港でペロン選手権大会開催
7月31日(水)	X(TW)・FB・IG	7月最終日、ほんしゃんの夏休み情報
8月1日(木)	X(TW)・FB・IG	8月1日は島の日、梅屋トクは壱岐出身
8月2日(金)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんの夏休み(ソーマトロープ)
8月5日(月)	X(TW)・FB・IG	8月5日は長崎ペンギンの日、Mパター商会 南極探検隊同行
8月9日(金)	X(TW)・FB・IG	ワークショップ ゆらゆらモビール作り
8月11日(日)	X(TW)・FB・IG	ソーマトロープ作り
8月13日(火)	X(TW)・FB・IG	お盆も休まず開館中。19日は休館日

発信日	媒体名	内容
8月16日(金)	X(TW)・FB・IG	8月17日はほんしゃん10周年記念コンサート開催
8月17日(土)	X(TW)・FB・IG	明日はほんしゃんにれきぶんがやってくる!
8月18日(日)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんの夏休みワークショップ(紋切りあそび)
8月22日(木)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃん・れきぶん共通セット券
8月24日(土)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんの夏休みワークショップ(ゆらゆらモビール)
8月28日(水)	X(TW)・FB・IG	台風接近に伴う臨時休館のお知らせ
8月30日(土)	X(TW)・FB・IG	台風のため12時より開館
9月3日(火)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんの夏休み参加御礼
9月9日(月)	X(TW)・FB・IG	ミュージアム周遊パス
9月12日(木)	X(TW)・FB・IG	9月17日は中秋の名月/近隣の月スポット
9月15日(日)	X(TW)・FB・IG	9月16日まで居留地まつり
9月16日(月)	X(TW)・FB・IG	9月16日は敬老の日・ほんしゃんは120歳「大還暦」
9月17日(火)	X(TW)・FB・IG	今日は中秋節
9月22日(日)	X(TW)・FB・IG	今日は秋分の日
9月30日(月)	X(TW)・FB・IG	今日は長崎市と中山市の友好都市提携の日
10月3日(木)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんライトアップ22時まで
10月12日(土)	X(TW)・FB・IG	展示室からの眺め
10月20日(日)	X(TW)・FB・IG	10月は日中友好交流都市提携の日が集中
10月21日(月)	X(TW)・FB・IG	10月21日は休館日
10月24日(木)	X(TW)・FB・IG	れきぶんコラボイベント(和とじノート作り)
10月26日(土)	X(TW)・FB・IG	11月10日は開館10周年記念コンサート」
10月31日(木)	X(TW)・FB・IG	明日から孫文・梅屋庄吉友情月間
11月1日(金)	X(TW)・FB・IG	友情月間スタート。期間中は県民無料
11月2日(土)	X(TW)・FB・IG	本日からクイズラリー開催
11月3日(日)	X(TW)・FB・IG	文化の日、友情月間体験イベント(ソーマトロープ・中国の切り絵)
11月6日(水)	X(TW)・FB・IG	れきぶんコラボイベント 和とじノート作り
11月9日(土)	X(TW)・FB・IG	11月10日は開館記念オータムコンサート
		和とじノートづくり当日受付もOK

発信日	媒体名	内容
11月11日(月)	X(TW)・FB・IG	11月10日は孫文と宋慶齡の結婚披露宴が行われた日
11月12日(日)	X(TW)・FB・IG	11月12日は孫文の誕生日
11月14日(木)	X(TW)・FB・IG	1904年11月14日は香港上海銀行長崎支店が営業を開始した日
11月17日(日)	X(TW)・FB・IG	11月18日 休館日/友情月間あと2週間/特別展示「映画人・梅屋庄吉」開催中
11月26日(火)	X(TW)・FB・IG	11/26は梅屋庄吉の誕生日
11月28日(木)	X(TW)・FB・IG	100年前の11/28、孫文神戸で「大アジア主義」の講演
11月29日(金)	X(TW)・FB・IG	友情月間残り2日
12月2日(月)	X(TW)・FB・IG	友情月間終了。来館御礼。
12月8日(日)	X(TW)・FB・IG	再来週はクリスマス・ほんしゃんのクリスマスツリー
12月15日(日)	X(TW)・FB・IG	明日は今年最後の休館日
12月21日(土)	X(TW)・FB・IG	孫文が日本で飛行学校設立、梅屋庄吉が支援
12月26日(木)	X(TW)・FB・IG	館の設計者・下田菊太郎の命日
12月28日(土)	X(TW)・FB・IG	年末年始も休まず開館
12月31日(火)	X(TW)・FB・IG	年末の挨拶
1月1日(水)	X(TW)・FB・IG	年始の挨拶
1月10日(金)	X(TW)・FB・IG	11日から成人の日フリーデー
1月13日(月)	X(TW)・FB・IG	本日まで成人の日フリーデー
1月24日(金)	X(TW)・FB・IG	1月29日からランタンフェス、ほんしゃんスペシャルイベントも開催
1月29日(水)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんでもランタンフェスティバルSPイベント開催
1月30日(木)	X(TW)・FB・IG	ランタンフェスSPイベント情報(招福おみくじ、五福蝙蝠、切り絵、ソーマトロープ)
2月2日(日)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんクイズ
2月3日(月)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃんクイズ・答え合わせ
2月10日(月)	X(TW)・FB・IG	おうちでほんしゃん 新メニュー更新
2月12日(水)	X(TW)・FB・IG	2月12日は元宵節、ランタンフェスティバル最終日
2月16日(日)	X(TW)・FB・IG	2月17日は休館日
2月22日(土)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃん周辺紹介(梅香崎町)
3月3日(月)	X(TW)・FB・IG	今日は桃の節句
3月19日(水)	X(TW)・FB・IG	3月19日は本館が国の重要文化財に指定された日
3月28日(金)	X(TW)・FB・IG	ほんしゃん・れきぶん共通券

2 営業活動

【営業目的】

- ①修学旅行・一般団体・インバウンドツアーを中心とした誘致活動
- ②長崎市で行われるイベントでの誘致活動。(ランタンフェスティバル等)
- ③大型クルーズ船客の博物館及び「孫文・梅屋庄吉ミュージアム」への誘客活動
- ④市内宿泊施設への宣伝活動をホテル・ゲストハウス等への施設数拡大による強化
- ⑤県内宿泊施設・観光・立寄り施設等への宣伝活動の地域拡大・訪問回数増による強化
- ⑥企画展に対する協賛企業及び後援団体の依頼活動
- ⑦キャンパスメンバーズへの営業活動

【主な活動内容】

インバウンドツアー(クルーズ船客)への誘客活動ならびに、県外旅行会社への訪問(県・市の観光誘致団体との連携営業活動含む)。

《4月》	※修学旅行下見(3校-12名)、修学旅行(21校-562名)受入
5日	企画展 浦上コレクション「北斎漫画」～驚異の眼・驚異の筆 プレス内覧・開会式 参加者77名 4/6～5/26開催
9日	ながさきのアニメ・マンガ展連動企画打合せ
10日	企画展 ジミー大西「ホームタウン」開催協議
12日	企画展 ジミー大西「ホームタウン」会場下見・打合せ
12日	外国人向けさるく商品開発打合せ
18日	企画展 ジミー大西「ホームタウン」開催情報解禁
《5月》	※修学旅行下見(3校-4名)、修学旅行(111校-3,777名)受入
1日	企画展「ポケモン×工芸展」会場下見・打合せ
12日	外国人のためのギャラリートーク
15日	ミュージアムネットワーク会議 県庁319会議室にて
17日	着地コンテンツ商品説明(インバウンド向け)
19日	外国人のためのギャラリートーク
23日	企画展 ジミー大西「ホームタウン」ポスターチラシ配布 (市内・長与・時津小学校)
28日	長崎奉行所を活用したユニークベニユ商品開発打合せ
《6月》	※修学旅行下見(4件-7名)、修学旅行(82校-2,993名)受入
1日	企画展 ジミー大西「ホームタウン」前売販売開始。(～7/18)
6日	長崎奉行所を活用したユニークベニユ商品開発打合せ
19日	ながさきミュージアムネットワーク会議 県庁318会議室にて
24日	長崎県教育旅行誘致推進協議会設立総会 県庁1階大会議室Cにて
28日	令和6年度長崎国際観光コンベンション協会総会・懇親会参加
《7月》	※修学旅行下見(28件-115名)、修学旅行(19校-1,006名)受入
8～10日	修学旅行誘致セールス(広島・福山・岡山)

12日	日本遺産「国境の島」写真パネル展打合せ
14日	外国人のためのギャラリートーク
17日	ながさきミュージアムネットワーク会議 県美にて
18日	企画展 ジミー大西「ホームタウン」内覧会 7/19～9/1開催
《8月》	※修学旅行下見(15校-45名) 修学旅行(2校-39名)受入
1日	出張ワークショップ「かんバッチづくり」コウウォークにて
2日	長崎修学旅行セミナー参加
8～9日	平和式典参列の在日大使館関係者視察(24か国98名) 長崎奉行所夏祭り 参加者762人
10日	長崎大学サマープログラム受入(英語対応)
20日	ながさきミュージアムネットワーク会議 県庁318会議室にて
21日	あじさいグローバルリーダー研修会(博物館紹介・展示解説等)
22～23日	2025年度九州観光素材相談会参加 九州みらいホールにて(福岡)
28日	
《9月》	※修学旅行下見(4校-12名)、修学旅行(66校-2,716名)受入
2日	やさしい日本語研修
4～16日	英国王立写真協会日本支部写真展開催
11日	ながさきミュージアムネットワーク横断検索サイトリモート会議
13日	電子チケット取扱について(アソビュー)リモート会議
17日	20周年実行委員会キックオフ会議
18日	ながさきミュージアムネットワーク会議 県庁318会議室にて
24日	第3回MICEサロン参加
《10月》	※修学旅行下見(2校-4名)、修学旅行(162校-4,732名)受入
10日	開館20周年記念長崎県美術館との広報・販促コラボレーションについてキックオフ会議
13日	外国人のためのギャラリートーク
16日	ながさきミュージアムネットワーク会議 県庁318会議室にて
18日	ながさきのアニメ・マンガ展下見・打合せ
19日	綴プロジェクト会場下見：岡山出張
21日	九州地域戦略会議開催：奉行所を活用したユニークベニユ
《11月》	※修学旅行下見(7校-13名)、修学旅行(210校-7,821名)受入
2日	開館19周年記念イベント「長崎検番の舞」 ながさき未来応援ポケモン「デンリュウ」との撮影会
3日	開館記念県民無料サービスデー(常設展)
8日	ながさきのアニメ・マンガ展プレス内覧会 11/9～11/24開催
13日	ながさきミュージアムネットワーク会議 県庁318会議室にて
24日	ながさきのアニメ・マンガ展関連コスプレイベント開催
《12月》	※修学旅行下見(2校-6名)、修学旅行(48校-1,563名)受入

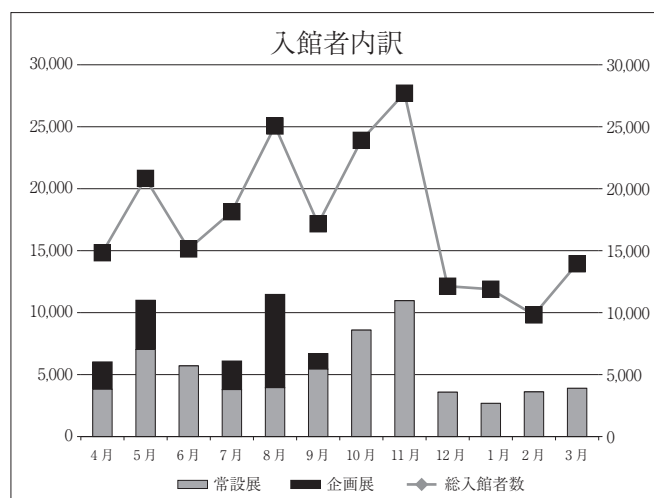
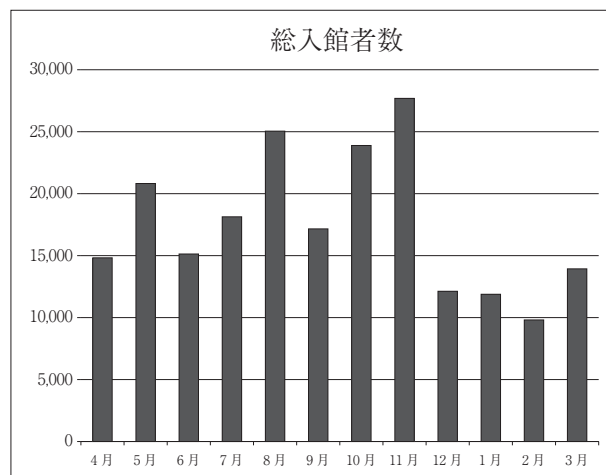
11日	ながさきミュージアムネットワーク会議 県庁318会議室にて	15日	県国際交流会館通訳ボランティアステップアップセミナー対応
15日	奉行所ふるまいもち&しめ縄づくり開催	19日	ながさきミュージアムネットワーク会議 県庁319会議室にて
20日	長崎国際観光コンベンション協会創立70周年記念事業記念講演会・シンポジウム・記念式典参加	19日	長崎コンシェルジュ認定試験
23～25日	長崎県教育旅行誘致セールス(横浜地区および首都圏中学校)	21日	綴プロジェクト受贈式広報打合せ
		21日	ながさきブランド構築プロジェクト現状調査
		21日	ホームページリニューアル切替作業
《1月》	※修学旅行下見(1件-1名9)、修学旅行(12校-201名)受入	《3月》	※修学旅行下見(2校-4名)、修学旅行(16校-260名)受入
3日	GMT Mitsui Ocean Fuji受入	6日	綴プロジェクト受贈式広報打合せ
15日	長崎県観光関係機関賀詞交歓会	7日	綴プロジェクト受贈式 クリーブランド美術館蔵・永見徳太郎旧蔵「南蛮屏風」高精細複製品を長崎県に寄贈
22日	ながさきミュージアムネットワーク会議 県庁314会議室にて	8日	綴プロジェクト「南蛮屏風」ギャラリートーク
《2月》	※修学旅行下見(4件-5名)、修学旅行(11校-305名)受入	16日	外国人のためのギャラリートーク
2日	奉行所節分豆まき	18日	令和6年度長崎県インバウンド受入れセミナー参加
6日	綴りプロジェクト受贈式について打合せ	21日	インバウンド接客・サービス講習会参加

1 来館者統計

【長崎歴史文化博物館】

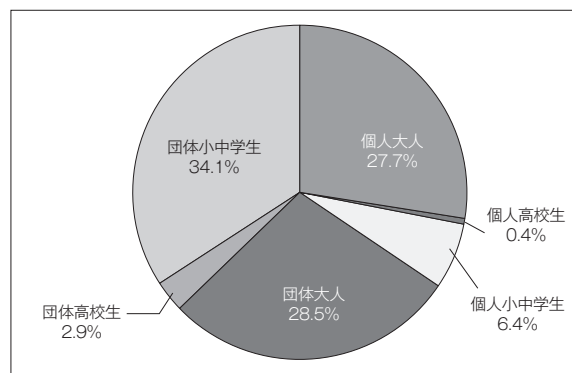
ア) 入館者数

	入館者数	常設展	企画展
4月	14,825	3,818	2,207
5月	20,820	7,026	3,974
6月	15,132	5,703	0
7月	18,134	3,790	2,306
8月	25,046	3,946	7,526
9月	17,160	5,443	1,253
10月	23,888	8,589	0
11月	27,690	10,963	0
12月	12,125	3,579	0
1月	11,883	2,679	0
2月	9,812	3,604	0
3月	13,935	3,893	0
合計	210,450	63,033	17,266



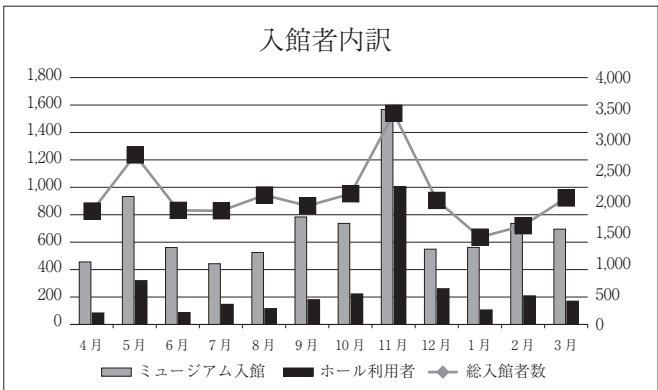
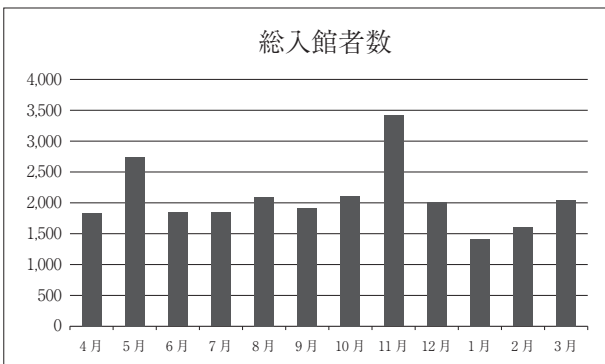
イ) 常設展入館者内訳

個人	大人	17,489	27.7%
	高校生	239	0.4%
	小中学生	4,040	6.4%
団体	大人	17,967	28.5%
	高校生	1,818	2.9%
	小中学生	21,480	34.1%
		63,033	100.0%



ア) 入館者数

	総入館者数	ミュージアム入館	ホール利用者
4月	1,835	456	84
5月	2,743	933	320
6月	1,846	561	87
7月	1,840	443	147
8月	2,093	525	116
9月	1,919	784	181
10月	2,115	737	223
11月	3,416	1,568	1,006
12月	2,007	549	261
1月	1,412	562	106
2月	1,598	736	209
3月	2,047	695	170
合計	24,871	8,549	2,910



2 主な出来事と来館者

【長崎歴史文化博物館】

月日	内容
4月6日～5月26日	企画展「浦上コレクション 北斎漫画－驚異の眼・驚異の筆－」
4月6日	企画展オープニング講演会「世界を驚かせた北斎と『北斎漫画』」
4月24日～6月16日	特集展示「青方文書展」
4月27日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「開館10周年記念コンサート」
5月4日	長崎伝統工芸まつり
5月5日	こどもの日フリーデー
5月11日	食文化体験「端午の節句」
5月18日	国際博物館の日フリーデー
6月15日	長崎学講座「パリ外国宣教会所蔵の長崎と五島の教会堂古写真の一考察 ―古写真から見えてくるもの―」
7月19日～9月1日	企画展 ジミー大西「ホームタウン」
7月20日	長崎学講座「初代黒島天主堂敷地石垣の発見と耐震補強工事の概要」
7月21日	長崎学講座「対馬藩士・島川内匠がみた十七世紀初期の日朝関係～朝鮮通信使から柳川一件まで～」
7月24日～9月16日	特集展示「長崎の南蘋派」
8月10日	第19回長崎奉行所夏祭り
8月17日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「開館10周年記念サマーコンサート」
8月28日	台風接近に伴う臨時休館
9月7日	長崎学講座「小値賀諸島の古代・中世世界」
9月19日～10月20日	特集展示「くんち三九〇年展」
9月29日	長崎学講座「唐人社会とキリシタン禁制」
10月5日	食文化体験「くんち料理」
10月12日	長崎学講座「近世長崎の役人－医師を中心に－」
10月22日～11月4日	今年のくんち写真展

月日	内容
11月1日～30日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「孫文・梅屋庄吉友情月間」
11月2日	開館記念 長崎検番の舞
11月2日・16日・12月14日	文化財セミナー
11月3日	開館記念日
11月9日～24日	ながさきのアニメ・マンガ展
11月20日～2025年1月19日	特集展示「幕末明治期の渡来中国書画」
11月30日	長崎学講座「長崎の南蘋派」
12月7日	スタディツアー「平戸・生月の潜伏キリシタン関連遺産を中心に」
12月14日	食文化体験「長崎の正月料理」
12月15日	奉行所ふるまいもち&しめ縄づくり
2025年	
1月1日～3日	着物フリーデー
1月2日	長崎西高書道部パフォーマンス書道
1月11日～13日	成人の日フリーデー
1月25日	「食文化体験」節分料理
1月29日～2月12日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「ランタンフェスティバルスペシャルイベント」
2月2日	奉行所節分豆まき
2月9日	長崎学講座「島原・天草一揆絵図と文献資料による原城の戦い」
2月19日～	特集展示「島原城」
2月21日	公式ホームページリニューアル
2月22日	食文化体験「桃の節句」
3月7日	クリーブランド美術館蔵・永見徳太郎旧蔵「南蛮屏風」高精細複製品 長崎県寄贈式
3月8日～16日	クリーブランド美術館蔵・永見徳太郎旧蔵「南蛮屏風」高精細複製品 特別公開
3月8日	長崎学講座「島原藩と長崎」

3 貸館・貸室

■令和6年度 貸し施設状況（有料）

	件数	人数
ホール	79	7,078
イベントの間	98	2,227
会議室	73	2,250
講座室	71	3,156
その他（イベント広場、企画展示室等）	7	5,092
合計	328	19,803

10 収 支

【長崎歴史文化博物館】 〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②－①
収入 合計		362,600,000	387,774,175	+ 25,174,175
設置者負担金	利用者負担金収入	600,000	606,500	+ 6,500
	指定管理者負担金	0	4,755,675	+ 4,755,675
	光熱費高騰支援負担金	0	20,412,000	+ 20,412,000
支出 合計		362,600,000	387,774,175	+ 25,174,175
管理運営人件費		131,973,000	136,823,665	+ 4,850,665
運営事業費	長崎学生生涯学習支援事業	15,400,000	13,552,159	▲1,847,841
	調査研究事業	17,720,000	14,560,589	▲3,159,411
光熱水費		68,500,000	95,253,032	+ 26,753,032
維持管理費	施設設備保守点検業務	49,747,000	49,594,656	▲152,344
	清掃、警備、樹木管理	35,750,000	35,509,110	▲240,890
	修繕費	5,000,000	5,170,704	+ 170,704
	受付案内業務	36,400,000	35,200,000	▲1,200,000
	発券機、車両リース	2,110,000	2,110,260	+ 260
負担金事業収支		0	0	± 0

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②－①
収入 合計		72,941,000	73,982,910	1,041,910
観覧料	常設展観覧	21,005,000	19,968,665	▲ 1,036,335
	企画展観覧	4,239,000	3,428,700	▲ 810,300
	協賛金等収入	800,000	3,407,906	2,607,906
その他利用料金	駐車場収入	5,730,000	6,202,500	472,500
	施設貸し出し収入	5,178,000	6,118,034	940,034
ミュージアムショップ収入		22,659,000	20,971,378	▲ 1,687,622
飲食施設収入		13,330,000	13,885,727	555,727
支出 合計		69,597,000	52,561,577	▲ 17,035,423
展覧会事業費	常設展示事業費	2,375,000	3,167,420	792,420
	展覧会・企画展事業費	24,653,000	10,454,400	▲ 14,198,600
業務経費	広報・マーケティング費	1,682,000	2,293,536	611,536
	駐車場運営費	109,000	136,070	27,070
	その他利用料金事業	6,643,000	6,555,518	▲ 87,482
ミュージアムショップ営業支出		20,777,000	16,050,419	▲ 4,726,581
飲食施設営業支出		13,358,000	13,904,214	546,214
利用料金及びその他自主事業 収支		3,344,000	21,421,333	18,077,333

【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 記念館＋ミュージアム	実績額 記念館＋ミュージアム	予算との差異 記念館＋ミュージアム
収入 合計		19,284,000	19,284,000	± 0
設置者負担金		19,284,000	19,284,000	± 0
利用者負担金収入		0	0	± 0
指定管理者負担金		0	0	± 0
支出 合計		19,677,000	20,082,153	+ 405,153
管理運営人件費		13,220,000	13,677,311	+ 457,311
運営事業費		794,000	696,174	▲97,826
光熱水費		2,200,000	2,214,958	+ 14,958
維持管理費	施設設備保守点検業務	621,000	552,492	▲68,508
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	2,842,000	2,941,218	+ 99,218
負担金事業収支		-393,000	-798,153	▲405,153

〈利用料金事業〉

単位：円

		予算額 記念館＋ミュージアム	実績額 記念館＋ミュージアム	予算との差異 記念館＋ミュージアム
収入 合計		1,680,000	1,908,026	228,026
	観覧料収入	1,320,000	1,600,109	280,109
	貸ホール収入	360,000	307,917	▲ 52,083
	その他利用料金収入	0	0	0
支出 合計		1,221,000	752,795	▲ 468,205
展覧会事業費	常設展示事業費	840,000	622,100	▲ 217,900
	展覧会・企画展事業費	0	0	0
業務経費	広報・マーケティング費	369,000	129,567	▲ 239,433
	その他利用料金事業	12,000	1,128	▲ 10,872
利用料金事業 収支		459,000	1,155,231	696,231

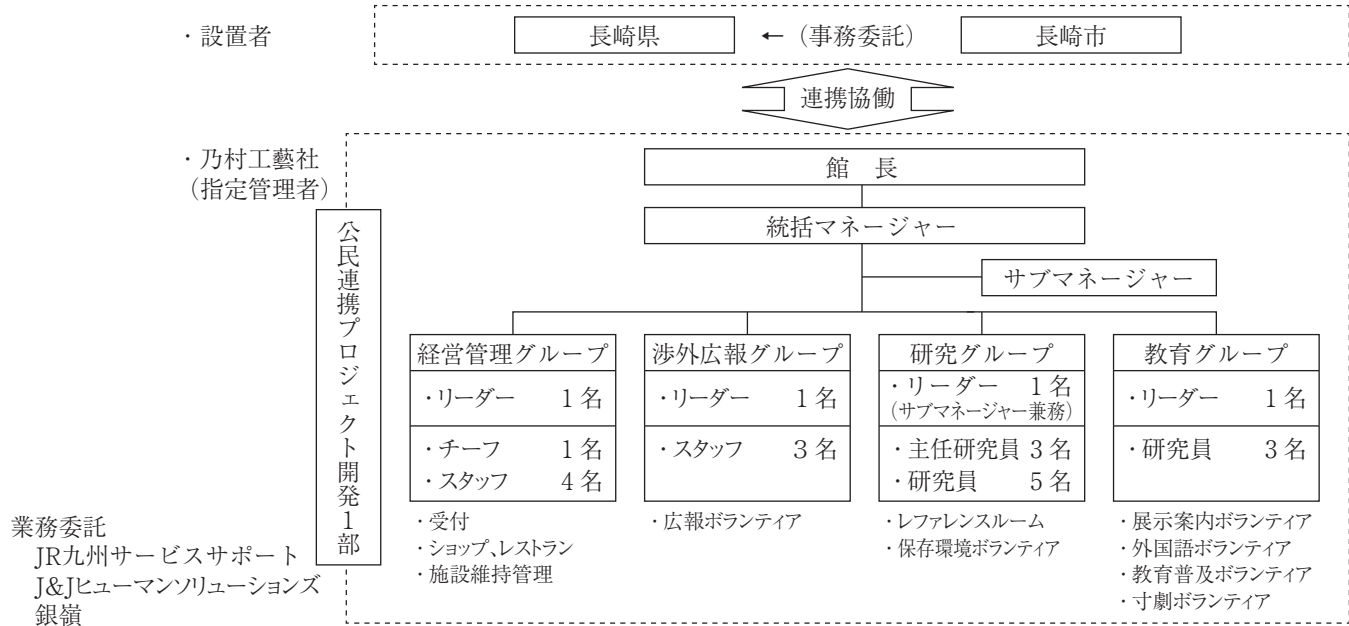
〈参考：その他自主事業〉

単位：円

	予算額 記念館＋ミュージアム	実績額 記念館＋ミュージアム	予算との差異 記念館＋ミュージアム
ミュージアムショップ収入	721,000	737,386	16,386
ミュージアムショップ営業支出	540,587	540,272	▲ 315
その他自主事業 収支	180,413	197,114	16,701

1 職員

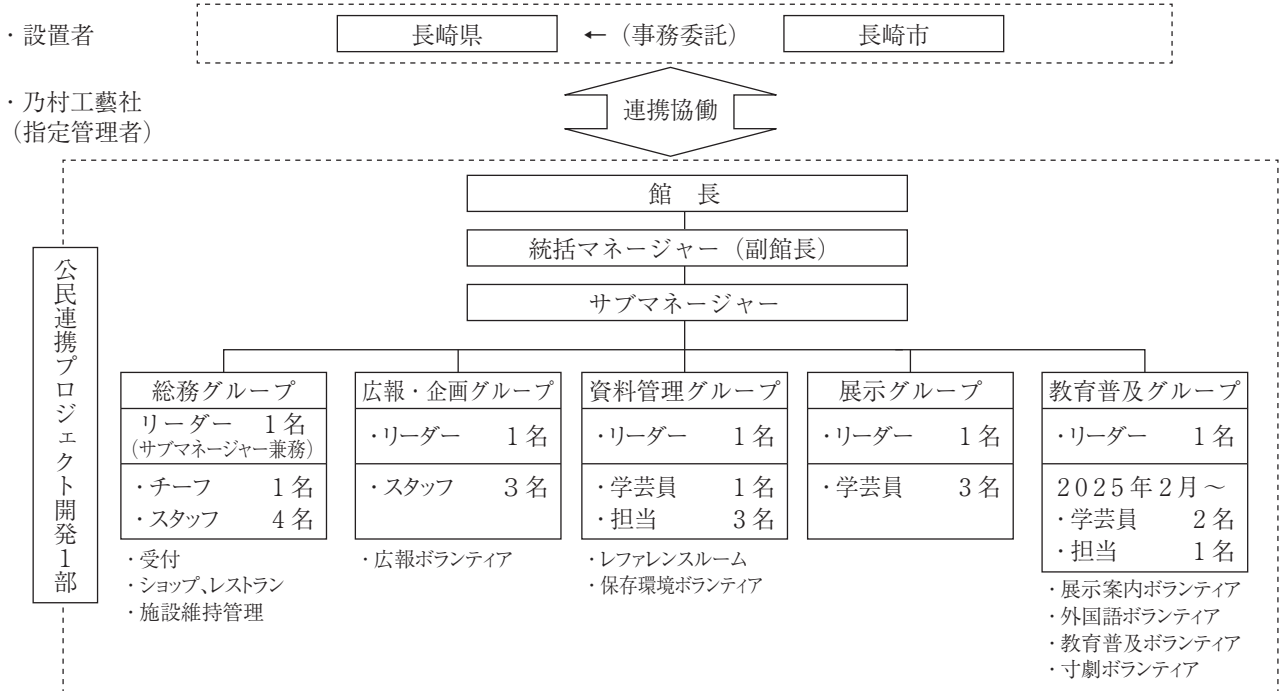
令和6年4月～8月
【長崎歴史文化博物館】



〈職員構成〉			館長		水嶋 英治	
館長	1	統括マネージャー	木幡 明彦	(～2024年6月)	伴野 保	(2024年7月～)
統括マネージャー	1	サブマネージャー	山口 博文	※研究グループリーダー兼務		
サブマネージャー	1	研究グループリーダー	山口 博文			
研究グループリーダー	1	主任研究員	久保 憲司			
(サブマネージャー兼務)	1	主任研究員	深瀬 公一郎			
主任研究員	3	研究員	富川 敦子			
研究員	5	研究員	矢田 純子			
レファレンス	2	研究員	長岡 枝里			
教育グループリーダー	1	研究員	施 燕			
研究員	3	研究員	吉田 信也			
経営管理グループリーダー	1	研究員	道下 舞子			
チーフ	1	研究員	井上 祥花			
スタッフ	4	研究員	出口 幹子			
渉外広報グループリーダー	1	研究員	古豊 裕次朗			
スタッフ	3	研究員	松岡 めぐみ			
合計	27名	研究員	末吉 千夏			
(研究グループ主任研究員1名欠員)		主任研究員	山崎 竜太			
		主任研究員	真崎 俊介			
		主任研究員	木原 政樹			
		主任研究員	境 陽子			
		主任研究員	永田 喜代子			
		主任研究員	本村 明子			
		主任研究員	松尾 純也			
		主任研究員	大石 美織			
		主任研究員	ヴァレンティーナ・オディーノ			
		主任研究員	(れきぶんアンバサダー)			
		主任研究員	早田 萌			

令和6年9月～令和7年3月

【長崎歴史文化博物館】



業務委託

JR九州サービスサポート

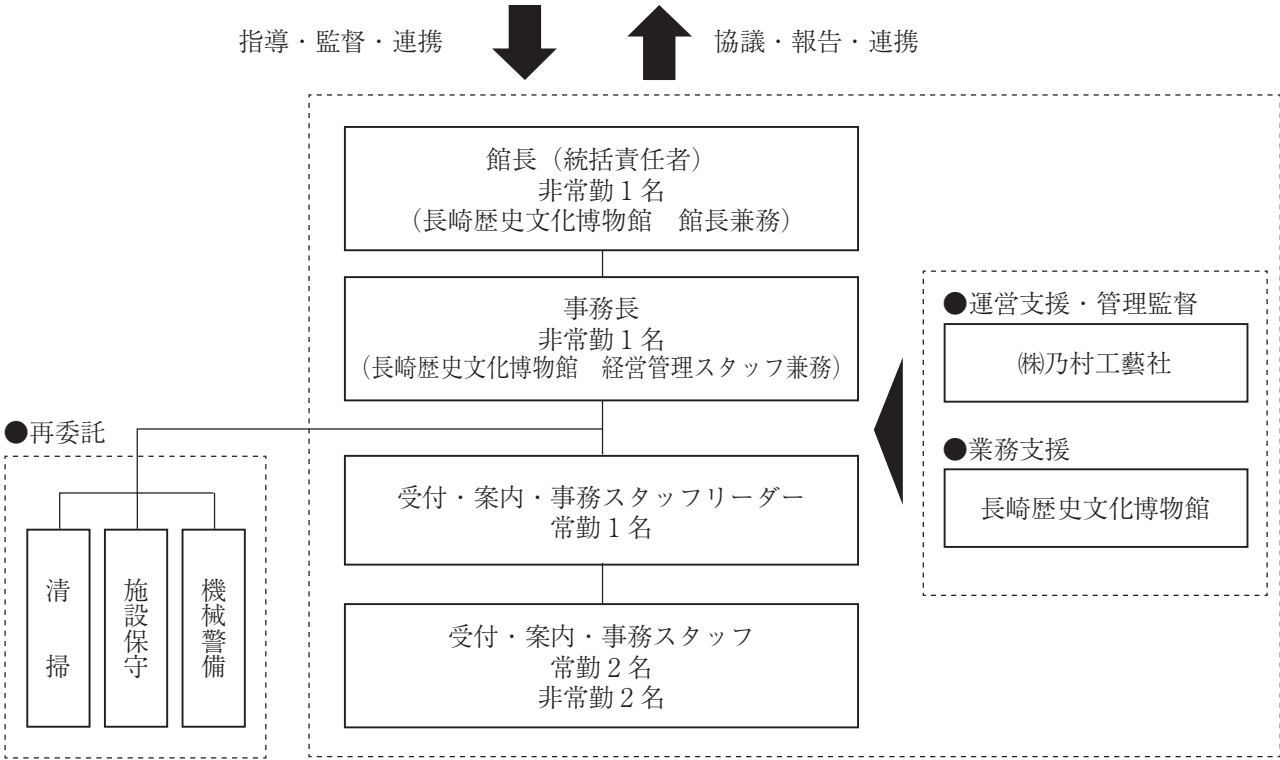
J&Jヒューマンソリューションズ

銀嶺

〈職員構成〉

館長	1	館長	水嶋 英治
統括マネージャー (副館長)	1	統括マネージャー (副館長)	伴野 保
サブマネージャー	1	サブマネージャー	山崎 竜太 ※総務グループリーダー兼務
総務グループリーダー (サブマネージャー兼務)	1	総務グループリーダー	山崎 竜太
チーフ	1	チーフ	真崎 俊介
スタッフ	4	スタッフ	木原 政樹
広報・企画グループリーダー	1	スタッフ	境 陽子
スタッフ	3	スタッフ	永田 喜代子
資料管理グループリーダー	1	スタッフ	本村 明子
学芸員	1	スタッフ	松尾 純也
担当	4	スタッフ	大石 美織
(レファレンス)	2	スタッフ	ヴァレンティーナ・オディーノ
展示グループリーダー	1	スタッフ	(れきぶんアンバサダー)
学芸員	3	スタッフ	早田 萌
教育普及グループリーダー	1	学芸員	久保 憲司
学芸員	3	学芸員	長岡 枝里
(2025年2月～)		担当	山口 博文 (～2024年9月)
学芸員	2	担当	富川 敦子
担当	1	レファレンス担当	道下 舞子
		レファレンス担当	井上 祥花
		展示グループリーダー	深瀬 公一郎
		学芸員	矢田 純子
		学芸員	施 燕
		学芸員	吉田 信也
		教育普及グループリーダー	出口 幹子
		学芸員	古豊 裕次朗
		学芸員	松岡 めぐみ (～2025年1月)
		学芸員	末吉 千夏
		担当	永井 千晴 (2025年2月～)

長崎県文化観光国際部 文化振興・世界遺産課 長崎市文化観光部 観光政策課



〈職員構成〉

館長（統括責任者）	1
事務長	1
受付・案内・事務スタッフリーダー	1
スタッフ（常勤）	2
スタッフ（非常勤）	2
合計	7

館長（統括責任者）	水嶋 英治
事務長（兼務）	真崎 俊介
受付・案内・事務スタッフリーダー	板倉 加奈
スタッフ	ゴリンジ 枝美里
スタッフ	金氣 奈々美
スタッフ	口木みのり（2024年10月～）
スタッフ	（欠員）

2 友の会

○令和6年度

個人会員	104人
賛助会員	13団体

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
個人会員	180人	178人	199人	153人	181人
賛助会員	14団体	13団体	13団体	13団体	12団体
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	122人	79人	79人	63人	91人
	11団体	9団体	11団体	11団体	13団体

賛助会員

(令和6年度)

アイティーアイ株式会社 JR九州サービスサポート株式会社 有限会社葵巧芸社 崎永海運株式会社
 有限会社藤勝苑 扇精光ホールディングス株式会社 長崎空港ビルディング株式会社
 (株)インテックス にんじんネットソリューションズ 安達株式会社 西日本電信電話(株)長崎支店 ほか

本年度も友の会会員向けの企画展特別鑑賞会を実施し、会員特典の充実を図った。
 結果として企画展への動員にもつなげることができた。

・4月11日(木)15:30～16:30

企画展「浦上コレクション 北斎漫画 - 驚異の眼・驚異の筆 -」解説

講師：施 燕(当館研究員)

〈個人会員〉

○年会費 5,200 円

○有効期間 1年間

○特典

1. 常設展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展等を無料でご観覧いただけます。
3. 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご観覧いただけます。
4. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
5. 館内ミュージアムショップで 1 割引のお買い物ができます。
6. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
7. 当館主催の企画展の開会式にご招待いたします。
8. 各種催しのご案内を送付します。
9. 佐賀宇宙科学館及び壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。
10. 長崎県美術館・大分県立美術館・熊本県立美術館・九州国立博物館主催の企画・常設展を割引料金でご覧いただけます。

※九州国立博物館は文化交流展のみとなります

〈賛助会員〉

- 年会費 1口 52,000 円
- 有効期間 1年間
- 特典

1. 会員証のご提示により同伴1名まで常設展及び当館主催企画展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展チケット、1口 50 枚をお渡しいたします。常設展チケット、1口30枚をお渡しいたします。
3. 当館主催の企画展の開会式に1名ご招待いたします。
4. 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご観覧いただけます。
5. 「長崎れきぶんNEWS」を年4 回お届けいたします。
6. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
7. 館内レストランは1 割引でご利用いただけます。
8. 佐賀宇宙科学館及び壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。
9. 館内貸室は2割引でご利用できます。
10. 1階エントランスにて賛助会員名を掲示させていただきます。
11. 長崎県美術館・大分県立美術館・熊本県立美術館・九州国立博物館主催の企画・常設展を割引料金でご覧いただけます。

※九州国立博物館は文化交流展のみとなります

〈キャンパスメンバーズ〉

長崎歴史文化博物館キャンパスメンバーズは、大学・専修学校等教育機関との連携を図り、学生の皆様が博物館に親しんでいただき、長崎の歴史や文化・観光にふれる場を提供することを目的とした会員制度です。

キャンパスメンバーズ会員校に在籍する学生および教職員の方は、当館の常設展示や当館主催の企画展を無料で観覧することができます。

また、館内施設を無料または割引価格でご利用いただくことができます。

◎対 象：大学、短期大学、専修学校

◎会員期間：入会日より当該年度末(3月31日)まで(翌年度からは要更新)

◎利用対象：募集対象の大学、短期大学、専修学校に在籍する学生および教職員

年会費					
学生数	300人未満	1,000人未満	2,000人未満	4,000人未満	4,000人以上
会 費	30,000	80,000	150,000	250,000	350,000

令和6年度キャンパスメンバーズ会員校

長崎外国語大学、活水女子大学、長崎大学、長崎純心大学、長崎県立大学シーボルト校、鎮西学院大学

〈特典〉

1. 常設展を無料で観覧いただけます。(学生証の提示が必要です)
2. 当館主催の企画展を無料で観覧いただけます。(学生証の提示が必要です、対象外の企画展があります)
3. 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料で観覧いただけます。
4. 館内ミュージアムショップの商品を10%割引で購入いただけます。
(対象外の商品・書籍があります)
5. 館内レストランのメニューを10%割引でご利用いただけます。
6. 館内のホールや企画展示室を、オープンキャンパスや広報イベントの会場としてご利用いただけます。
(会員期間内に1日。日程は事前に調整いただく必要があります)
7. 在学生の博物館実習を優先的に受け入れさせていただきます。
8. 1階エントランスにてキャンパスメンバーズ名を掲示させていただきます。

1 長崎歴史文化博物館

○建築概要

館 名 長崎歴史文化博物館 Nagasaki Museum of History and Culture
 設置者 長崎県、長崎市
 運営者 指定管理者（株）乃村工藝社
 （指定期間：令和4年4月1日～令和10年3月31日 6年間）
 博物館法分類 指定施設
 開館年月日 平成17年11月3日
 所在地 〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1-1
 Tel：095-818-8366 Fax：095-818-8407
 建築構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造、3階建
 建築設計 （株）黒川紀章建築都市設計事務所
 建築施工 竹中・親和・古賀特定建設工事共同企業体
 展示設計施工 （株）乃村工藝社

敷地面積 14,413㎡
 建築面積 5,091㎡
 延床面積 13,309㎡（駐車場2,581㎡を含む）

建築工事 平成15年7月19日～平成17年8月31日
 展示工事 平成15年10月3日～平成17年8月31日
 総事業費 約80億円（長崎県：長崎市＝2：1）県53億円・市27億円



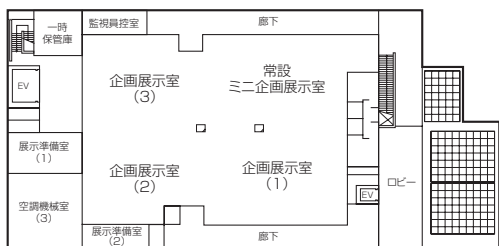
施設面積

展示関係	常設展示室	1,273.3㎡	教育普及関係	資料閲覧室/ 長崎学相談コーナー	140.0㎡
	長崎奉行所展示室	380.6㎡		閉架書庫	114.2㎡
	長崎奉行所立山役所（木造部分）	494.6㎡		ホール	178.3㎡
	企画展示室	1,030.8㎡		講座室	66.2㎡
収蔵関係	収蔵庫 1	491.0㎡	調査研究関係	ボランティア室	47.1㎡
	収蔵庫 2	158.5㎡		学芸資料室・情報処理室	175.9㎡
	収蔵庫前室	88.4㎡		研究室・資料整理室	92.4㎡
	文書収蔵庫	312.9㎡		外来研究室	37.9㎡
	文書収蔵庫前室	26.0㎡			

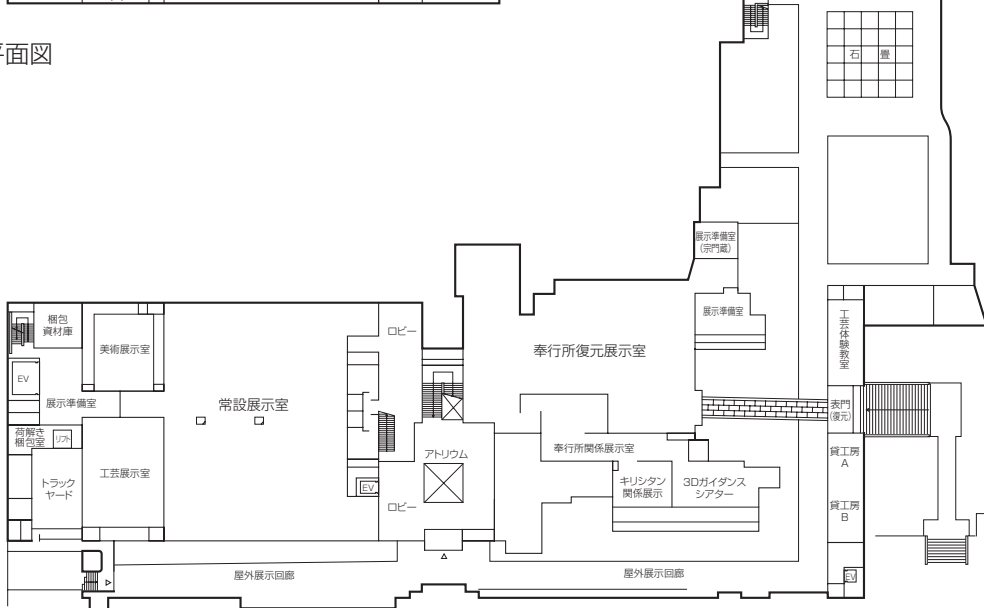
設備概要

電 気：高圧受電（6600V）トランスで低圧変換後各E P Sに配電
 給 排 水：上水/雨水処理2系統加圧直送給水方式、汚水排水/屋内外合流方式・公共下水道放流
 消 火：消火器とハロゲン化合物消火設備
 空調設備：熱源/ガス炊収冷温水発生機
 空調方式：エアーハンドリングユニット 定風量単一ダクト方式、中央監視システム

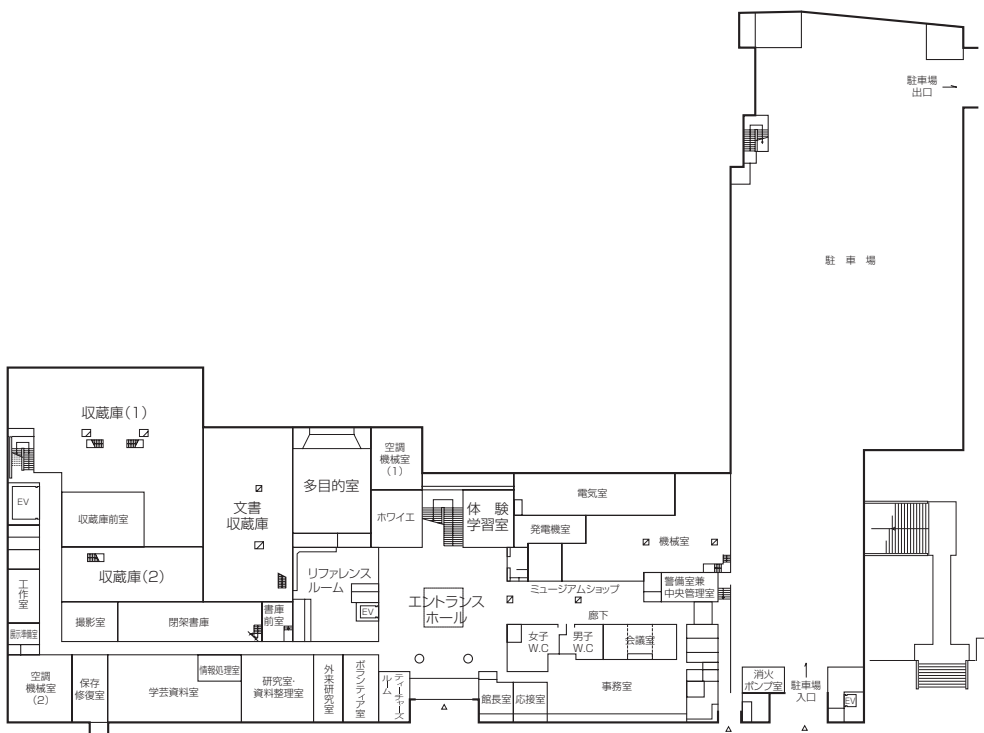
○施設平面図



2階平面図



1階平面図



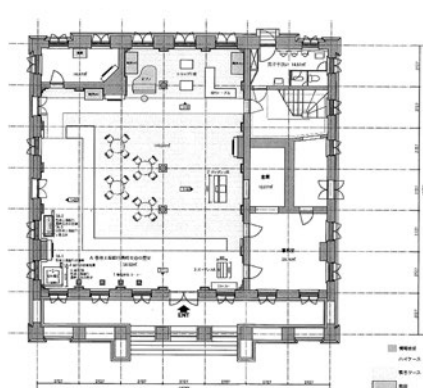
地下1階平面図

2 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

○施設平面図

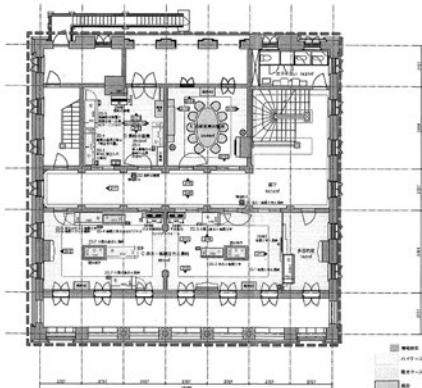
1 F

(施設名: 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館)



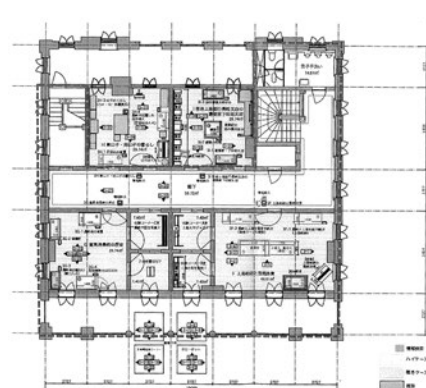
2 F

(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



3 F

(施設名: 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



○各室説明

	記念館または ミュージアムの別	室名	用途	床面積 (㎡)	天井高 (cm)	床	壁	天井
1F	記	ホール	展示	58.92	470	石・木板	漆喰	漆喰
	記	ホール	ホール	149.29	470	木板	漆喰	漆喰
	記	事務室	事務室	29.74	470	木板	漆喰	漆喰
	記	支店長室	応接室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	男子手洗い	トイレ	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	階段室	階段室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	12.07	470	木板	漆喰	漆喰
	記	エントランス(裏口)	エントランス(裏口)	12.09	470	木板	漆喰	漆喰
2F	ミュ	多目的室	多目的室	14.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	孫文・梅屋庄吉と長崎	展示	88.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	応接室兼会議室	展示	29.64	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	長崎の華僑(華人)	展示	29.64	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	60.53	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	女子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	ボランティア室	ボランティアスタッフ控え室	14.87	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ(国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
3F	ミュ	ベランダ(裏側)		22.3	380	塗膜舗装	石	漆喰
	ミュ	上海航路と国際通信	展示	44.61	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	貿易港長崎の歴史	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 1	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 2	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 3	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	クローゼット	クローゼット	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	56.72	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	男子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ(国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	記	香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	東山手・南山手の暮らし	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	ベランダ(裏側)		29.74	380	塗膜舗装	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	7.43	380	木版	漆喰	漆喰

13 関連法規

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年10月15日

長崎県条例第56号

改正 平成25年12月27日条例第45号

令和5年3月24日条例第4号

注 令和5年3月から条文沿革を注記した。

長崎歴史文化博物館条例をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例

(設置)

第1条 貴重な長崎の歴史及び文化に関する資料（以下「資料」という。）の観覧及び学習の機会を提供することを通じて、情報の交流と文化活動の活性化を図り、もって長崎の学術及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、長崎県は長崎市と共同して長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を長崎市に設置する。

2 長崎歴史文化博物館に分館を設置し、その名称及び位置は次のとおりとする。

名称	位置
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	長崎市

(事業)

第2条 博物館（前条第1項の長崎歴史文化博物館及び同条第2項の長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムをいう。以下同じ。）は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行うものとする。

- (1) 資料の収集、保管、修理、展示及び利用に関する事業
- (2) 資料に係る情報の提供に関する事業
- (3) 資料に係る調査及び研究に関する事業
- (4) 生涯学習に対応した講演会、講座等に関する事業
- (5) 広報、出版等の普及活動に関する事業
- (6) 学校との連携に関する事業
- (7) 他の博物館、美術館等との連携を図る事業
- (8) 前各号に掲げる事業の企画その他この条例の目的を達成するために必要な事業

(博物館の管理)

第3条 博物館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者の業務)

第4条 指定管理者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 博物館の利用の許可に関する業務
- (2) 博物館の利用に係る利用料金に関する業務
- (3) 博物館施設、その附属設備等の維持及び修繕に関する業務
- (4) 第2条各号に掲げる事業に関する業務（同条第1号に掲げる事業にあつては、その決定に係る知事の権限に属するものを除く。）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、この条例の目的を達成するために必要な業務

(指定管理者の指定の手續)

第5条 第3条の規定による指定を受けようとするものは、申請書に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に対しその定める時期までに提出しなければならない。

- (1) 博物館の管理運営に関する事業計画書
- (2) 前号に掲げるもののほか、規則で定める書類

(指定管理者の指定の基準)

第6条 知事は、前条の規定による申請があつたときは、次の各号に掲げる基準により指定管理者の候補を選定し、議会の議決を経て指定管理者の指定をするものとする。

- (1) 事業計画書等の内容が、住民の公平な利用を確保できるものであること。
- (2) 事業計画書等の内容が、第4条各号に掲げる業務を行うことにより、博物館の効用を最大限に発揮させ

るとともに、その管理運営に係る経費の縮減を図ることができるものであること。

(3) 指定を受けようとするものが有する物的能力及び人的能力が、事業計画書に沿った博物館の管理運営を安定して行うことができるものであること。

(4) この条例の目的に照らして、長崎県との連携が十分に図られるものであること。

(5) 県内に事務所を有する法人であること。

(開館日)

第7条 博物館は、施設の保守点検等のため知事の承認を得て指定管理者が定める日（以下「休館日」という。）を除き開館するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、臨時に休館日に開館し、又は休館日以外の日に休館することができる。

(令5条例4・一部改正)

(開館時間)

第8条 博物館の開館時間は、規則で定める。

(利用の許可等)

第9条 博物館を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとする者の利用が次の各号のいずれかに該当するときは、当該利用の許可をしてはならない。

(1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。

(2) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。

(3) 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるとき。

(4) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理運営上支障があると認められるとき。

3 指定管理者は、第1項の許可に、博物館の管理運営上必要な範囲内で条件を附することができる。

4 第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、その権利を第三者に譲渡し、若しくは担保に供し、又は許可を受けた場所の全部若しくは一部を転貸してはならない。

(利用の許可の取消及び利用の中止)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

(1) その利用が前条第2項各号のいずれかに該当することが明らかになったとき。

(2) 前条第3項の規定による条件に違反したとき。

(3) 前条第4項の規定に違反したとき。

(4) 虚偽その他不正な行為により前条第1項の許可を受けたとき。

(5) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

(利用許可事項の変更)

第11条 利用者が第9条第1項の規定により許可を受けた事項を変更し、又は利用を中止しようとするときは、指定管理者の承認を受けなければならない。

(利用料金)

第12条 利用者は、その利用に係る利用料金を納めなければならない。

2 指定管理者は、この条例の定めるところにより、利用料金を定めるものとする。

3 指定管理者は、利用料金を定める場合は、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。これを変更しようとする場合も、同様とする。

4 知事は、前項の規定により承認の申請があった場合において、当該申請に係る利用料金が博物館と規模、形態等において類似の博物館の同種料金と比較して、均衡のとれたものであると認めるときは、承認をするものとする。

5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、公益上その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の還付)

第14条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

(1) 第10条第5号の規定に該当することを理由として、同条の規定により利用の許可を取り消され、又はその利用を中止されたとき。

- (2) 利用者の責めに帰することができない理由により、第11条の規定による利用の許可の変更又はその利用の中止に係る承認を受けたとき。

(原状回復)

第15条 利用者は、博物館の利用を終了したとき又は第10条各号のいずれかの規定に該当することにより利用の許可を取り消され、若しくは利用を中止させられたときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(損害賠償等)

第16条 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第17条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年2月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第2条から第6条までの規定及び第17条の規定は公布の日から、第9条から第14条までの規定は公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成17年規則第69号で、本文に係る部分は、平成17年11月3日から施行。ただし書に係る部分は、平成17年8月5日から施行)

附 則 (平成25年12月27日条例第45号)

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月26日から施行する。

(準備行為)

2 改正後の長崎歴史文化博物館条例第5条及び第6条の規定に基づく指定管理者の指定及びこれに関し必要な手続その他の行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

附 則 (令和5年3月24日条例第4号)

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年9月30日
長崎市条例第145号

(設置)

第1条 本市は、長崎の歴史及び文化に関する資料を収集し、保存し、及び展示して市民の利用に供し、あわせてこれらの資料に関する調査研究を行うとともに、長崎の歴史及び文化に関する情報及び交流の場を提供し、もって学術及び文化の発展に寄与するため、長崎県と共同で長崎歴史文化博物館を長崎市立山1丁目1番1号に設ける。

2 長崎歴史文化博物館に長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを、長崎市旧居留地建造物条例（平成6年長崎市条例第17号）第3条の表旧香港上海銀行長崎支店の項に規定する位置に設ける。

(平25条72・一部改正)

(事務の委託)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の14第1項の規定により、長崎歴史文化博物館に関する事務を長崎県に委託する。

附 則

この条例は、教育委員会規則に定める日から施行する。

(平成17年教育委員会規則第7号で平成17年11月3日から施行)

附 則 (平成25年12月25日条例第72号)

この条例は、平成26年4月26日から施行する。

○長崎歴史文化博物館条例施行規則

平成17年 8 月 5 日
長崎県規則第68号

長崎歴史博物館条例施行規則をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎県条例第56号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(指定申請)

第2条 条例第5条に規定する申請書は、長崎歴史文化博物館指定管理者指定申請書（別紙様式第1号）によるものとする。

2 条例第5条第1号に規定する事業計画書は、長崎歴史文化博物館に係る次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 長崎歴史文化博物館の管理運営方針に関する事項
- (2) 中期計画に関する事項
- (3) 事業項目及びその内容に関する事項
- (4) 収支計画に関する事項
- (5) 組織及び人員に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める事項

3 条例第5条第2号に規定する規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書
- (2) 役員の名簿及び履歴書
- (3) 団体の概要に関する書類
- (4) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

(開館時間)

第3条 条例第8条に規定する博物館の開館時間は、午前8時30分から午後9時までとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、これを変更することができる。

(その他)

第4条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条の規定は平成17年11月3日から施行する。

別紙様式第1号

長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本協定書

長崎県知事 大石 賢吾（以下「甲」という。）と長崎歴史文化博物館条例（平成16年10月15日付長崎県条例第56号、以下「条例」という。）第3条の規定に基づき指定管理者として指定する株式会社 乃村工藝社 代表取締役 社長執行役員 榎本 修次（以下「乙」という。）とは、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理にあたり、次のとおり基本協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにおいて乙が行う指定管理者の業務（以下「指定管理業務」という。）の遂行にあたり、必要な基本的事項を定めることを目的とする。

（管理運営を行う施設等）

第2条 甲は乙に次の施設等（以下「施設等」という。）の管理運営業務を委任する。

（1）長崎歴史文化博物館

ア 名 称 長崎歴史文化博物館

イ 所在地 長崎市立山1丁目1番1号

ウ 施設等 別添図面の範囲の土地（植栽を含む）、建物、付帯設備及び別に甲が提示する物品台帳登載の物品

（2）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

ア 名 称 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

イ 所在地 長崎市松が枝4番27号

ウ 施設等 記念館（3階建て）の2階、3階の一部、（別添配置図及び「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明」のとおりに）

（指定管理期間）

第3条 長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの指定管理期間は、令和4年4月1日から令和10年3月31日までとする。

（事業年度）

第4条 指定管理期間は、各年4月1日から翌年3月31日までを一事業年度として区分する。

（使命、基本理念及び基本的性格）

第5条 長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、別紙1-1「長崎歴史文化博物館の使命」及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの基本理念及び基本的な性格は、別紙1-2「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本理念及び基本的な性格」のとおりであり、指定管理者はこの使命の達成に努めなければならない。

（指定管理者の業務範囲）

第6条 条例第4条に基づく、乙の指定管理業務の範囲は、別紙2-1「長崎歴史文化博物館指定管理業務の範囲」及び別紙2-2「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム指定管理業務の範囲」のとおりとする。

（施設等の利用）

第7条 甲は、指定管理業務を遂行するために必要な施設等を、無償で乙に利用させるものとする。

（法令等の遵守）

第8条 乙は、指定管理業務の遂行にあたっては、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

（1）地方自治法

（2）社会教育法

（3）博物館法

（4）文化財保護法

（5）文化芸術基本法

（6）文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律

（7）長崎歴史文化博物館条例

（8）長崎歴史文化博物館条例施行規則

（9）労働基準法

（10）その他、当該指定管理業務の遂行に関連する法令等及び長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに関し議会の議決した事項

（基本的遵守事項）

第9条 乙は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1）指定管理業務の遂行にあたっては、善良なる管理者の注意義務をもってあたなくてはならない。

- (2) 公の施設として、住民の公平かつ平等な利用を確保しなければならない。
- (3) 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営にあたっては、重要文化財の中に設置されていることに鑑み、保存に影響を及ぼす行為をしてはならない。

(事業計画)

第10条 乙は、甲との協議に基づき、事業年度ごとに事業計画を策定する。

- 2 事業計画の内容については、事業年度ごとに細目協定として締結するものとする。
- 3 乙は事業計画に沿って、指定管理業務を実施するものとする。
- 4 乙が事業計画を変更しようとするときは、事前に甲と協議するものとする。
- 5 乙は毎年3箇年の事業計画を策定し、甲に提示するものとする。

(利用の許可に関する事項)

第11条 乙は、条例第9条及び第10条並びに第11条の規定に基づき、利用許可事務を行うものとする。

(開館日)

第12条 乙は、条例第7条第2項の規定に基づき、月に1回の施設の保守点検等のための休館日以外の日に休館する場合、又は臨時に休館日に開館する場合は知事への承認申請を行わなければならない。

(利用料金・利用料金の減免)

第13条 利用料金とは施設等の観覧料金及び使用料金を指し、乙が収受する。

- 2 乙は、条例第12条第3項の規定に基づき、利用料金について知事への承認申請を行わなければならない。
- 3 乙は、条例第13条の規定に基づき、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(その他事業)

第14条 乙は条例第2条第8項の規定に基づき、ミュージアムショップや飲食施設をはじめとした条例の目的を達成するために必要なその他の事業（以下「その他自主事業」という。）を行うことができる。

- 2 前項の収入については乙が収受する。

(管理に要する経費の負担)

第15条 甲は、乙に対し、乙が行う指定管理業務の遂行に要する事業経費のうち、利用料金及びその他自主事業収入を適用しない経費（以下「負担金」という。）を負担する。なお、負担金は、災害その他特殊な事情を除き、年度途中の増額又は減額を行わないものとする。

- 2 利用料金及びその他自主事業収入を適用する経費ならびに、負担金の内容区分については、別紙3「事業経費区分表」のとおりとする。

(負担金の支弁方法等)

第16条 負担金は、事業年度ごとに支弁するものとし、その額及び支弁方法については、毎事業年度前に、事業計画の内容等を考慮し、甲乙協議のうえ、事業年度ごとに締結する細目協定により定める。

(リスク分担)

第17条 指定管理業務に関する甲と乙のリスク分担については、別紙4「リスク分担表」のとおりとする。

- 2 前項に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、甲乙協議のうえでリスク分担を決定する。

(個人情報の保護)

第18条 乙は、長崎県個人情報保護条例（平成16年3月23日付長崎県条例第3号）第11条第4項の規定に基づき、指定管理業務を行うため個人情報を取り扱う場合は、別紙5「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

- 2 乙が、指定管理者業務の遂行にあたり、その一部を業務委託する場合においては、個人情報取扱特記事項第8の規定に基づき、予め甲の承認を得ること。

(業務報告)

第19条 乙は、毎日閉館後に次に掲げる事項を甲に報告するものとする。

- (1) 入館者数、前日の売上
- (2) 実施した事業の内容及び実績

- 2 前項のほか、主要な事業の実績について必要な都度、乙は甲に報告するものとする。

(事業報告)

第20条 乙は、毎事業年度終了後、指定期日までに管理業務に係る事業報告書を甲に提出し、その承認を得なければならない。

- 2 前項の事業報告に記載する事項及び提出指定期日は、次のとおりとする。

- (1) 指定管理業務の実施状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (2) 施設の利用状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (3) 利用料金及びその他自主事業の収入見込、支出の実績見込：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (4) 負担金の実績：毎事業年度終了後7日以内

(事業評価)

第21条 乙は、毎事業年度、事業分野の項目毎に目標値を設定し、実績等をもとに自己評価を行い、毎事業年度終了後、2ヶ月以内に事業評価報告書を甲に提出しなければならない。

(事故の報告)

第22条 乙は、指定管理業務の遂行等において、事故が発生したときは、これを甲に速やかに報告しなければならない。

(損害賠償)

第23条 乙は、指定管理業務の遂行にあたり、乙の責めに帰すべき事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

(権利の譲渡の禁止)

第24条 乙は、この協定により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は権利を担保に供することはできない。

(再委託の禁止)

第25条 乙は、その業務の全てを第三者に再委託することはできない。ただし、その業務の一部について、甲の承諾を得たときは、この限りではない。

(指定管理者への指示)

第26条 甲は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理の適正を期するため、乙に対して指定管理業務及び経理の状況に関し報告を求め、実地について調査及び評価を行い、又は必要な指示をすることができる。

(指定管理者の指定の取消し)

第27条 地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき、乙が、前条の指示に従わないとき、その他乙による管理を継続することが適当でないと認めるときは、甲は、その指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

2 甲は、乙が長崎県が行う各種契約等からの暴力団等排除要綱（平成22年9月13日施行）別表1に掲げる措置要件のいずれかに該当すると認められた場合、催告その他の手続を要することなく、指定管理者の指定を即時に取り消すことができる。

3 乙は、前2項の規定により、指定を取り消された場合には、第15条に定める指定管理者負担金を返還しなければならない。また、第1項の規定により、期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命じられた場合は、当該停止期間中の経費相当分について、これを甲へ返還しなければならない。

(指定期間終了に伴う原状回復)

第28条 乙は、指定期間の満了又は指定の取消しにより長崎歴史文化博物館の指定管理業務が終了したときは、速やかに原状に回復のうえ、甲に返還するものとする。

(情報公開について)

第29条 乙は、指定管理業務の遂行にあたって、作成し、又は取得した文書、図面及び電磁的記録（電子的方式）、磁気的方式その他人の知覚によって認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、乙の役職員が組織的に用いるものとして、乙が保有しているものについて、乙が別に定める情報開示基準により、開示するものとする。

2 乙は、前項の情報開示基準を定めるにあたっては、甲と協議して定めるものとする。

(協議)

第30条 この協定書に定めるもののほか、この協定の履行について必要な事項は長崎県財務規則（昭和39年長崎県規則第23号）に定めるところによるものとし、この規則及びこの協定書に定めのない事項で約定する必要があるときは、又はこの協定に関する事項について疑義が生じたときは、甲乙協議して定める。

この協定の成立を証明するため、本書2通を作成し、甲乙が記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

令和4年3月31日

甲 長崎市尾上町3番1号
長崎県
長崎県知事 大石 賢吾
乙 東京都港区台場2丁目3番4号
株式会社 乃村工藝社
代表取締役 社長執行役員 榎本 修次

長崎歴史文化博物館の使命

長崎歴史文化博物館は、長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025において、基本戦略の一つである「地域の特徴や資源を活かし、夢や希望の持てるまちを創る」を推進するための「特色ある文化資源・スポーツによる活性化」で、活動の充実を図ることとされており、長崎市第五次総合計画においては「個性輝く世界都市・希望あふれる人間都市」実現のための重要な施策として位置づけられている。この基本理念・施策を実現するために長崎歴史文化博物館は、歴史資料の保存・研究・展示という基本的な使命の遂行に加え、従来型の博物館像にとらわれず、地域に求められている重要な機能のひとつであるという認識のもと、中長期的なビジョンに沿って、長崎独自の歴史や文化を整理・編集し、地域の魅力として発信し、現在及び未来に生きる県民・長崎市民ひとりひとりの豊かな暮らしの実現と地域の活性化に努めなければならない。

長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、下記1～10のとおりである。

使命1. 多くの人に鑑賞・学習・体験の機会を提供する

海外交流史を中心とする常設展示室においては、館が所蔵するコレクションや他館等から借用している資料を活用し、初めての来館者からヘビーユーザーまで、誰がいつ来ても本県独自の歴史・文化に親しみ楽しく学べるよう充実した展示を行う。企画展示室においては、県民・長崎市民はもとより県外客やインバウンド客のニーズにも沿った展覧会と、専門的かつ質の高い展覧会をバランスよく開催すること。レファレンスサービスにおいても、館の資料や情報等の的確かつ円滑な提供に努めること。また、展示室以外の施設やスペースにおいても、長崎の歴史・文化の魅力に触れることのできる活用策を積極的に講じる。

さらに来館がかなわない県民・長崎市民のために、遠隔授業や移動博物館など様々な手法を講じ、一人でも多くの方に長崎の歴史・文化の魅力を再認識する機会を提供する。

使命2. 所蔵資料の保存・管理を適切に行う

県民・長崎市民の財産である貴重な歴史資料を適切に保管、管理、修復するとともに、長崎の歴史のデータバンクとして、それらの情報を必要としている利用者の要望に対して十分にかつ円滑に対応できる体制を整え、資料の価値を最大限に発揮させる。

使命3. 長崎学の研究を推進し、その成果を具体的に地域に還元する

長崎歴史文化博物館と県、市が連携を図り、さらに館外の研究者との相互協力関係のもと充実した研究体制を構築し、長崎に関する歴史・文化の調査、研究を多角的に行う。さらに、その研究成果を様々な形で県民・市民、地域に還元するとともに、地域活性化の様々な取り組みの素材として各方面の活用に供する。特に、県内各地の歴史・文化を紹介する地域展の開催を通じて、地域間交流による活性化を積極的に促進する。

長崎歴史文化博物館の施設、環境を最大限に活用し、歴史・文化の研究、体験等を通じて県民ひとりひとりが自己実現を図り、豊かな人生を築くための生涯学習の場を提供する。

使命4. 博物館に親しみ、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てる

長崎歴史文化博物館の施設の活用や貴重な歴史資料の様々な展示により、長崎の歴史の重要さや魅力子ども達に理解してもらい、長崎に生まれたこと、暮らすことを誇りに思い、長崎への愛着を醸成する取り組みを進める。

長崎歴史文化博物館ならではの楽しいユニークな体験を提供する。特に、子どもたちには博物館に行くという習慣を身につけてもらい、成長し大人になったら子どもを連れて博物館に足繁く通う、という好循環を創り出す。

また、長崎に暮らす人々にとって、ふるさとを訪れた大切なお客様を招待し長崎の歴史を紹介する場所として愛される施設となるよう努める。

使命5. 交流人口の拡大に寄与する

県、市の活性化の重要なキーワードのひとつに「交流人口の拡大」がある。

長崎独自の歴史の魅力を活かして広く情報発信を行い、長崎を訪れる人々を増やし、長崎の新しい観光地として地域の活性化に寄与する。

使命6. 地域活性化、まちづくりの拠点として活動する

長崎の歴史が持つ魅力を最大限に活用し、さまざまな知識・情報・資料を集積し、創造性を発揮して編集し長崎発の新しい文化を創りだす。このような博物館活動を通じて、コミュニティの維持・再構築を図るとともに、

産業化、商品化を視野に入れた歴史・文化のコンテンツ化に積極的に取り組む。

また、長崎の様々な祭りやイベントと連携し、長崎歴史文化博物館はじめ他の文化・観光施設との相乗効果を生み出しながら地域の活性化の拠点として積極的に活動する。

さらに、大学や企業、民間団体と連携し、歴史・文化を活用した地域の活性化や様々な課題への対応ができる体制整備と人材育成に取り組む。

使命7. 県の中核的博物館として県内の博物館や地域の指導・育成に努める

長崎県美術館と連携し、県内の博物館、美術館、資料館、さらに市町など、地域の歴史を活かした活性化に取り組む様々な組織体に対し、中核博物館として協力、指導を行い、県全体及び各地域の歴史による魅力づくり、情報発信などを通じた地域ブランドの向上を図る。

使命8. 新しい運営方針を示し、ビジネスモデルを構築する

緻密なマーケティングのプラットフォーム構築と総合的なマネジメントによる博物館運営により、効率的な経営と質の高い博物館活動という相反しがちな両面について、高い次元で両立させる。

マネジメントをも熟知した学芸・研究部門と、歴史・文化をも理解している管理部門の両者が、密接な連携を図り、高い相乗効果を発揮することが求められ、そのためには職員の育成も不可欠である。

また、館単独での収支バランスを適正に保つことはもとより、来館者による経済効果、商品開発、本県の地場産地との連携による産業振興など、歴史・文化を切り口とした経済・産業振興上の役割も求められている。

使命9. 建築理念を管理運営に活かす

由緒ある諏訪の森地区に復元された長崎奉行所立山役所の重厚で落ち着いたたたずまいなど、立地条件、設計・デザインの優位性を最大限に活かしたイベントや仕掛けを工夫し、長崎歴史文化博物館そのものを愛するファンを生み出す。

さらにその中から一部の人々にはボランティア活動を通して一人ひとりの生き甲斐を長崎歴史文化博物館に見いだして頂くなど、運営面においても開かれた博物館を具現化する。

使命10. 周辺と一体となった運営を行う

県民・市民の憩いの場である諏訪の森地区など周辺の歴史的地区、さらに近隣の企業・ホテル、地元商店街・自治会、各種団体、大学・学校などと連携し、人が行き交い、楽しさに満ち溢れたまちのにぎわいを創り出す。

(別紙1－2)

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する 基本理念及び基本的な性格

(1) 基本理念

中国をはじめとする東アジアとの近代交流史を一覧できる拠点として「発信・連携・交流」を基本理念とする。重要文化財である「旧香港上海銀行長崎支店」の紹介と、「孫文と梅屋庄吉」の関係、及び二人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした「長崎」の近代交流史に関する展示や関連事業を通じて広く情報発信する。また、国内外の博物館等と連携するとともに、県民、長崎市民に開かれ、国内はもとより、中国をはじめ東アジアの要人も訪れる友好のシンボルとなる施設として、今後の友好交流に寄与することを目指す。

(2) 基本的な性格

①魅力的な展示

旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉を核とした長崎近代交流史を紹介するとともに、上海航路や国際通信など長崎がその中で果たした役割等についても幅広く紹介する。また常に魅力ある展示とするため、可能な限り実物での展示を行うと同時に、定期的に資料の展示替えを行う。

②生涯学習・教育普及

多くの県民・市民への生涯学習・教育普及の場の一つとして、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることのできる身近な施設を目指す。

③国内外への情報発信

長崎の近代における交流の歴史、中国をはじめとする東アジアに関する情報等はもとより、長崎県内、長崎市内の観光情報等もICT機能を活用しながら発信することを目指す。

※ ICT：情報通信技術

④他施設等との連携

資料収集、資料保管、アーカイブ、閲覧、レファレンス機能については、長崎歴史文化博物館が主体となっていく。また、必要に応じ他施設等とも十分な連携を図る。

※アーカイブ：「記録」や「資料」の総称。またそれをまとめて保存すること。その場所、機関。

レファレンス：「資料相談」「資料参照」等のサービス。

⑤調査・研究

上記の事業を進めるため、長崎の近代交流史に関する調査研究については、「長崎学」の拠点施設である長崎歴史文化博物館等で行う。また、県内大学をはじめ、国内外の研究者とも交流し、調査研究の熟度を高める。

※長崎学：県下各地を対象とし、国内外の交流史や文化史など様々な角度から長崎をとらえる学問の総称。

⑥県民、市民参加・憩いの場

多くの県民、市民が訪れ、積極的なボランティアの参加による住民参加型の施設であるとともに、来館者にとって憩いの場となるような施設を目指す。

⑦長崎歴史文化博物館との関係

長崎歴史文化博物館においては、長崎学の推進を一つの使命として調査研究を進め、その成果を具体的に展覧会等を通じて還元しているところである。長崎の近代交流史をテーマとするミュージアムは、長崎歴史文化博物館とともにその展示の場となり、講演や国内外の孫文関係館との交流など、友好交流拠点施設となることを目指す。

(別紙2)

指定管理業務の範囲

1. 長崎歴史文化博物館にかかる指定管理業務の範囲は下記(1)～(14)のとおりとする。

記

(1) 管理運営業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日

※利用者のサービス改善や経営効率化等のため、長崎歴史文化博物館条例の規定に基づき、変更することは可能である。

②開館時間

午前8時30分から午後9時までの12時間30分を基本とする

(常設展示は午前8時30分から午後7時まで)

※利用者のサービス改善や経営効率化等のため、長崎歴史文化博物館条例の規定に基づき、変更することは可能である。(季節や曜日別での設定を含む)

③公平性の確保

長崎歴史文化博物館の管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。

④禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

収蔵資料、長崎歴史文化博物館施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑤人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑥管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない(退職後もその対象となるものである)。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑦情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎歴史文化博物館の管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑧県庁エコオフィスプランへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している県庁エコオフィスプランの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑨危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、職員への講習等を行うものとする。特に新型コロナウイルス感染症感染拡大予防については、(公財)日本博物館協会が策定しているガイドラインに沿った対応をすること。

⑩県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・定例会(業務進捗報告、施設管理報告等)
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告(年度末、約半年毎、重要事項については随時)

(2) 収蔵資料の収集・保管・修復・利用及び展示に関する業務

①収蔵資料の収集に関する調査

収蔵資料を基に、より特色のある質の高いコレクションの形成を行うため、以下の収集方針に基づき、収集のための調査及び県への支援を行う。資料1-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」、資料1-2「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」を参照すること。なお、長崎歴史文化博物館として収集した資料の所有権は県又は長崎市に帰属する。

- ・海外交流史に関する資料
- ・近世長崎の美術資料、工芸資料
- ・長崎奉行所に関する資料
- ・長崎文化に関する資料
- ・長崎の近代交流史に関する資料
- ・その他関連する資料

②収蔵資料の保管業務と修復業務

ア) 管理状況の確認

資料の材質や性質に適した保存環境を維持するため、収蔵庫や展示室等の日常的な空調管理及び湿度管理を実施するとともに、損傷、カビや害虫、空気環境など危険因子に対する適切な処置を行う。

イ) 修復

収蔵資料の安全な保存・展示のために、計画的に、修復・汚損除去・保護用ガラス装着等の適切な処置を行う。

ウ) 収蔵品及びデータベースの管理・更新

資料2-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱」及び資料2-2「長崎歴史文化博物館図書資料管理取扱要綱」に基づき収蔵資料の情報を適正に管理、更新するとともに、指定期間中に全てを確認する。うち、重要物品である収蔵資料については毎年全数点検を行う。

※重要物品とは評価額100万円以上の資料及び指定文化財を指す。

③収蔵資料の利用（貸出）等

他館等への収蔵資料の貸出について、資料2-3「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」に基づき貸出しを行う。また、収蔵資料の撮影、画像の使用等についても同様の業務を行う。

なお、資料の貸出しにあたっては、必要に応じ、所有者である県及び長崎市との協議を行う。

④歴史・美術資料の展覧会業務

展覧会を行う際の主な業務内容

- ア) 展覧会の企画及び当該企画を実現するための調査業務
- イ) 展覧会の企画を実現するための他館の歴史・美術資料等の貸借に係る交渉業務
- ウ) 展覧会に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等の業務
- エ) 展覧会に係る広報等の集客業務
- オ) 展覧会に係る図録、報告書等の作成業務
- カ) 展覧会の歴史・美術資料監視・点検業務
- キ) 展覧会の歴史・美術資料説明業務
- ク) 健全な展示環境の確保業務

〈1〉常設展示

1) 館の特色や姿勢を表す博物館活動の柱と位置づけ、県民・市民の長崎の歴史と文化に対する関心を高め、観光客に対しても長崎の歴史と文化をアピールする。

- ・通史展示（古代から現代までの長崎の歴史を一覧できる）
- ・近世長崎の海外交流史を主題とした歴史文化展示
- ・美術、工芸展示
- ・長崎奉行所関連・情景展示
- ・常設ミニ企画展（常設展を補完する地域展やテーマ展示など）

2) オランダのライデン国立民族学博物館などから、資料を借用し、常設展示室で展示する。

3) 県担当者の指導の下、東京国立博物館から、「長崎奉行所キリシタン関係遺品」（重要文化財含む）を2年毎に借用し、奉行所展示室で展示する。

〈2〉企画展示

常設展示だけでは十分に紹介できない長崎の多彩な歴史・文化等について、様々な視点で企画する展覧会を開催する。

また、長崎学の研究拠点を目指す立場から、展覧会の開催を通して長崎学に関する情報を世界に発信し、集客範囲を国内のみならず、アジアはじめとする海外までを対象にした活動を行う。

- ・独自の調査研究に基づく自主企画展
- ・県内の地域の歴史や文化を取り上げる展覧会
- ・他館や新聞社・放送局等との共同企画による展覧会
- ・国内外の博物館と連携して所蔵資料を相互利用し企画・巡回する展覧会等

(3) 長崎の歴史・文化に関する調査及び研究に関する業務

- ①長崎歴史文化博物館の収蔵資料に関する調査研究
- ②資料の保存修復に関する調査研究
- ③展覧会企画に関する調査研究
- ④生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤長崎の歴史・文化に関する調査研究
- ⑥長崎市長崎学研究所と連携した調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

- ①様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、近世長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果等に関する講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。なお、参加者から受講料として、一部利用者負担を求めることができる。
- ②修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③伝統工芸体験工房で、長崎の伝統工芸を伝え、来館者が体験できる工房を設置運営する。
- ④県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ⑤学校教育の一環として館を利用してもらうなど、教育機関との連携を積極的に行い、子どもたちの利用促進を図る。
- ⑥離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の歴史・文化情報の提供に関する業務

レファレンスルームや長崎県内の文化施設が所有する情報を一度に検索できるミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、全国の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行う。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数40万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ①現在の博物館運営に即した広報・マーケティングのプラットフォームを構築する。
- ②展覧会ごとに戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③会員事業を実施する。
- ④定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ⑤館の利用促進を図るためのイベント等を開催する。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

- ①県内の中核博物館としての取組（各種技術指導を含む）
- ②県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進
- ③オランダのライデン国立民族学博物館等との交流・連携
- ④中華人民共和国の福建博物院との交流・連携
- ⑤中華人民共和国湖北省3館との交流・連携
- ⑥大韓民国釜山博物館との交流・連携

(8) 博物館の利用許可及び利用料金に関する業務

- ①利用料金の設定、変更に関する業務

利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

②利用許可申請の受付、利用許可証の交付及び利用料金の徴収業務

ホール、講座室、イベントの間、会議室、イベント広場等の施設貸出について利用促進を図るとともに、住民の公平な利用を確保すること。

③観覧券の発券及び観覧料金の徴収業務

(9) ミュージアムショップ・レストランの運営に関する業務

①ミュージアムショップの管理運営

収蔵資料及び展覧会に関連した商品や長崎の歴史や文化にちなんだ商品の開発及び販売を行う。

②レストランの管理運営

来館者の休憩・飲食・会食の場として、料理や飲料等を提供するレストランを運営する。

(10) 博物館施設及び附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

①指定管理者は、県との緊密な連携の下、善良な管理者の注意義務をもって施設及び附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、(2)

②ウ)による。

②施設及び附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。

③緊急時に適切な対応をするため、危機管理体制の整備・講習等を実施する。

④施設及び附属設備等(物品を含む)の構造・造作を改変することはできないものである。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。

⑤原則として、1件あたり100万円以下の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものである。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

⑥県及び長崎市が館の管理運営に必要なと認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。

⑦長崎歴史文化博物館の災害保険契約について、災害保険契約については、県が都道府県有物件災害共済事業(地方自治法第263条の2の規定に基づき、都道府県有財産の損害に対する相互共済事業保険契約)に基づき措置する。施設賠償責任及び来館者傷害保険については、指定管理者が負担金事業として措置する。収蔵資料についての保険について県は措置しない。

⑧施設及び附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-1の「博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(11) 歴史・文化による地域づくりに資する業務

他の文化施設をはじめ、教育機関や福祉機関、医療機関と連携し、長崎の歴史・文化に触れられる機会の提供とともに関係人材の育成に寄与する。

(12) 観光交流人口に資する業務

周辺の観光・集客施設をはじめ、多様な地域資源と連携した事業展開を推進し、国内外からの観光客の誘客など、交流人口の拡大に寄与する。

(13) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(14) その他設置目的や長崎歴史文化博物館の使命を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

2. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにかかる指定管理業務の範囲は下記のとおりとする。

(1) 指定管理者業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

- ・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日を設定

- ※現在は、第3月曜日（祝日の場合は火曜日が休館）を休館日としているが、利用者のサービス改善や経営効率化等のため、変更することは可能である。

②開館時間

午前9時から午後5時までの8時間を基本とする。

③公平性等の確保

- ・ミュージアムの管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。
- ・高齢者、障害者等の利用については、十分な配慮を行う。

④外国人利用者への配慮

⑤禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

展示資料、ミュージアム施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑥人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑦管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。

また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない（退職後もその対象となるものである）。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑧情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑨県庁エコオフィスプランへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している県庁エコオフィスプランの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑩危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、講習等を行うものとする。

特に新型コロナウイルス感染症感染拡大予防については、（公財）日本博物館協会が策定しているガイドラインに沿った対応をすること。

⑪県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・長崎歴史文化博物館での定例会（業務進捗報告、施設管理報告、資料管理報告等）…週1回程度
- ・業務モニタリング（年数回の業務進捗状況の確認）
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告（年度末、約半年毎、重要事項については随時）

（２）収蔵資料の利用及び展示に関する業務

①展示業務

展覧会を行う際の主な業務は以下のとおりである。

- （ア）展示の企画及び当該企画を実現するための調査
- （イ）展示の企画を実現するための他館の資料等の貸借に係る交渉
- （ウ）展示に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等
- （エ）展示に係る広報等の集客
- （オ）展示に係る図録、報告書等の作成
- （カ）展示資料監視・点検
- （キ）展示資料説明
- （ク）健全な展示環境の確保

（３）長崎の近代交流史に関する調査及び研究に関する業務

調査研究に関する主な業務は以下のとおりである。

- ①長崎の近代交流史に関する調査研究
- ②長崎歴史文化博物館の収蔵資料に関する調査研究
- ③資料の保存修復に関する調査研究
- ④展覧会企画に関する調査研究
- ⑤生涯学習支援に関する調査研究

（４）教育普及・生涯学習支援に関する業務

教育普及・生涯学習支援に関する主な業務は以下のとおりである。

- ①様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、長崎の近代交流史に関する研究成果等の講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。
なお、参加者から実費相当額程度の利用者負担を求めることができる。
- ②修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ④学校教育の一環として館を利用してもらうなど、教育機関との連携を積極的に行い、子供たちの利用促進を図る。
- ⑤離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

（５）長崎の近代交流史の情報提供に関する業務

レファレンスやミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、国内外の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行うこと。

（６）広報・マーケティング業務

年間総入館者数3万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ① 現在のミュージアム運営に即した広報・マーケティングのプラットフォームを構築する。
- ② 戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③ 定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ④ ミュージアムの利用促進を図るため、「長崎さるく」などの各種イベントとの連携を図る。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

・県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進

(8) 施設の利用料金に関する業務

①利用料金の設定、変更に関する業務

利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

②観覧券の発券及び料金の徴収業務

(9) ミュージアムの附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

①指定管理者は、県との緊密な連携の下、重要文化財であることを鑑み、善良な管理者の注意義務をもって附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、長崎歴史文化博物館にて行う。

②附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。

③附属設備等（物品を含む）の構造・造作を改変することはできない。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。

④原則として、1件あたり100万円未満の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものとする。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

⑤県及び長崎市が管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。

⑥附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-2の「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(10) 歴史・文化による地域づくりに資する業務

他の文化施設をはじめ、教育機関や福祉機関、医療機関と連携し、長崎の歴史・文化に触れられる機会の提供とともに関係人材の育成に寄与する。

(11) 観光交流人口に資する業務

周辺の観光・集客施設をはじめ、多様な地域資源と連携した事業展開を推進し、国内外からの観光客の誘客など、交流人口の拡大に寄与する。

(12) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(13) その他ミュージアムの設置目的を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

(別紙3)

事業経費区分表

長崎歴史文化博物館における指定管理業務の遂行に要する事業経費の区分を以下のとおりとする。

■負担金等の対象となる業務経費

- 1 人件費（ショップ、レストラン等に係る従業員の人件費を除く）
- 2 施設維持管理業務費
 - (1) 光熱水費
 - (2) 施設維持管理費
 - ①施設設備保守点検費等
 - ②清掃、警備、樹木管理等
 - ③施設の修繕費・消耗品費
 - ④受付案内業務費等
- 3 事業活動費
 - (1) 調査研究業務費
 - (2) 教育普及・生涯学習支援業務費
 - (3) 資料修復費等
- 4 その他、県が負担金で支出することが適当と認めた業務費

■利用料金等の対象となる業務経費

- 1 事業活動費
 - (1) 展覧会及び展示事業費
 - ①常設展示、展示替えに係る経費
 - ②企画展示に係る経費
 - ③図録等の作成費
 - (2) 業務経費
 - ①広報、マーケティング費用
 - ②寸劇、イベント等自主事業費
 - ③駐車場運営費
 - ④施設貸出業務費
 - (3) ボランティア経費
 - (4) ミュージアムショップ経費
 - (5) レストラン経費
- 2 その他
博物館の管理運営に係る業務で、指定管理者が独自に実施する業務費

リスク分担表

リスクの種類	内 容	負担者	
		県	指定管理者
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
周辺施設・住民及び 施設利用者への対応	地域との協調		○
	施設管理、運營業務内容に対する住民及び施設利用者からの訴訟、反対や要望への対応		○
	上記以外	○	
法令の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす法令変更	○	
	上記以外		○
税制度の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす税制変更	○	
	一般的な税制変更		○
事業の変更	県の責めによる理由から、施設管理、運營業務の継続に支障が生じた場合、又は業務内容の変更を余儀なくされた場合の経費及びその後の維持管理経費における当該事情による増加経費負担	○	
	上記以外		○
不可抗力	不可抗力（暴風、豪雨、洪水、地震、落盤、火災、争乱、暴動、その他の県又は指定管理者のいずれの責めにも帰することのできない自然的又は人為的な現象）に伴う、施設、設備、資料の修復による経費の増加及び事業履行不能	○	
施設・設備の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
資料等の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
第三者への賠償	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外	○	
セキュリティ	警備不備による情報漏洩、犯罪発生		○
事業終了時の費用	指定管理者の期間が終了した場合又は期間中途における業務を廃止した場合における事業者の撤収費用		○

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 乙は、個人情報(長崎県個人情報保護条例(以下「条例」という。)第2条第1号に規定する個人情報をいう。以下同じ。)の保護の重要性を認識し、この契約による業務を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(秘密の保持)

第2 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第3 乙は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(適正管理)

第4 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(事業所内からの個人情報の持出しの禁止)

第5 乙は、甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、乙の事業所の外に持ち出してはならない。

(目的外利用及び提供の禁止)

第6 乙は、甲が指示したときを除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、契約の目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第7 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による業務を行うため甲から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第8 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による個人情報を取り扱う業務については、自ら行うものとし、第三者に委託してはならない。

(資料等の返還)

第9 乙は、この契約による業務を行うため甲から提供を受け、又は乙自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときはその指示に従うものとする。

(業務に従事している者への周知)

第10 乙は、この契約による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においても、当該業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は当該業務の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知しなければならない。

(従事者等の特定)

第11 乙は、この契約による業務に従事する者及びその責任者(以下「従事者等」という。)を特定し、その管理及び実施体制について、甲に書面で報告しなければならない。なお、当該報告をした後にその内容が変更になった場合も同様とする。

(従事者等に対する教育)

第12 乙は、従事者等に対し、個人情報の取扱いについての教育及び監督をしなければならない。

(特記事項の遵守状況の報告)

第13 乙は、甲から求めがあったときは、この特記事項の遵守状況について甲に対して報告しなければならない。

(調査)

第14 甲は、乙がこの契約による業務を行うに当たり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(事故報告)

第15 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、その指示に従うものとする。

(個人情報の取扱いに関する罰則)

第16 条例に規定される個人情報の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 業務に従事している者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書であって、個人の氏名、生年月日その他の記述等により当該個人を容易に検索することができるように体系的に構成されたもの（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したとき	2年以下の懲役又は100万円以下の罰金 (条例第63条)
②正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含み、前述のものを除く。）を提供したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第64条)
③その業務に関して知り得た保有個人情報をも自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第65条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

この契約による業務に従事している者又は従事していた者が行った(1)の①から③までの行為については、乙（条例第68条第1項の法人又は人をいう。）に対しても、①から③までに掲げる罰金刑が科せられる。

(特定個人情報の取扱いに関する罰則)

第17 特定個人情報（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下「番号法」という。）第2条第8項に規定する特定個人情報をいう。）の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 個人番号利用事務（番号法第2条第10項に規定する個人番号利用事務をいう。以下同じ。）又は個人番号関係事務（番号法第2条第11項に規定する個人番号関係事務をいう。以下同じ。）に従事する者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、その業務に関して取り扱った個人の秘密に属する事項が記録された特定個人情報ファイル（その全部又は一部を複製し、又は加工した特定個人情報ファイルを含む。）を提供したとき	4年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第67条)
②業務に関して知り得た個人番号を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	3年以下の懲役若しくは150万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第68条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

個人番号利用事務又は個人番号関係事務に従事する者又は従事していた者が行った(1)の①又は②の行為については、乙（番号法第77条の法人又は人をいう。）に対しても、①又は②に掲げる罰金刑が科せられる。

(別紙6)

長崎歴史文化博物館及び長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／ 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム利用料金一覧

長崎歴史文化博物館

□常設展利用料金

(単位：円)

	一般	小・中・高学生	備考
普通観覧料金	630	310	
団体割引料金	500	250	15名以上

(消費税及び地方消費税込み)

※減免事項

- 1 県内在住の小・中学生については無料。
- 2 学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲・ろう・養護学校生が利用する場合は、引率の教員を含め、無料。
- 3 障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者及び介護者1名は無料。
- 4 館の認定を受けた観光ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

□貸室等利用料（1）

(単位：円)

名 称	面 積 (㎡)	単 位	料 金 (入場無料の場合)
企画展示室	(1) 300	1 日	19,140
	(2) 300	1 日	19,140
	(3) 215	1 日	13,720
	(4) 215	1 日	13,720
ホール	178.3	1 回	6,710
講座室	66.2	1 時間	630
会議室	(1) 16.8	1 時間	520
	(2) 16.8	1 時間	520
	(3) 16.8	1 時間	520
イベントの間	広間 1 17.5	1 回	1,150
	広間 2 22.1	1 回	1,360
	次の間 7.4	1 回	470
	待合 14.7	1 回	940
	小間 25.4	1 回	4,710
	野点スペース 37	1 回	2,310

※入場料等を徴する場合は、倍額とする。

(入場料等とは入場料、参加登録料、会費など、いかなる名目を問わず、入場者から徴収する料金のこと。)

※1日を9:00~13:00、13:00~17:00、17:00~21:00の3つに区分し、それぞれを1回とする。

※貸室等利用料の減免基準

- 1 長崎県、長崎市、県内の小・中・高・盲・ろう・養護学校のいずれかが、経費の一部又は全部を負担して利用するもので、入場料等を徴収しない場合は7割免除。入場料等を徴収する場合は5割免除。
- 2 その他、館長が必要と認める場合はその都度定める。

□貸室等利用料（２）

（単位：円）

名 称	種 別	単 位	料 金
貸工房	73.7㎡	1 月	21,000
処理室(くん蒸室)		1 回	62,860
写真撮影室	機材持ち込み 66.2	1 時間	680
	機材(ストロボ、三脚、撮影台)込み	1 時間	1,570

※貸室等利用料（２）減免基準 1.館長が必要と認める場合はその都度定める。

□駐車場利用料

（単位：円）

名 称	種 別	単 位	料 金
駐車場(一般)	昼間(8:30~22:00)	30分	150
	夜間(22:00~翌8:30)	1 泊	840
駐車場(バス)	昼間(8:30~22:00)	30分	630
	夜間(22:00~翌8:30)	1 泊	2,100

※館利用者（観覧、講座受講、ショップ、レストラン利用等）は、3時間まで110円/時

※駐車場利用料減免基準 1.館利用者で障害者手帳保持者は無料。

□備品等使用料

（単位：円）

名 称		単 位	料 金
<企 画 展 示 室 用>			
展示ケース(1台)	ハイケース	1 日	1,570
	行灯ケース	1 日	1,050
	覗きケース	1 日	1,050
展示台(1個)		1 日	110
スポットライト(1個)		1 日	160
ピクチャーハンガー (1セット)		1 日	30
会議机(1台)		1 日	120
椅子(1脚)		1 日	120
<ホール利用>			
液晶プロジェクター		1 日	13,200
映写スクリーン		1 日	1,560
音響・拡音装置 一式		1 日	9,420
<イベントの間利用>			
茶道具 一式		1 日	4,080
折り畳み机(1台)		1 日	120

※一日を9:00~13:00、13:00~17:00、17:00~21:00の3つに区分し、区分利用（1回）は1/3の額とする。（展示ケース、展示台は終日貸しのみ）

□資料熟覧等の使用料

(単位：円)

区 分	種 別	単 位	料 金
学術研究	模写・模造	1 点・1 日	2,100
	写真撮影	1 カット	210
	映像撮影	1 カット	310
	原板使用	1 枚	1,050
	マイクロフィルム模写	1 枚	110
	コピー・データ出力(モノクロ)	1 枚	10
	コピー・データ出力(カラー)	1 枚	110
学術研究以外	模写・模造	1 点・1 日	2,100
	写真撮影	1 カット	2,100
	映像撮影	1 カット	3,140
	原板使用	1 枚	10,480
	マイクロフィルム模写	1 枚	110
	コピー・データ出力(モノクロ)	1 枚	10
	コピー・データ出力(カラー)	1 枚	110

長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム利用料金

□利用料金

(単位：円)

	一般・大・高	小・中学生	備考
普通観覧料金	300	150	
団体割引料金	240	90	15名以上

(消費税及び地方消費税込み)

※減免事項

- 1 県内在住の小・中学生については無料。
- 2 学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲・ろう・養護学校生が利用する場合は、引率の教員を含め、無料。
- 3 障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)、医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者及び介護者 1 名は無料。

(参考)長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館を含む利用料金

〈資料1-1〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱(県資料分)

(目的)

第1条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）に収蔵し、展示するために収集する資料（以下「資料」という。）について、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要綱において、収集とは県が資料を購入、寄贈、又は寄託を受けることをいう。

(収集の基本方針)

第3条 資料の収集は、次の基本方針に基づいて行うものとする。

(1) 長崎県美術館の基本方針

- 一 長崎ゆかりの美術や郷土作家の作品
- 二 須磨コレクションを起点とするスペイン美術
- 三 美術館にふさわしい優れた美術作品

(2) 長崎歴史文化博物館の基本方針

- 一 海外交流史に関する資料
- 二 近世長崎の美術資料、工芸資料
- 三 長崎奉行所に関する資料
- 四 長崎文化に関する資料

(寄贈)

第4条 県へ資料を寄贈しようとする者は、美術館・博物館資料寄贈申込書（様式第1号）を提出するものとする。

2 県は、寄贈の受納が決定したときは、申込者に対し、寄贈受領書（様式第2号）を通知するとともに、寄贈品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(寄託)

第5条 県へ資料を寄託しようとする者は、寄託申込書（様式第3号）又は寄託承諾書（様式第4号）を提出するものとする。

2 県は、前項の規定による寄託を受けたときは、申込者に対し、寄託証書（様式第5号）を交付するとともに、寄託品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

3 寄託者は、資料の返還を受けようとする場合には、返還を受けようとする1月前までに県に返還請求書（様式第8号）を提出するものとする。

4 寄託者の氏名、商号若しくは住所等に変更があったときは、寄託者は所有者等変更届書（様式第9号）に変更する内容を証する書類及び寄託証書を添えて、県に提出するものとする。

(資料調査)

第6条 収集にあたっては、あらかじめ県及び美術館・博物館の学芸員等が資料調査を行い、県に調査報告を行うものとする。

(預かり)

第7条 前条による調査資料は、所有者の了解を得て、美術館・博物館において必要な期間、次の条件を付して預かることができる。

- 一 預かった資料は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館収蔵資料の管理等基準により、一時保管庫に保管する。
 - 二 美術館・博物館が預かり資料の模写、模造、撮影若しくは図書等に掲載する必要が生じたとき、又は美術館・博物館外に持ち出す必要が生じた場合は、事前に所有者の承諾を受けること。
 - 三 資料を預かるにあたっては、預かる期間、輸送等に要する経費（輸送費、保険料等）の負担及び資料の評価額を事前に所有者と協議すること。
- 2 資料を預かる場合は、資料預かり書（様式第6号）を所有者に交付し、資料預かり簿（様式第7号）に、資料名、所有者、預かり期間、担当者等の必要事項を記載すること。
- 3 やむを得ず、預かり期間を延長する必要がある場合は、所有者と協議のうえ決定すること。

（資料収集委員会及び価格評価委員会）

第8条 資料の収集にあたって、県は資料収集委員会（以下「収集委員会」という。）を設置する。また、価格評価にあたっては価格評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

2 収集委員会及び評価委員会に関する事項は別に定める。

（収集）

第9条 県は収集委員会及び評価委員会が提出する答申に基づいて収集の可否を判断する。

（資料の管理）

第10条 収集した資料は美術館・博物館に収蔵し、管理は美術館・博物館の指定管理者がそれぞれ行う。

〈資料1－2〉

長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱（市資料分）

（目的）

第1条 この要綱は、長崎市が長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において取得、保管及び活用する資料について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、取得とは長崎市が購入、又は寄贈もしくは寄託を受けることをいう。

（取得する資料の範囲）

第3条 長崎市が博物館において保管活用するために取得する資料は次の各号のとおりとする。なお、資料の製作・伝来時期は、概ね長崎の開港から外国人居留地が廃止された時期とする。

- （1）長崎における海外交流史に関する資料
- （2）長崎奉行所に関する資料
- （3）長崎の美術工芸資料
- （4）その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料

（事前調査）

第4条 市長は、資料を取得しようとするときは、事前に調査を行い、資料調書を作成しなければならない。

2 前項に規定する資料調書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。

- （1）名称（フリガナ）
- （2）作家・著者
- （3）生産地
- （4）製作・伝来時期
- （5）コレクション・文庫等の名称
- （6）員数（単位）
- （7）サイズ
- （8）素材・技法
- （9）形態・形状
- （10）付属品
- （11）箱・箱書き等
- （12）署名・落款・印章・サイン・賛等
- （13）文化財指定等の状況
- （14）資料を取得することが望ましい理由
- （15）その他、市長が必要と認める事項

（資料の一時保管）

第5条 市長は、資料の事前調査及び取得に要する手続きを行う期間中、所有者の承諾を得て、取得しようとする資料を博物館に保管することができる。なお、必要な輸送費などの経費の負担については、市長と所有者で協議して定める。

2 前項の規定により資料を保管する場合は、市長は、所有者に預書（様式第1号）を発行しなければならない。

3 第1項の規定に基づき資料を保管する場合は、長崎市が所蔵する資料と同じ注意をもって保管するものとする。

（博物館資料取得委員会の設置）

第6条 資料の取得について、その適正を期するため、必要により長崎歴史文化博物館資料取得委員会(以下「取得委員会」という。)を置く。

（取得委員会の組織）

第7条 取得委員会は、資料の数量と内容に応じて委員2人以上20人以内をもって組織する。

2 取得委員会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げるすべての条件を満たす者のなかから市長が委嘱する。

- （1）資料に関する学識を有する者

- (2) 人格高潔であり、公正な判断ができる者
- (3) 収集する資料に対する利害関係のない者

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、当該審議及び報告が終了するまでの間とする。

(取得委員会の所掌事務)

第9条 取得委員会は、市長の求めに応じ、取得しようとする資料の学術的価値および価格について審議し、資料取得の是非及び価格を報告する。

2 前項に定める報告を行う場合、取得委員会は、次に掲げる事項を記載した資料の評価調書を作成し、委員全員が署名及び捺印して市長に提出しなければならない。

- (1) 名称（フリガナ）
- (2) 作家・著者
- (3) 生産地
- (4) 製作・伝来時期
- (5) コレクション・文庫等の名称
- (6) 員数（単位）
- (7) サイズ
- (8) 素材・技法
- (9) 形態・形状
- (10) 付属品
- (11) 箱・箱書き等
- (12) 署名・落款・印章・サイン・賛等
- (13) 文化財指定等の状況
- (14) 評価金額
- (15) その他、市長が必要と認める事項

(取得委員会の会長)

第10条 取得委員会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、取得委員会を代表する。
- 3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(取得委員会の会議)

第11条 取得委員会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 取得委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 取得委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(謝礼金)

第12条 委員が取得委員会に出席した場合には、市長は委員に対して長崎市会計規則（昭和39年長崎市規則第21号。以下「会計規則」という。）が定める方法により、謝礼金を支払う。

(守秘義務)

第13条 委員は、取得委員会において知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。ただし、資料の所有者及び市長の許可を得た場合は、この限りではない。

(台帳への登載)

第14条 市長は、寄贈を受け、又は購入した資料につき博物館収蔵資料管理データベースに登載するとともに会計規則に定める備品台帳に登載し、常に保有を明らかにしておかなければならない。

- 2 市長は、寄託された資料を適切に管理するため、前項に規定する備品台帳に準じた台帳を別途作成しなければならない。

(管理の委託)

第15条 市長は、資料を取得したときはその旨を長崎県に通知し、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎市条例第145号）第2条の規定により、当該資料の管理を長崎県に委託する。

（県との協議）

第16条 長崎市と長崎県が共同で資料を取得しようとするときは、この要綱にかかわらず長崎市と長崎県が協議しておこなう。

（取得に関する事務）

第17条 この要綱に規定する資料の取得に関する一切の事務は、文化観光部文化財課が処理する。

（委任）

第18条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が定める。

附則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料管理取扱要綱

目次

- 第 1 章 総則（第 1 条—第 3 条）
- 第 2 章 取得事務（第 4 条）
- 第 3 章 管理事務（第 5 条—第 10 条）
- 附則

第 1 章 総則

（目的）

第 1 条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館において収蔵し、展示する資料（以下「収蔵品」という。）の管理について、必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

第 2 条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- （1）管理者 長崎県文化振興・世界遺産課長をいう。
- （2）会計員 長崎県文化振興・世界遺産課の総務・予算班長をいう。
- （3）点検者 管理者の命を受け、収蔵品の抽出点検及び確認を行う者をいう。
- （4）指定管理者 県の指定を受けた長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館の指定管理者をいう。
- （5）ながさきミュージアムネットワーク 電子計算機を使用して、収蔵品の受入れ、払出しその他の収蔵品管理情報を入力して、収蔵品の取得、管理及び処分に関する事務を行うためのデータベースネットワークシステムをいう。

（収蔵品の分類）

第 3 条 収蔵品は次の各号に分類する。

- （1）県有資料
- （2）寄託資料

2 収蔵品の分類細目については、別表のとおりとする。

第 2 章 取得事務

（収蔵品の収集）

第 4 条 収蔵品は、「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」に基づき収集するものとする。

第 3 章 管理事務

（管理者）

第 5 条 管理者は、長崎県美術館又は長崎歴史文化博物館に収蔵品を配置し、点検者を指名するものとする。

- 2 管理者は、長崎県美術館において、3 年間で全ての収蔵品の点検を行うための 3 箇年計画及びそれに対する年間スケジュールを毎会計年度当初に作成する。
- 3 管理者は、長崎歴史文化博物館において、6 年間で全ての収蔵品の点検を行うための 6 箇年計画及びそれに対する年間スケジュールを毎会計年度当初に作成する。
- 4 管理者は、収蔵品管理簿兼出納簿（様式第 1 号）を備え、収蔵品の保有状況を明らかにして管理しなければならない。
- 5 管理者は、その管理する収蔵品を別表に掲げる分類細目ごとに整理し、1 点ごとに収蔵資料番号を記載した収蔵品番号シール（様式第 2 号）を貼付して保管しなければならない。ただし、シールの貼付が困難な収蔵品については、額縁又は収納箱等の付属品に貼付する等、その収蔵品に適合した方法により管理できる。
- 6 管理者は、第 2 項及び第 3 項の年間スケジュールに基づき、指定管理者に対し、配置された収蔵品と収蔵品管理簿兼出納簿との点検及び照合を行わせ、その結果について報告を求めなければならない。
- 7 管理者は、指定管理者に対し、長崎県物品取扱規則第 10 条第 1 号の重要物品に該当する収蔵品について、毎年度全数点検を行わせ、その結果を翌年度の 4 月末日までに報告するよう求めなければならない。
- 8 管理者は、収蔵品の出納をさせようとするときは、会計員に対し、次に掲げる事項を通知して行わなければならない。
 - （1）出納させる収蔵品の品名、分類細目、規格、数量及び金額
 - （2）出納の時期、配置場所及び点検者の氏名

(3) 前2号に定めるもののほか、必要な事項

(指定管理者)

第6条 指定管理者は、使用する収蔵品を常に善良な管理者の注意をもって使用し、管理しなければならない。

- 2 指定管理者は、前条第2項及び第3項の年間スケジュールに基づき、配置された収蔵品と収蔵品管理簿兼出納簿との点検及び照合作業を行い、その結果を速やかに管理者へ報告しなければならない。
- 3 指定管理者は、長崎県物品取扱規則第10条第1号の重要物品に該当する収蔵品について、毎年度全数点検を行い、その結果を翌年度の4月末日までに管理者へ報告しなければならない。
- 4 指定管理者は、第8条の交付があったときは、速やかに当該収蔵品の出納情報を「ながさきミュージアムネットワーク」へ入力しなければならない。
- 5 指定管理者は、本要綱のほか、第9条の規定により定められた基準を遵守しなければならない。

(点検者)

第7条 点検者は、前条第2項及び第3項の結果に基づき、一定数の収蔵品を抽出し、指定管理者立会いのもと、その点検及び確認を行うものとする。

- 2 点検者は、前項の規定による点検及び確認の結果を速やかに管理者へ報告しなければならない。

(会計員)

第8条 会計員は、第5条第8項の通知があったときは、速やかに当該収蔵品の出納を収蔵品管理簿兼出納簿（様式第1号）に登記し、その写しを指定管理者へ交付しなければならない。

(収蔵品の管理及び貸付等)

第9条 管理者は、具体的な収蔵品の管理、貸出及び閲覧事務等について、「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」を定めるものとする。

(定期報告)

第10条 管理者は、毎年度3月31日現在における重要物品現在高調書（様式第3号）を調製し、翌年度の5月末日までに会計管理者に提出しなければならない。

附 則

この要綱は、平成19年1月24日から施行する。

この要綱は、平成30年9月25日から施行する。

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館図書資料管理取扱要綱

目次

- 第1章 総則（第1条—第3条）
- 第2章 取得事務（第4条・第5条）
- 第3章 受入事務（第6条・第7条）
- 第4章 管理事務（第8条—第11条）
- 第5章 除籍（第12条—第17条）
- 第6章 帳簿（第18条・第19条）
- 第7章 補則（第20条）
- 附則

第1章 総則

（目的）

第1条 この要綱は、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において収蔵し、展示かつ閲覧に供する図書資料の管理について、必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

第2条 この要綱において、次の各号における用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- （1）管理者 長崎県文化振興・世界遺産課長をいう。
- （2）会計員 長崎県文化振興・世界遺産課の総務・予算班長をいう。
- （3）点検者 管理者の命を受け、図書資料の抽出点検及び確認を行う者をいう。
- （4）指定管理者 県の指定を受けた博物館の指定管理者をいう。
- （5）図書資料 博物館に収蔵する、原則として長崎県の郷土と文化に関係する文書、記録および図書類とする。
- （6）ながさきミュージアムネットワーク 電子計算機を使用して、図書資料の受入れ、払出しその他の図書資料管理情報を入力して、図書資料の取得、管理及び処分に関する事務を行うためのデータベースネットワークシステムをいう。ながさきミュージアムネットワークに登録された情報を、図書資料原簿とみなす。

（図書資料の分類）

第3条 図書資料はその形状等により、次の各号に区分し、その定義は当該各号に定めるところによる。

- （1）一般図書 郷土の歴史と文化の研究に必要な一般的な図書をいう。
- （2）郷土資料 郷土に関する文書・絵図・記録（電子データを含む）等をいう。
- （3）視聴覚資料 画像・映像又は音声によって記録された資料をいう。

2 図書資料の分類細目については、別表のとおりとする。

第2章 取得事務

（図書資料の収集）

第4条 図書資料は、博物館の展示や郷土の歴史と文化の研究に寄与するため、購入、寄贈、寄託により収集するものとする。

（図書資料の寄贈及び寄託）

第5条 図書資料の寄贈及び寄託については、別に定める。

第3章 受入事務

（図書資料の受入）

第6条 管理者が、図書資料の受け入れをさせようとするときは、会計員に対し次の各号に掲げる事項を通知して行わなければならない。

- （1）図書資料名
- （2）受入年月日及び受入先
- （3）資料番号および請求記号番号
- （4）価格（寄贈図書等で単価が明示されていないものを除く）

(図書資料受入原簿の登記)

第7条 会計員は、前条の通知があったときは、速やかに図書資料受入原簿（様式第1号）に登記し、その写しを指定管理者へ交付しなければならない。

第4章 管理事務

(図書資料の管理)

第8条 管理者は、博物館に図書資料を配置し、点検者を指名するものとする。

- 2 図書資料には一冊ごとに資料番号票（バーコード）及び請求番号票を貼付する。
- 3 管理者は、6年間で全ての図書資料の点検を行うための6箇年計画及びそれに対する年間スケジュールを毎会計年度当初に作成する。
- 4 管理者は、前項の年間スケジュールに基づき、指定管理者に対し、配置された図書資料と図書資料原簿との点検及び照合を行わせ、その結果について報告を求めなければならない。
- 5 管理者は、指定管理者に対し、長崎県物品取扱規則第10条第1号の重要物品に該当する図書資料について、毎年度全数点検を行わせ、その結果を翌年度の4月末日までに報告するよう求めなければならない。
- 6 管理者は、本要綱に定めるもののほか、図書資料の管理・取扱、貸出及び閲覧等の基準等について、別に定める。

(指定管理者)

第9条 指定管理者は、使用する図書資料を常に善良な管理者の注意をもって使用し、管理しなければならない。

- 2 指定管理者は、前条第3項の年間スケジュールに基づき、配置された図書資料と図書資料原簿との点検及び照合作業を行い、その結果を速やかに管理者へ報告しなければならない。
- 3 指定管理者は、長崎県物品取扱規則第10条第1号の重要物品に該当する図書資料について、毎年度全数点検を行い、その結果を翌年度の4月末日までに管理者へ報告しなければならない。
- 4 指定管理者は「ながさきミュージアムネットワーク」に必要情報を入力し、常に保有情報を明らかにしておかなければならない。
- 5 指定管理者は、本要綱のほか、前条第6項の規定により定められた基準等を遵守しなければならない。

(点検者)

第10条 点検者は、前条第2項及び第3項の結果に基づき、一定数の図書資料を抽出し、指定管理者立会いのもと、その点検及び確認を行うものとする。

- 2 点検者は、前項の規定による点検及び確認の結果を速やかに管理者へ報告しなければならない。

(定期報告)

第11条 管理者は、毎年度3月31日現在における重要物品現在高調書（様式第2号）を調製し、翌年度の5月末日までに会計管理者に提出しなければならない。

第5章 除籍

(図書資料の除籍)

第12条 管理者は、図書資料の適正な管理を行うため、次の各号に掲げる場合は図書資料の除籍を行うことができる。

- (1) 汚損・破損等が甚だしく、原状回復が不能となった場合
- (2) 重複本で資料的価値を失い保存する必要がなくなった場合
- (3) 不時の事故、災害、その他の特別な理由により亡失した場合
- (4) 所管転換を行う場合
- (5) 受入済みの図書館資料を合冊又は分冊して数量変更する場合
- (6) 前各号のほか、管理者が特に必要と認める場合

(図書資料の除籍の決定)

第13条 図書資料について、除籍の決定をしようとするときは、次の各号に掲げる事項を記載し、書面より管理者の決裁を受けなければならない。

- (1) 図書資料名
- (2) 受入年月日及び受入先

- (3) 資料番号
- (4) 価格（寄贈図書等で単価がされていないものを除く）
- (5) 除籍予定年月日
- (6) 除籍しようとする理由
- (7) その他参考となる事項

（図書資料の除籍の通知）

第14条 管理者が、図書資料の除籍をさせようとするときは、会計員に対して、前条の事項を通知して行わなければならない。管理者は、その旨を指定管理者に通知しなければならない。

（図書資料除籍簿の登記）

第15条 会計員は、図書資料を除籍するときは、図書資料除籍原簿（様式第3号）に登記しなければならない。

（処分の方法）

第16条 第13条の規定により除籍の決定をされた図書資料のうち、第12条第1号又は第2号の規定に該当するものの処分については、長崎県物品取扱規則第31条の規定を準用する。

（所管転換）

第17条 図書館資料の所管転換については、長崎県物品取扱規則第24条の規定を準用する。

第6章 帳簿

（会計員が備えるべき帳簿）

第18条 会計員は、次の各号に掲げる帳簿を備えなければならない。

- (1) 図書資料受入原簿（様式第1号）
- (2) 重要物品現在高調書（様式第2号）
- (3) 図書資料除籍原簿（様式第3号）
- (4) 図書資料原簿（ながさきミュージアムネットワーク登録データ）

（帳簿の登記を省略できる図書資料）

第19条 逐次刊行物については、帳簿の登記を省略できる。

第7章 補則

第20条 この要綱に定めるもののほか、図書資料の取扱に必要な事項は、管理者が別に定める。

附 則

この要綱は平成30年9月25日から施行する。

この要綱は令和4年4月1日から施行する。

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準

(目的)

第1条 この基準は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）において収蔵し、展示する資料（以下「資料」という。）の管理について、必要な事項を定める。

(管理者)

第2条 資料の管理は、美術館・博物館の指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う。

2 指定管理者は、善良なる管理者の注意をもって、資料を適正に保存管理し、取り扱わなければならない。

(管理基準)

第3条 資料の適正な保存管理及び取扱については、次の基準による。

- (1) 指定管理者は、資料を取り扱う職員及び保存担当の職員に必要な研修を行うこと。
- (2) 美術館に収蔵する資料は、収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、展示室、一時保管庫、城栄町収蔵庫（以下「美術館収蔵庫等」という。）で保管すること。博物館に収蔵する資料は、第1収蔵庫、第2収蔵庫、文書収蔵庫、展示室、一時保管庫（以下「博物館収蔵庫等」という。）で保管すること。
- (3) 収蔵する資料は、その性質に応じて適正な温湿度に保つこと。
- (4) 指定管理者は、美術館・博物館収蔵庫等の温湿度のデータを前月分のデータを翌月5日までに県に報告すること。
- (5) 展示している資料については、毎日目視による点検を行い、それを記録すること。異常があるときは直ちに県に報告すること。
- (6) 展示替え、貸し出し、修理等により資料を移動する場合は、県学芸員等の指示または立会により点検を行い、それを記録すること。
- (7) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺は常時点検を行い清潔に保つこと。虫等が発見された場合は、直ちに必要な処置を行い、県に報告すること。
- (8) 預かり等により新たに美術館・博物館に持ち込んだ資料は、必ず観察室に入れて虫や菌の付着がないか調査すること。必要な場合はくん蒸等の処置を行ってから保管すること。
- (9) 鍵の管理、美術館・博物館収蔵庫等の入室者管理、夜間の警備は厳重に行うこと。
- (10) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺に第三者が立ち入らないようにすること。開館時間中の展示室内には、警備員を配置して安全管理を図ること。

(指導助言)

第4条 県は、資料の管理状況を、随時点検するとともに、指定管理者に対して適切な指導助言を行う。

(資料の貸し出し)

第5条 指定管理者は、資料を借用しようとする者の主催する展覧会での出品を目的とし、その展覧会が公共性の高いものであると認められる場合、又は特に必要と認められる場合に限り、資料を貸し出すことができる。

2 貸し出しを許可するにあたって指定管理者は、あらかじめ県と協議しなければならない。

(貸し出しを許可する施設)

第6条 資料を貸し出すことのできるのは、次の条件を満たしている施設とする。

- (1) 保管、展示場所の温湿度の管理が適正に行われていること。
- (2) 資料の保管、展示に係る保安体制等が整っていること。
- (3) 貸し出しする資料の取り扱いを適正に行うことができる学芸員等が配置されていること。

(貸し出し条件)

第7条 資料の貸し出しにあたっては、次の条件を付するものとする。

- (1) 資料の取扱いについては、県及び美術館・博物館の学芸員の指示に従うこと。
- (2) 資料の展示先の施設についてのファシリティレポートを提出すること。
- (3) 寄託資料の貸し出しを受けようとする者は、自己の責任を持って、寄託者に承諾を得ること。

- (4) 資料の展示にあたっては、「長崎県美術館蔵」又は「長崎歴史文化博物館蔵」など、美術館・博物館に収蔵している資料であることを明記すること。寄託資料の場合は、寄託者の意思に従うこと。
- (5) 貸し出し先の負担により、適正な保険を付保すること。

2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(借用)

第8条 指定管理者は美術館・博物館での展示のために、他に所蔵する資料を借用することができる。但し、県において借用することが適当な場合は、県が借用の手続きを行う。

2 借用資料の管理については、第2条及び第3条に準じる。

(閲覧等)

第9条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料の閲覧及び特別閲覧（以下「閲覧等」という。）を許可することができる。

- (1) 閲覧等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
- (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
- (3) 公序良俗に反する用途に供するために閲覧等が行われると認められる場合
- (4) その他、閲覧等を許可することが適当でないと認められる場合

2 閲覧等を許可するにあたって指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(閲覧等許可条件)

第10条 閲覧等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 閲覧等は、原則として美術館・博物館内で、県及び美術館・博物館の学芸員等立会のもとで行うこと。
- (2) 閲覧等にあたっては、県及び美術館・博物館学芸員等の指示に従うこと。

2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(写真利用等)

第11条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用」等という）を許可することができる。

- (1) 写真利用等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
- (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
- (3) 公序良俗に反する用途に供するために写真利用等が行われると認められる場合
- (4) その他、写真利用等を許可することが適当でないと認められる場合

2 写真利用等を許可するにあたって、指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(写真利用許可条件)

第12条 写真利用等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 事前に申請した目的以外に使用しないこと。
- (2) 寄託資料については、事前に所有者の承諾を得ること。
- (3) 掲載等の場合には、「長崎県美術館蔵」及び「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (4) 提供した写真等は、使用後速やかに美術館・博物館に返却すること。
- (5) 新たに資料を撮影した場合、撮影したフィルム又は画像データを一部納付すること。
- (6) 掲載等の場合には、その掲載誌紙を2部以上、美術館・博物館に無償で納付すること。
- (7) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
- (8) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、二次使用が不可能な措置をとること。

2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

長崎歴史文化博物館の敷地内及び建物全体とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 屋根
 - ・漏水がない状態を保つこと。
 - ・瓦屋根の割れや浮き、ずれがないこと。
 - ・ルーフドレイン及び樋等が詰まっていないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
 - ・落ち葉、ごみ、砂等が集積していないこと。
- イ 外壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
- ウ 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・設計図書に定められた水密性、気密性、耐風圧性が保たれていること。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・自動扉は正常に作動すること。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- エ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- オ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) 外構に関する事項

- ア 工作物
 - ・汚損や破損等がないこと。
 - ・門扉や塀等については、防犯対策に考慮し、良好な状態を保つこと。
- イ 植栽等
 - ・敷地内の緑樹を保護し、周辺環境と調和した景観を保持すること。
 - ・剪定、除草、施肥、散水及び害虫防除等を計画的に行い、植栽を良好な状態に保つこと。

(3) 博物館特有の事項

設計図書（建築設計、展示設計）に定められた所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 収蔵庫
 - ・室内環境について、仕上げ材の調湿性、断熱性、中性性を保持すること。
 - ・収蔵庫扉の耐火性及び気密性を保持すること。
 - ・収蔵棚等の維持管理を適切に行うこと。
- イ 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- ウ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。（展示ケース内も同様とする。）

(4) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、博物館としての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限り博物館運営の妨げにならないように行う。

- ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
- ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、館内の良好な環境を保つこと。

イ 外構清掃

- ・敷地内のごみ、落ち葉、泥汚れ等を除去し、敷地内の環境を良好に保つとともに、近隣に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ・舗装面等に雑草が繁茂するのを除去すること。

ウ ごみの収集

- ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
- ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(5) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、常駐警備及び機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県と協議すること。

また、展示室では、展示資料の保全を図るために、監視員を配置する必要がある。

(6) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

- ・点検記録
- ・補修記録
- ・事故記録
- ・営繕工事完成図書

(7) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。

台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、博物館職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること。(追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。)

(1) 保守管理運営業務

ア 施設全体の統括管理業務

建築物環境衛生管理技術者を配置し、建物管理の全体スケジュールの調整等を行うこと。

イ 環境衛生管理業務

- | | | | |
|--------------|-----------------|--------------|----------|
| ・空気環境測定 | 法定点検：6回／年（27箇所） | | |
| ・雑用水大腸菌群検査 | 法定点検：6回／年 | ・雑排水槽清掃 | 2回／年（法定） |
| ・雑用水PH測定 | 法定点検：2回／年 | ・ばい煙測定 | 2回／年（法定） |
| ・中水残留塩素測定 | 法定点検：1回／週 | ・グリーストラップ | 12回／年 |
| ・薫蒸装置保守点検 | 必要に応じ | ・プラスタートラップ清掃 | 2回／年 |
| ・（活性炭撤去及び廃棄） | 使用回数による | | |
| ・害虫駆除 | 法定点検 2回／年 | | |

ウ 設備常駐管理業務

- ・建物・設備の維持管理、操作盤監視、日常点検、電球交換等
1名以上常駐（8:00～17:00 1人、12:30～21:00 1人）

エ 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 建物内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃（床1回／月）
（常設展示室：6回／年）
（企画展示室：4回／年）
ガラス清掃6回／年（外部4回／年、内部1回／年）

オ 警備管理業務

常駐管理1名以上常駐（開館日1名（24H））
（休館日1名24H）

- カ 電気設備点検保守業務
 - ・受変電設備（年次・月次） 法定点検：12回／年
 - ・漏電測定 法定点検：12回／年
 - ・非常用発電機 法定点検：12回／年
- キ 空調設備保守点検業務
 - ・直焚吸収式冷温発生器 定期点検：6回／年
 - ・冷却式HPチラー 定期点検：1回／年
 - ・冷却塔（開放式） 定期点検：2回／年
 - ・水处理装置 定期点検：1回／年
 - ・冷却水管理装置 定期点検：1回／年
 - ・軟水装置 定期点検：1回／年
 - ・薬注ポンプユニット 定期点検：1回／年
 - ・蒸気ボイラー 定期点検：2回／年
 - ・ファンコイルユニット 定期点検：2回／年
 - ・パッケージエアコン 定期点検：2回／年
 - ・セパレートエアコン 定期点検：2回／年
 - ・空調機コンパクト型 定期点検：3回／年
 - ・空調機天吊型ほか 定期点検：2回／年
 - ・自動制御・中央監視装置 定期点検：2回／年
 - ・トイレ換気口点検 定期点検：12回／年
 - ・送・排風機 必要に応じ
 - ・中性能フィルター フィルター交換：必要に応じ
 - ・ケミカルフィルター フィルター交換：必要に応じ
- ク 消防設備保守点検業務 法定点検：2回／年（機器点検・総合点検）
 - ・消火器、消火栓、自動火災警報機、非常放送、誘導灯等定期点検等
- ケ 昇降機設備業務（4基） 法定点検：12回／年
- コ 給排水設備業務
 - ・雨水濾過機 定期点検：2回／年
 - ・自動給水ポンプ 定期点検：1回／年
 - ・電気温水器 定期点検：12回／年

（2）その他付帯設備等に関する業務

- ア 自動ドア装置保守点検 2回／年
- イ シャッター保守点検 1回／年
- ウ 放送設備保守点検 2回／年
- エ 電話交換機保守点検 2回／年
- オ 調光装置設備保守点検 4回／年（うち自主2回）
- カ 音響設備保守点検 1回／年
- キ 駐車場料金システム保守点検 3回／年
- ク ながさきミュージアムネットワークシステム保守 12回／年
（ハードウェア保守、ソフトウェア更新）

（3）収蔵庫内等燻蒸 必要に応じ

（4）展示ケース内の環境保全 必要に応じ

（5）光熱水費等に係る業務

電気料金、ガス料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

（6）その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの 附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

記念館内の2階・3階の一部とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- イ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- ウ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、じゅうたんの磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) ミュージアム特有の事項

所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- イ 空調管理・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。
(展示ケース内も同様とする。)

(3) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、ミュージアムとしての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限りミュージアム運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、ミュージアム内の良好な環境を保つこと。
- イ ごみの収集
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(4) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県及び長崎市と協議すること。

(5) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

- ・点検記録
- ・補修記録
- ・事故記録
- ・営繕工事完成図書

(6) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。

台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、ミュージアム職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県及び長崎市と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること（追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。）。

(1) 保守管理運営業務

ア 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 施設内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃 (床 1 回／月)
(常設展示室：6 回／年)
ガラス清掃 6 回／年 (外部 4 回／年、内部 1 回／年)

イ 空調設備保守点検業務

【参考】現在、長崎市で行っている点検内容

- ・室内機 4 台 定期点検：1 回／年
- ・室外機 4 台 定期点検：1 回／年
- ・フィルター清掃 定期点検：1 回／年

(2) 光熱水費等に係る業務

電気料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(3) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

14 利用案内

【長崎歴史文化博物館】

1) 開館時間

展示室・ショップ	4月～11月 8:30～19:00（展示室の最終入館30分前）
	12月～3月 8:30～18:00
資料閲覧室	9:30～18:00（年始は閉室）
レストラン「銀嶺」	10:30～21:00（オーダーストップ1時間前）
伝統工芸体験工房・貸工房	9:00～18:00
施設貸出	9:00～21:00
駐車場	8:30～22:00
※1/1～1/3は駐車場を除き 10:00～18:00	

2) 休館日

毎月第1・3月曜日（祝日の場合は翌日）、12月28日～12月31日 休館 ※その他メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

大人 630円〔500円〕 小中学生 310円〔250円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・特別支援学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳（身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳）保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の保持者及び介護者1名は常設展は無料。

●企画展示 別料金

4) 交通案内

アクセス・駐車場台数

- 路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
- 路面電車「市役所」電停下車、徒歩7分。
- 路線バス「歴史文化博物館」バス停下車、徒歩3分。
- 長崎自動車道（長崎芒塚IC）より、諏訪神社方面へ10分。
- 駐車場 一般車62台、大型バス5台

5) お問い合わせ

〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1番1号
TEL. 095-818-8366 FAX. 095-818-8407
<https://www.nmhc.jp>

【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1) 開館時間

ミュージアム 9:00～17:00
多目的ホール 9:00～17:00（日中）
18:00～21:00（夜間）

2) 休館日

毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日） ※その他、メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

高・大・一般 300円〔240円〕 小・中学生 150円〔90円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・特別支援学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳（身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳）保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の保持者及び介護者1名は常設展は無料。

4) 交通案内

アクセス

- 路面電車「大浦天主堂」電停下車、徒歩3分。
- 路線バス「グラバー園」バス停下車、徒歩1分。
- 長崎自動車道（長崎IC・ながさき出島道路）より、グラバー園方面へ3分。
- 駐車場なし

5) お問い合わせ

〒850-0921 長崎県長崎市松ヶ枝町4番27号

TEL / FAX. 095-827-8746

<https://www.nmhc.jp>

令和 6 年度（2024年度）
長崎歴史文化博物館年報

令和 7 年（2025年）7 月発行

編集・発行 長崎歴史文化博物館
〒850-0007 長崎県長崎市立山1-1-1
TEL 095-818-8366 FAX 095-818-8407
印刷 株式会社インテックス